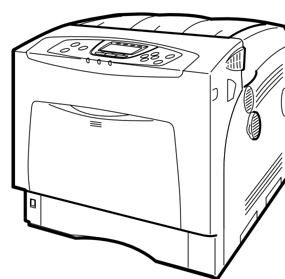
RICOH



IPSiO SP C411

ハードウェアガイド



1 各部の名称とはたらき
2 オプションを取り付ける
3 パソコンとの接続
4 インターフェース設定
5 用紙のセット
6 消耗品の交換
7 清掃
8 調整
9 困ったときには
10 紙づまりの対処
11 付録

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
   (見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
   ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
   ・日本や外国の郵便切手、印紙
   (関係法律)
   　・紙幣類似証券取締法
   　・通貨及証券模造取締法
   　・郵便切手類模造等取締法
   　・印紙等模造取締法
   　・(刑法 第１４８条 第１６２条)
2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
   ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
   ・株券、手形、小切手などの有価証券
   ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
   ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
   (関係法律)
   　・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
   　・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
3) 著作権法で保護されているもの
   著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

安全上のご注意 5
表示について 5
表示の例 5
警告、注意のラベル位置について 10
エネルギースタープログラム 12
再生紙 12
使用説明書について 13
使用説明書の分冊構成 13
マークについて 14
使用説明書のインストール 15
お客様登録 16

1. 各部の名称とはたらき

全体 17
背面 19
内部 20
操作部 22
画面 24
表示画面とキー操作について 25

2. オプションを取り付ける

オプションの構成 27
オプション取り付けの流れ 28
オプションの取り付け 29
コントローラーボードを取り付けるときの注意 31
500 枚増設トレイユニットを取り付ける 32
SDRAM モジュールを取り付ける 35
アカウント拡張モジュールを取り付ける 39
拡張 HDD を取り付ける 44
拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける 49
拡張無線 LAN ボードを取り付ける 52
ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける 55
拡張 1284 ボードを取り付ける 58
USB ホストボードを取り付ける 60
拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける 62

3. パソコンとの接続

イーサネットケーブルで接続する 65
LED の見かた 67
USB ケーブルで接続する 68
プリンターとデジタルカメラの接続 69
パラレルケーブルで接続する 71

4. インターフェース設定

イーサネットを使用する 73
NetWare のフレームタイプを設定する 77
拡張無線 LAN を使用する 79
無線 LAN のセキュリティー方式を設定する 83
WEP キーを設定する 83
WPA キーを設定する 86

5. 用紙のセット

使用できる用紙の種類とサイズ 89
用紙に関する注意 93
用紙をセットするとき 93
用紙を保管するとき 93
用紙の種類ごとの注意 94
普通紙 94
厚紙 95
薄紙 95
OHP フィルム 96
レターヘッド紙 96
ラベル紙 97
光沢紙 98
コート紙 98
特殊紙 99
封筒 99
郵便ハガキ 101
使用できない用紙 104
印刷範囲 105
用紙をセットする 106
給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする 106
自動検知されないサイズの用紙をセットする 108
不定形サイズの用紙をセットする 110
用紙の種類を設定する 113
手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする 114
定形サイズの用紙をセットする 114
不定形サイズの用紙をセットする 117
用紙の種類を設定する 119

6. 消耗品の交換

トナーカートリッジを交換する 121
感光体ユニットを交換する 126
廃トナーボトルを交換する 132

7. 清掃

清掃するときの注意 135
フリクションパッドを清掃する 136
給紙コロを清掃する 138
レジストローラー周辺を清掃する 141

8. 調整

色ずれを補正する 143
カラー階調を補正する 145
階調の補正値を設定する 146
カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた 150
階調の補正値を初期値に戻すには 152
印刷位置を調整する 154

9. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき 157
ブザー音が鳴ったとき 172
印刷がはじまらないとき 173
パソコンとケーブルで直接接続しているとき 174
思いどおりに印刷できないとき 176
その他のトラブルシューティング 180

10. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき 183
紙づまり（A）が発生したとき 184
紙づまり（Z）が発生したとき 187

11. 付録

保守・運用について 189
使用上のお願い 189
保守契約 190
移動 190
近くに移動する 191
プリンターを輸送する 191
廃棄 191
消耗品一覧 192
トナーカートリッジ 192
感光体ユニット 192
廃トナーボトル 193
用紙 193
関連商品一覧 194
外部オプション 194
SDRAM モジュール 194
拡張エミュレーションカード 194
拡張ボード 195
拡張 HDD 195
セキュリティカード 195
保存用カード 195
インターフェースケーブル 196
仕様 197
本体 197
電波障害について 199
500 枚増設トレイユニット タイプ 400 200
1Giga イーサネットボード タイプ B 200
拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ 2 200
拡張無線 LAN ボード タイプ I 201
ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7 201
拡張 1284 ボード タイプ A 201

索引 202

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

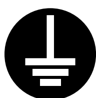
安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



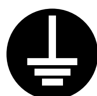
⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は、“分解禁止”を表します）



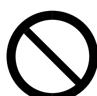
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します）

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告



・アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。



・本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
・延長コードの使用は避けてください。
・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



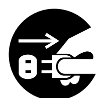
・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



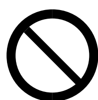
・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。



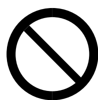
・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



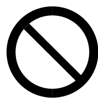
- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

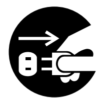
⚠注意



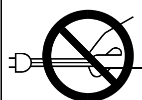
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- プリンター本体は約 50kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



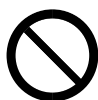
- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



・電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。



・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



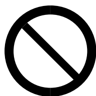
・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



・使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。



・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。



・用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。



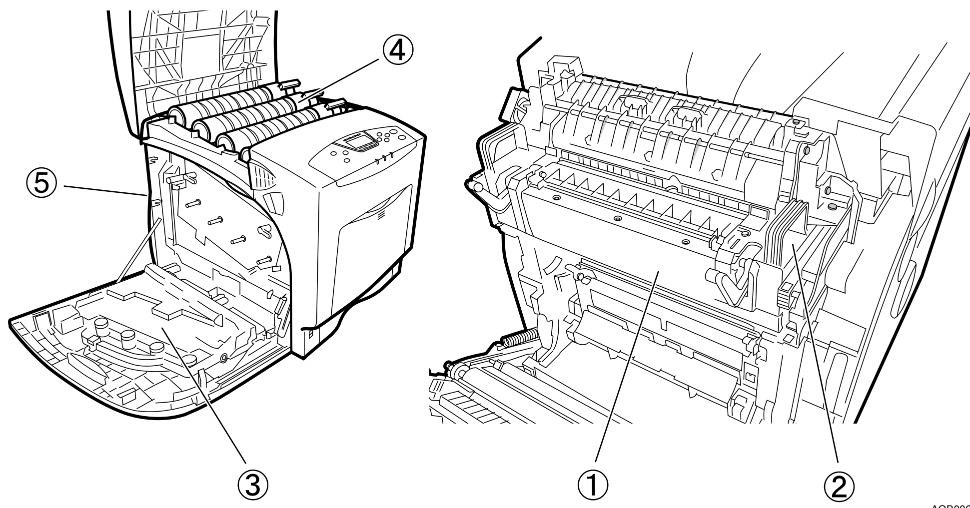
・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。



・電源プラグは年に１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

警告、注意のラベル位置について

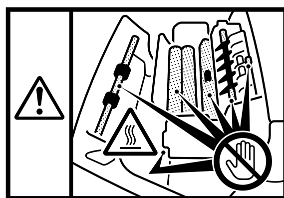
本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



1) 高温です。定着部の交換・用紙づまり処理は、主電源を切ってからしばらくお待ちください。



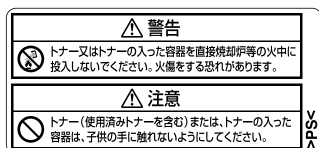
2) 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



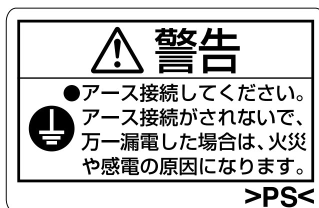
3) トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。



4) トナー又はトナーの入った容器を直接焼却炉等の火中に投入しないでください。火傷をする恐れがあります。トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。



5) アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になりあます。



エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラム対応について説明します。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。
このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。
本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

♦ 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

♦ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	6W
	省エネモードへの移行時間	30 分
	復帰時間	30 秒以下

再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ かんたんセットアップ



本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

♦ クイックガイド



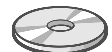
本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

♦ ハードウェアガイド（本書）



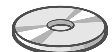
本機に同梱されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

♦ ソフトウェアガイド



付属の CD-ROM に、Web ブラウザでお読みいただく HTML 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

♦ セキュリティガイド



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

補足

・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠警告

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

［　］
キーとボタンの名称を示します。

『　』
本書以外の分冊名称を示します。

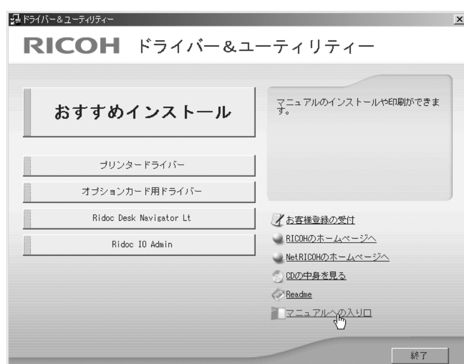
使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。ご利用になる場合は、使用説明書をインストールしてください。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OSがWindows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003またはWindowsNT4.0である
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が 800×600 ピクセル以上である
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- Internet Explorer 3.02 以上または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
- Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式のマニュアルを開くことができます。

1 ［マニュアルへの入り口］をクリックします。



2 ［マニュアルをインストールする］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールをします。

4 インストールが完了したら、［終了］をクリックします。

5 最初の画面で［終了］をクリックします。

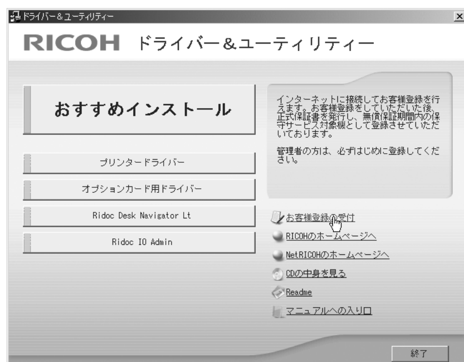
補足

- マニュアルは通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL」」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の [スタート] から [プログラム] をクリックし、[お使いの機種名] からアンインストールを実行してください。
- 推奨外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL」→「DATA」→「LANG」→「JA」→「（分冊名）」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。



ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

補足

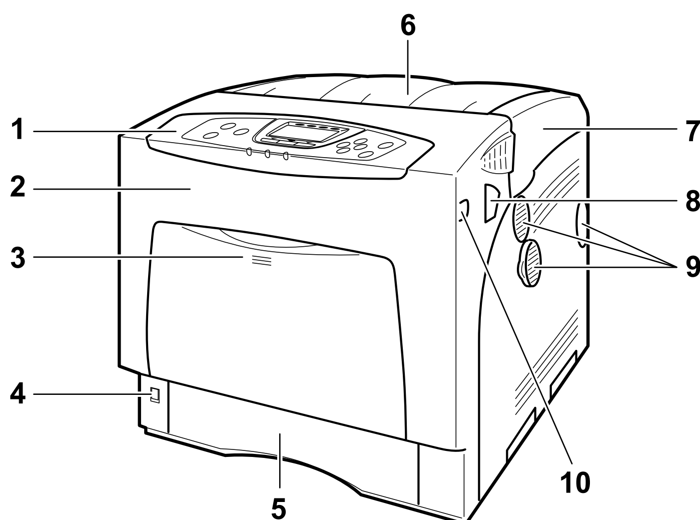
- インターネットに接続している場合にご利用できます。
- お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

1. 各部の名称とはたらき

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



AQB007S

1 操作部

キーを押してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

2 前カバー

定着ユニットや転写ローラーなどを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに開けます。

前カバーには 2 通りの開け方があります。

両サイドにある 8 のレバー（A）を引くと「前カバー（A)」が開きます。

10 の「Z」と刻印されたボタンを押すと「前カバー（Z)」が開きます。

3 手差しトレイ（マルチ）

用紙をセットします。普通紙で最大 100 枚までセットできます。

4 電源スイッチ

プリンターの電源を On/Off の状態にします。

5 給紙トレイ ［トレイ 1］

用紙をセットします。普通紙で最大 550 枚までセットできます。

6 本体トレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

7 上カバー

トナーを交換するときに開けます。

8 前カバー（A）開閉レバー

前カバー（A）を開閉するときに、両サイドのレバーをにぎります。

9 吸気口

機械内部の熱を抑えるために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

10 前カバー（Z）開閉ボタン

前カバー（Z）を開くときは、ここを押します。

補足

・A5▯よりも大きい用紙を手差しトレイ（マルチ）にセットするときは延長トレイを引き出します。セットできる用紙サイズと種類については、『使用できる用紙の種類とサイズ』を参照してください。



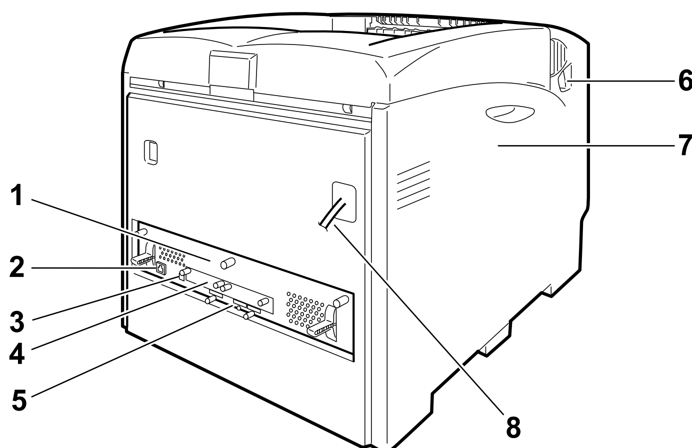
AET047S

参照

・P.89 「使用できる用紙の種類とサイズ」

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



1 コントローラーボード
SDRAM モジュールやアカウント拡張モジュール、拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。

2 イーサネットポート
プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

3 USB ポート
プリンターとパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

4 拡張インターフェースボード取り付け部
拡張インターフェースボードを取り付けることができます。
右側のスロットには、拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードを取り付けることができます。
左側のスロットには、USB ホストボードを取り付けることができます。

5 拡張カード用スロット
拡張エミュレーションカードや暗号化カードを取り付けます。装備している 2 つのスロットの右側のスロットをご利用ください。

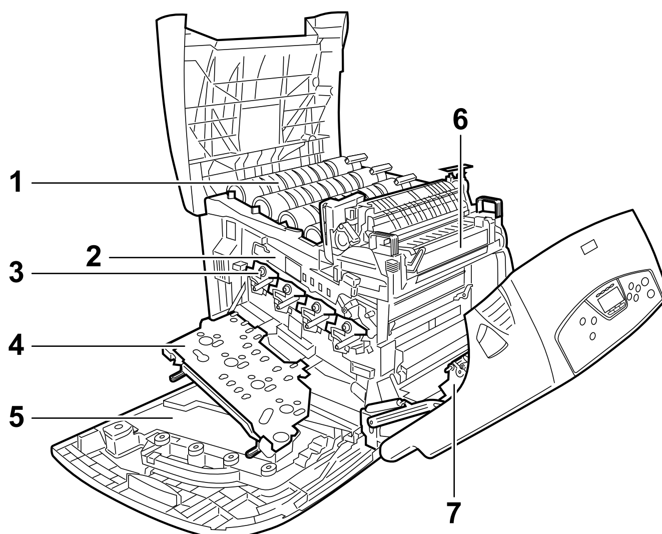
6 前カバー（A）開閉レバー
前カバー（A）を開閉するときに、両サイドのレバーをにぎります。

7 左カバー
感光体ユニットや中間転写ユニット、廃トナーボトルを交換するときに開けます。

8 電源コード

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。



1 トナーカートリッジ

プリンター本体奥から、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）、ブラック（K）トナーカートリッジの順にセットします。

操作部に“トナーがなくなりました”または“トナー補給 <K, C, M, Y>”のメッセージが表示されたら交換します。

2 中間転写ユニット

“中間転写ユニットの交換時期です”または“中間転写ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。中間転写ユニットの交換については、サービス実施店に連絡してください。

3 感光体ユニット

ブラック用の感光体ユニットが1本、カラー用の感光体ユニットが各1本セットされています。“ブラック感光体ユニットの交換時期”または“ブラック感光体ユニット交換時期”、“カラー感光体ユニットの交換時期です”または“カラー感光体ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。

4 中カバー

感光体ユニットや中間転写ユニットを交換するときに開けます。

5 廃トナーボトル

印刷時に排出されるトナーを回収するボトルです。“廃トナーボトル満杯 ” のメッセージが表示されたら交換します。

6 定着ユニット

“ メンテナンスキットの交換時期です ” または “ メンテナンスキット交換時期 ” のメッセージが表示されたら交換します。定着ユニットの交換については、サービス実施店に連絡してください。

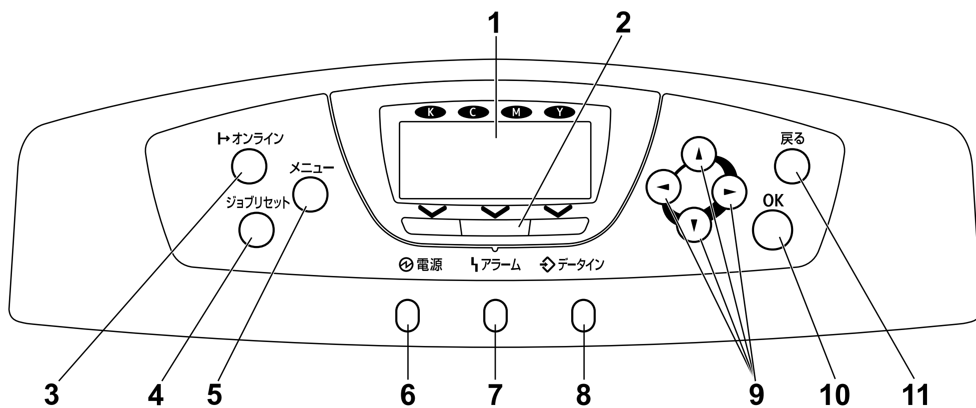
7 転写ローラー

“ メンテナンスキットの交換時期です ” または “ メンテナンスキット交換時期 ” のメッセージが表示されたら交換します。転写ローラーの交換については、サービス実施店に連絡してください。

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

3 オンラインランプ /［オンライン］キー

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。
「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。
各種の設定中に［オンライン］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

4［ジョブリセット］キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

5［メニュー］キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

6 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、プリンターが省エネモードのときは消灯します。

7 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

9 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使用します。

本書で [▲] [▼] [◀] [▶] と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

10 ［OK］キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

11 ［戻る］キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

1

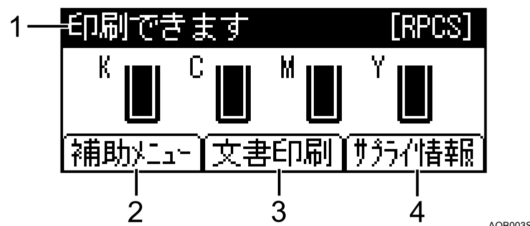
画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。
選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

重要

- 画面には触れないでください。

工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。



1 ステータスメッセージ
プリンターの状態やメッセージが表示されます。

2 [補助メニュー]
左の選択キーを押すと、[補助メニュー] が表示されます。強制排紙、エラー履歴表示、エミュレーション呼び出しを実行できます。

3 [文書印刷]
真ん中の選択キーを押すと、[文書印刷] メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

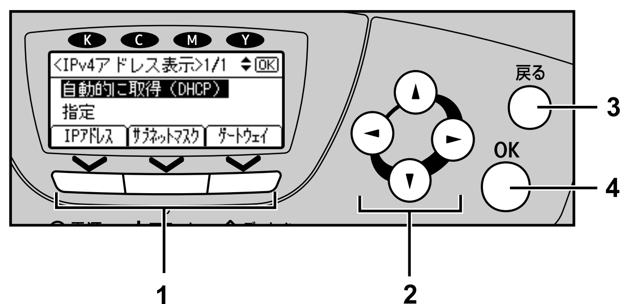
4 [サプライ情報]
右の選択キーを押すと、トナー、用紙、感光体ユニット、定着ユニット、廃トナーボトル、中間転写ユニットの残量や交換時期を確認できます。

補足

- 工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[サプライ残量表示] で [表示しない] を選択してください。
- 画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[画面コントラスト調整] で画面の明るさを調整できます。

表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。
ネットワーク設定時の画面を例に操作キーの操作方法を説明します。



1 選択キー
画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。
本文中で「[IP アドレス] を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。

2 スクロールキー
カーソルを上下左右に移動します。
本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

3 [戻る] キー
設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

4 [OK] キー
設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方について説明します。

オプションの構成

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

⚠注意

	・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

♦ オプションリスト

本機に用意されている、おもなオプションは以下のとおりです。

- 500 枚増設トレイユニット タイプ 400
- SDRAM モジュール（増設メモリ）
- アカウント拡張モジュール タイプ G
- 拡張 HDD タイプ F
- 1Giga イーサネットボード タイプ B
- 拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ 2
- 拡張無線 LAN ボード タイプ I
- ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7
- 拡張 1284 ボード タイプ A
- 拡張エミュレーションカード：
  IPSiO PS3 カード タイプ C411
  IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C411
  IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C411
- デジタルカメラ接続カード タイプ B
- IPSiO セキュリティカード タイプ A

参照

・P.194 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1. **500 枚増設トレイユニットを取り付ける。**
   給紙トレイとして本機の底部に取り付けます。最大 2 段まで取り付けることができます。
   500 枚増設トレイユニットを 2 段取り付けた場合、最大 1,750 枚の用紙を同時にセットできます。

2. **SDRAM モジュールを取り付ける。**
   コントローラーボード内のスロットに増設メモリを取り付けます。増設メモリは、128M バイトと 256M バイトの 2 種類があります。

3. **アカウント拡張モジュールを取り付ける。**
   コントローラーボード内のアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

4. **拡張 HDD を取り付ける。**
   コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。

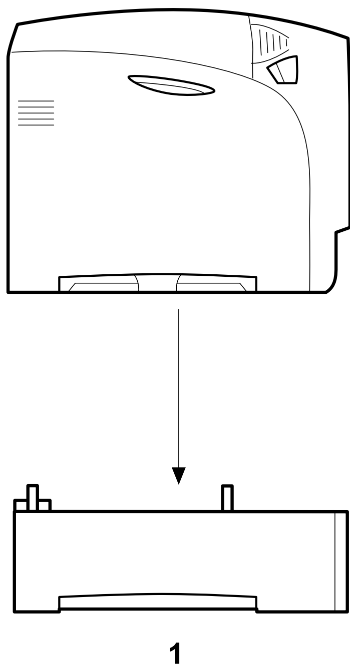
5. **拡張インターフェースボードを取り付ける。**
   右側のスロットに、拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードのいずれかを取り付けます。
   左側のスロットに、USB ホストボードを取り付けます。

6. **デジタルカメラ接続カード、拡張エミュレーションカード、セキュリティカードを取り付ける**
   コントローラーボードのカード用スロットに、デジタルカメラ接続カード、拡張エミュレーションカード、セキュリティカードを差し込みます。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

♦ 外部



1 500 枚増設トレイユニット

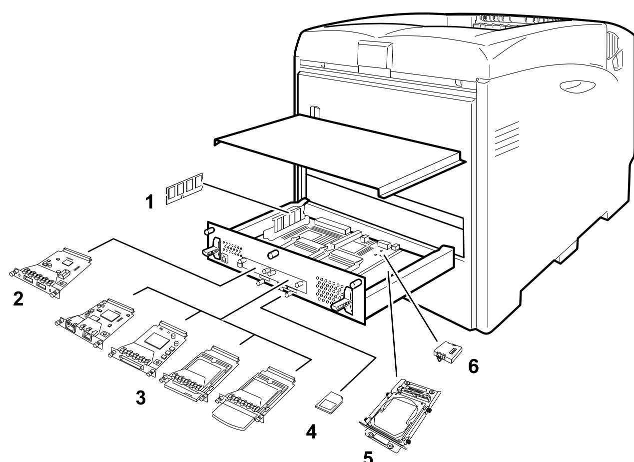
500 枚増設トレイユニットは 2 段まで取り付け可能です。取り付けた増設トレイユニットは、「トレイ 2」「トレイ 3」になります。

P.32 「500 枚増設トレイユニットを取り付ける」

2

2

♦ 内部



1 SDRAM モジュール
P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」

2 USB ホストボード
P.60 「USB ホストボードを取り付ける」

3 拡張インターフェースボード
拡張ギガビットイーサネットボード
P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
拡張無線 LAN ボード
P.52 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」
ワイヤレスインターフェースボード
P.55 「ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける」
拡張 1284 ボード
P.58 「拡張 1284 ボードを取り付ける」

4 拡張エミュレーションカード／デジタルカメラ接続カード／セキュリティカード
P.62 「拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける」

5 拡張 HDD
P.44 「拡張 HDD を取り付ける」

6 アカウント拡張モジュール
P.39 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

補足

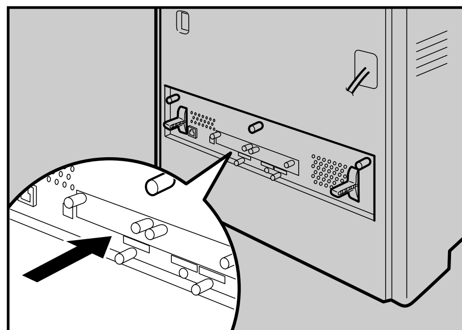
・各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

参照

・P.197 「仕様」

コントローラーボードを取り付けるときの注意

SDRAM モジュールや拡張 HDD、アカウント拡張モジュールのオプションを装着するときは、引き抜いたコントローラーボードの取り付けに注意してください。
コントローラーボードを取り付けるときは、「PUSH」と刻印された箇所（ボードの中央下部）を押し、確実にプリンター本体に押し込んでください。



★重要

- コントローラーボードが確実に取り付けられていないと、次のような現象が起こる可能性があります。
  1) 操作部のランプがすべて点灯する
  2) 操作部のランプが一切点灯しない
  3) ディスプレイに “ サービスコール 670” と表示される

500枚増設トレイユニットを取り付ける

500 枚増設トレイユニットの取り付け方法を説明します。

⚠注意



- プリンター本体は約 50kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

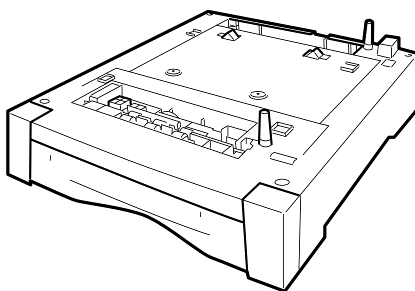
2

重要

- 複数のオプションを取り付けるときは、最初に 500 枚増設トレイユニットを取り付けてください。
- 500 枚増設トレイユニットは最大で 2 段取り付けることができます。
- 500 枚増設トレイユニットを 2 段取り付けると、上の段から「トレイ 2」「トレイ 3」として認識されます。
- 取り付けた500枚増設トレイユニットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。
- 500 枚増設トレイユニットの取り付け作業は、必ず 2 人以上で行ってください。

1 **同梱品を確認します。**

500 枚増設トレイユニット（給紙トレイ含む）

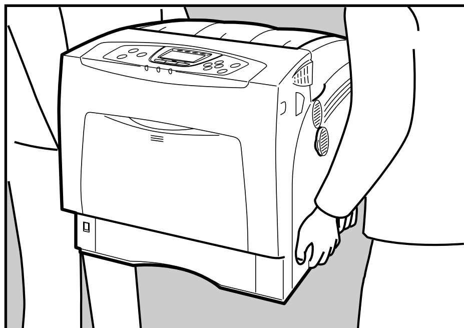


2 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

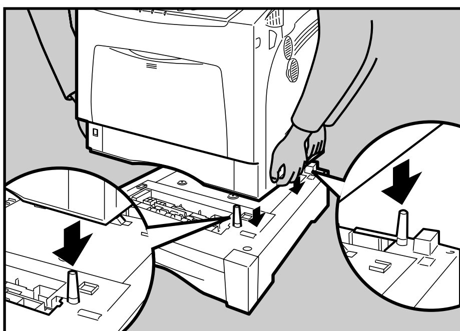
3 **500 枚増設トレイユニットから固定テープを取り外します。**

4 左右の取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。

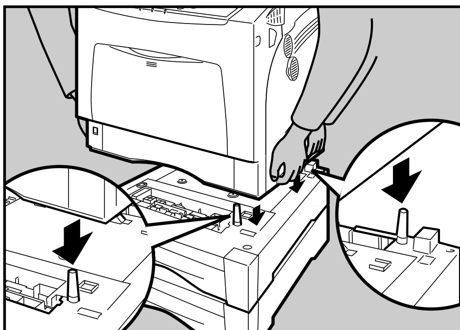
本機の前後のバランスを保ち、必ず 2 人以上で持ち上げてください。


AQC031S

5 プリンター本体を500 枚増設トレイユニットの垂直ピンに合わせ、ゆっくりと降ろします。


AET074S

増設トレイユニットを 2 段取り付ける場合は、まず増設トレイユニットを 2 段にセットしてからプリンター本体を乗せてください。2 段に積み重ねる方法は、プリンター本体に取り付ける方法と同じです。


AET075S

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7 「システム設定リスト」を印刷して、500 枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- 500 枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「トレイ 2」と記載されます（2 段増設時には「トレイ 2、トレイ 3」と記載されます）。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

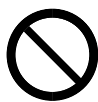
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.154 「印刷位置を調整する」

2

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

⚠注意



・コントロールボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

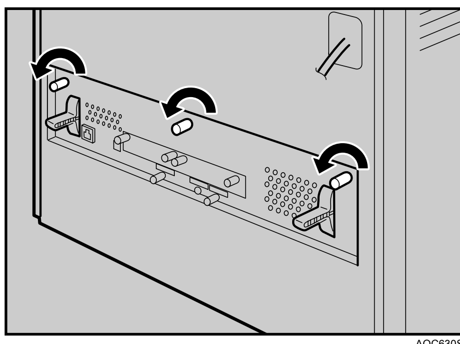
2

重要

- SDRAMモジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- 本機の搭載メモリーは 256M バイトです。最大 512M バイトまで増設できます。
- 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

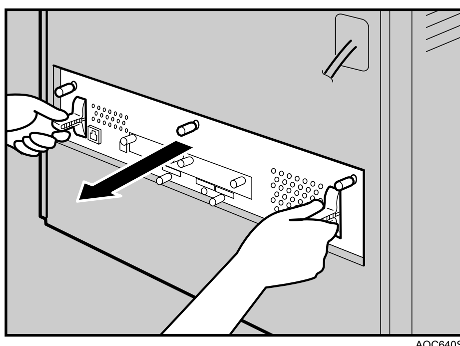
2 コントローラーボードを固定しているコインねじ 3 個をゆるめます。



AQC630S

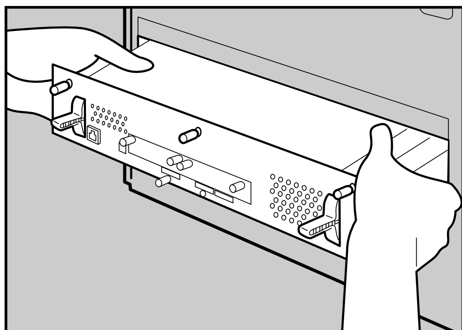
コインねじを取り外すことはできません。

3 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。

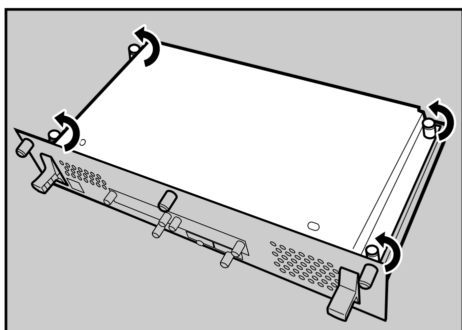


AQC640S

両手でコントローラーボードをつかみ、最後まで引き抜きます。

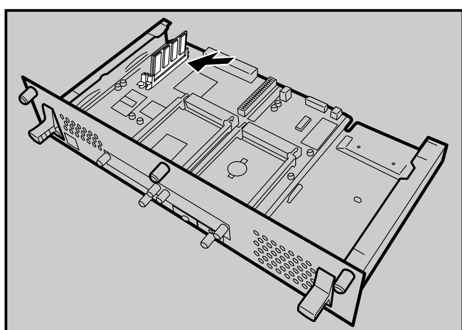

AQC650S

4 **コントローラーボードを机などの平らな場所に置き、コインねじ 4 個をゆるめてコントローラーカバーを取り外します。**


AQC660S

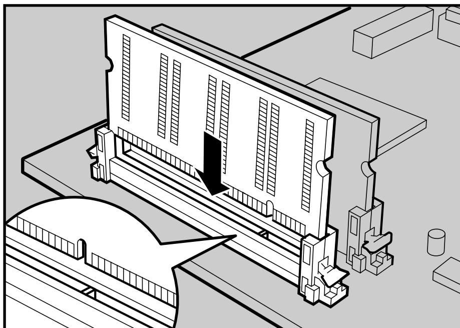
コインねじを取り外すことはできません。

5 **SDRAM モジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。**

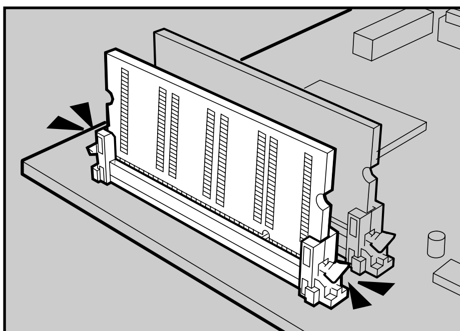

AQB029S

SDRAM モジュール用のスロットは 2 スロットあります。内側のスロットには、256M バイトの SDRAM モジュールがセットされています。メモリーを増設する場合は、外側の空いているスロットに増設する SDRAM モジュールを取り付けてください。

6 空いているスロットにSDRAMモジュールを取り付けるときは、SDRAMモジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、垂直に差し込みます。

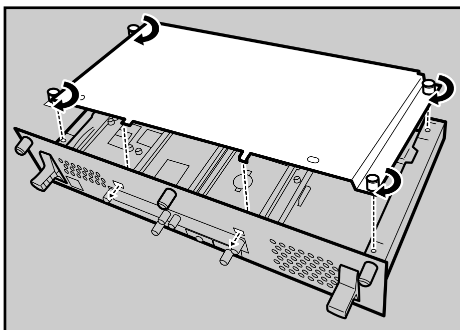


7 カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかり真上から押し込みます。



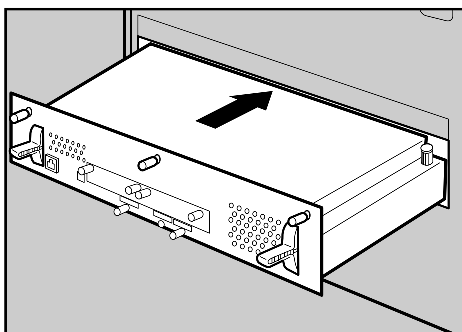
8 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

9 コントローラーカバーを取り付けます。カバーのツメをコントローラーボードの穴に差し込み、コインねじ 4 個を締めます。



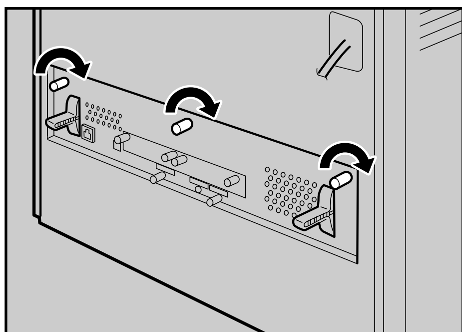
2

10 コントローラーボードを本機に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。


AQC710S

「PUSH」と刻印された箇所を押し、確実にプリンター本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

11 コインねじ 3 個を締め、コントローラーボードを本機に固定します。


AQC720S

補足

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	128 MB	384 MB
256 MB	256 MB	512 MB

- 正しく取り付けられていない場合は、手順 1 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

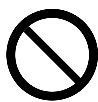
参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.31 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

アカウント拡張モジュールを取り付ける

アカウント拡張モジュールの取り付け方法の説明です。

⚠注意



・コントロールボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

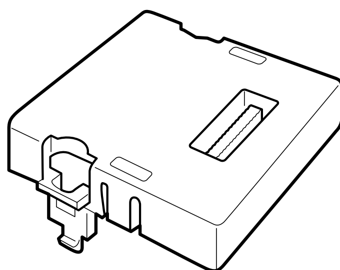
2

★重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

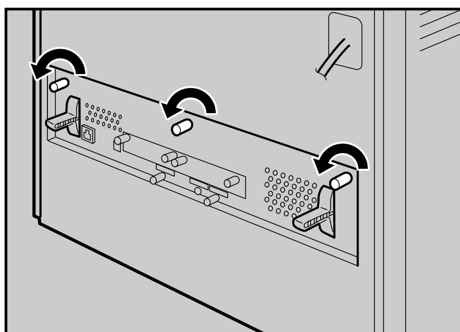
アカウント拡張モジュール



AET080S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コントロールボードを固定しているコインねじ 3 個をゆるめます。

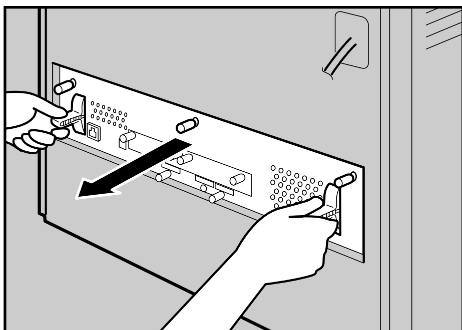


AQC630S

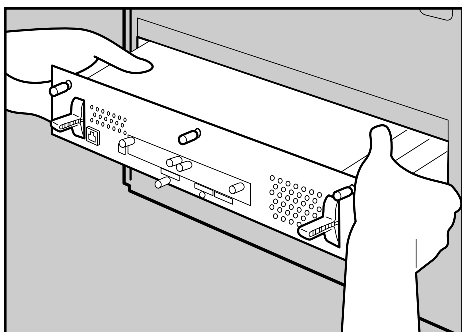
コインねじを取り外すことはできません。

2

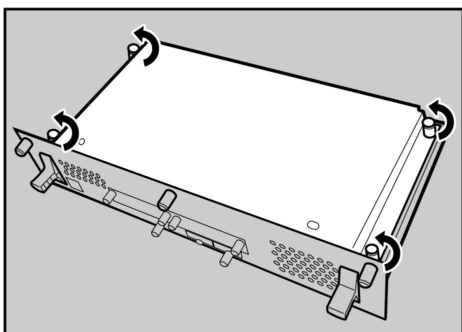
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



両手でコントローラーボードをつかみ、最後まで引き抜きます。

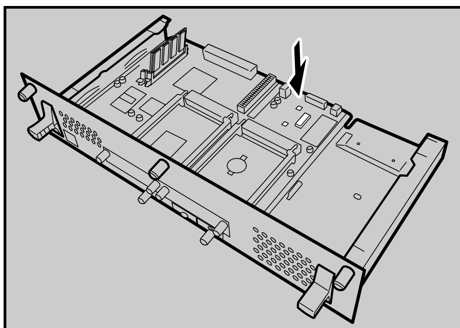


5 コントローラーボードを机などの平らな場所に置き、コインねじ4個をゆるめてコントローラーカバーを取り外します。

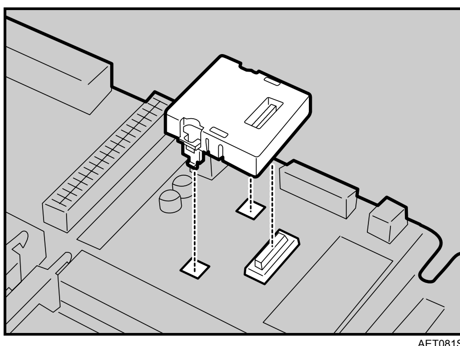


コインねじを取り外すことはできません。

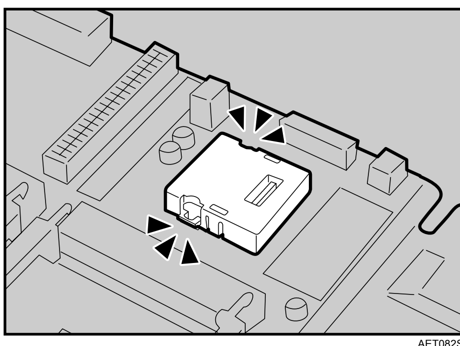
6 アカウント拡張モジュールは、以下のイラストに示した場所に設置します。


AQB030S

7 アカウント拡張モジュールの突起部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。

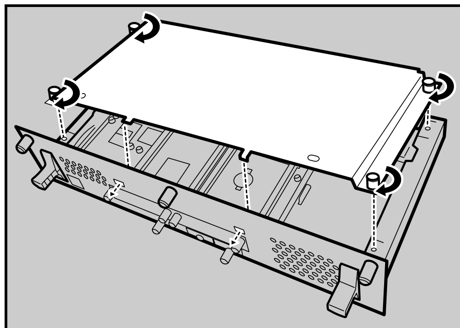

AET081S

8 カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。


AET082S

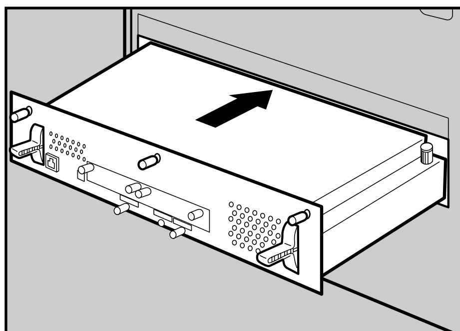
9 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

10 コントローラーカバーを取り付けます。カバーのツメをコントローラーボードの穴に差し込み、コインねじ 4 個を締めます。



AQB032S

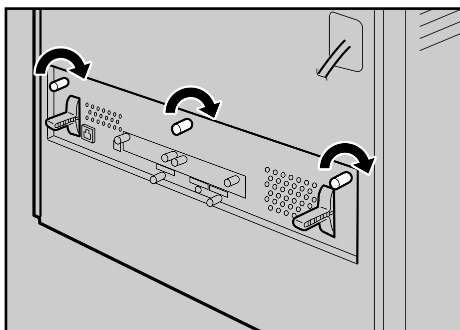
11 コントローラーボードを本機に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



AQC710S

「PUSH」と刻印された箇所を押し、確実にプリンター本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

12 コインねじ 3 個を締め、コントローラーボードを本機に固定します。



AQC720S

補足

- アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられるときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

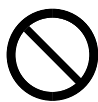
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.31 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

2

拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD の取り付け方法の説明です。

⚠注意

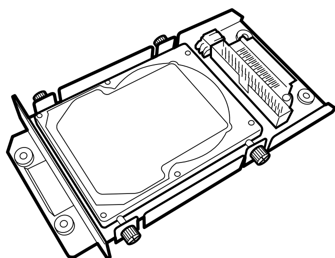


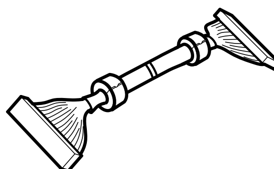
・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

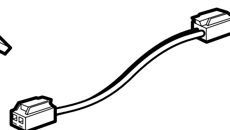
★重要

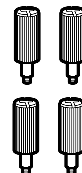
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。





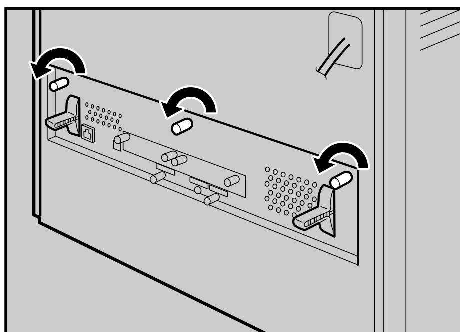




AQB005S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

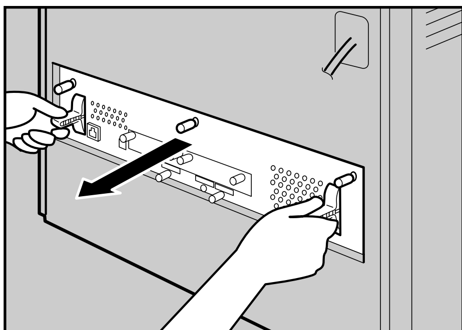
3 コントローラーボードを固定しているコインねじ 3 個をゆるめます。



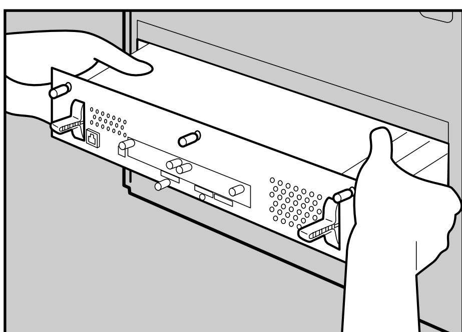
AQC630S

コインねじを取り外すことはできません。

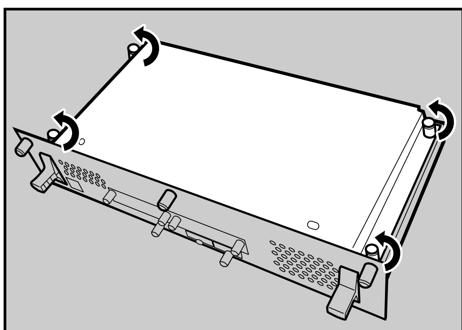
4 **取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。**



両手でコントローラーボードをつかみ、最後まで引き抜きます。



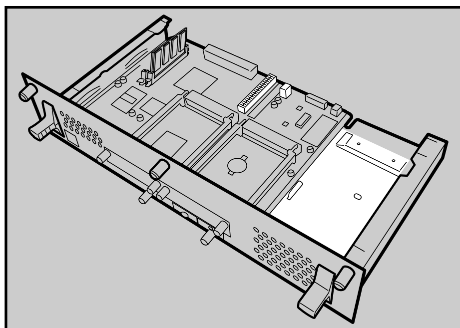
5 **コントローラーボードを机などの平らな場所に置き、コインねじ 4 個をゆるめてコントローラーカバーを取り外します。**



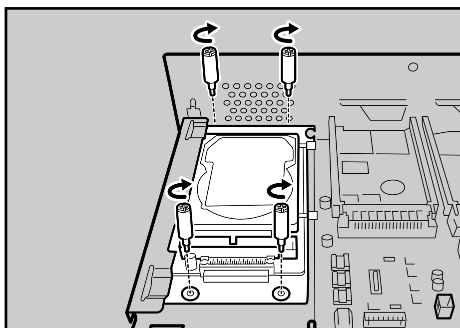
コインねじを取り外すことはできません。

2

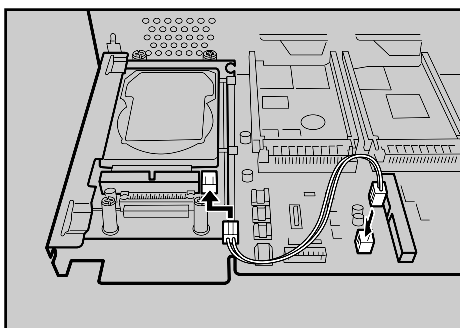
6 拡張 HDD は以下のイラストに示したスペースに設置します。



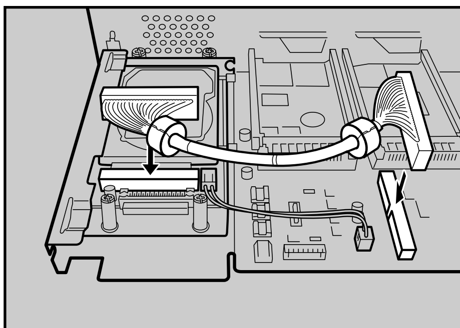
7 拡張 HDD の付属のねじを使い、コントローラーボードに固定します。



8 拡張 HDD とコントローラーボードに電源ケーブルを取り付けます。

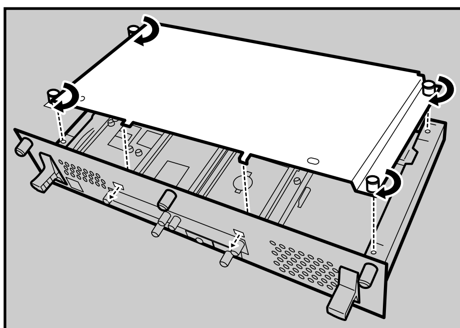


9 拡張 HDD とコントローラーボードにフラットケーブルを取り付けます。

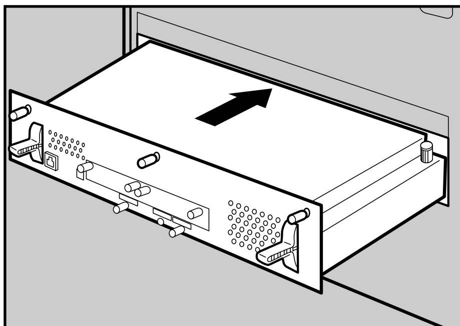


10 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

11 コントローラーカバーを取り付けます。カバーのツメをコントローラーボードの穴に差し込み、コインねじ 4 個を締めます。

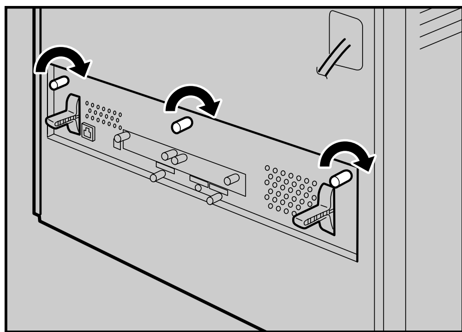


12 コントローラーボードを本機に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



「PUSH」と刻印された箇所を押し、確実にプリンター本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

13 コインねじ3個を締め、コントローラーボードを本機に固定します。



プリンターの電源を入れると、拡張HDDの初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張HDDが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.31 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

2

拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

拡張ギガビットイーサネットボードの取り付け方法を説明します。

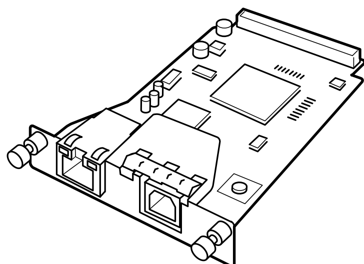
重要

- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSB ポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートとUSB ポートをご利用ください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損するおそれがあります。
- 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

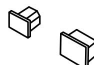
2

1 同梱品を確認します。

• 拡張ギガビットイーサネットボード



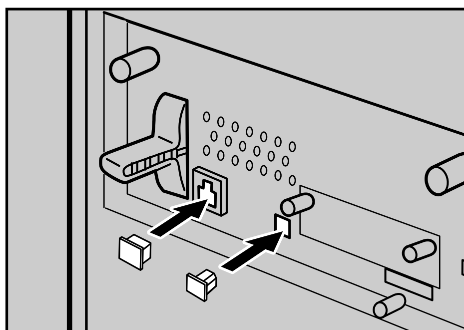
• 接続防止用キャップ
（イーサネットポート用、USBポート用各1個）



AQB020S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

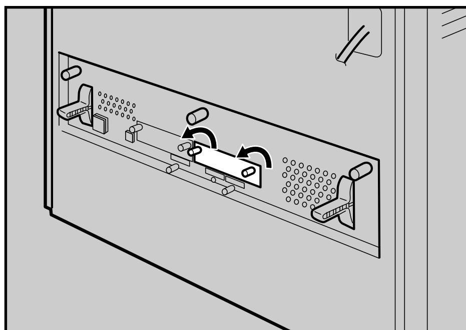
3 本体標準のイーサネットポートと USB ポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。



AQC046S

2

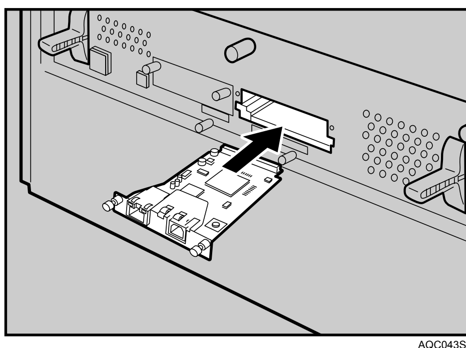
4 ねじ 2 個をゆるめスロットカバーを取り外します。



AQB022S

取り外したカバーは使用しません。

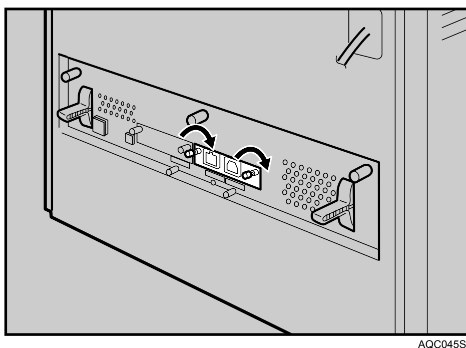
5 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込みます。



AQC043S

拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 ねじ 2 個を締め、拡張ギガビットイーサネットボードを固定します。



AQC045S

補足

- 拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.65 「イーサネットケーブルで接続する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

2

拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードの取り付け方法の説明です。

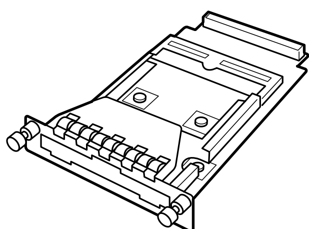
重要

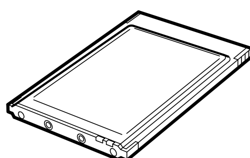
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

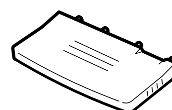
2

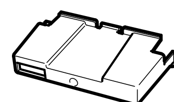
1 同梱品を確認します。

- インターフェースユニット
- カード
- アンテナ
- 静電気防止カバー





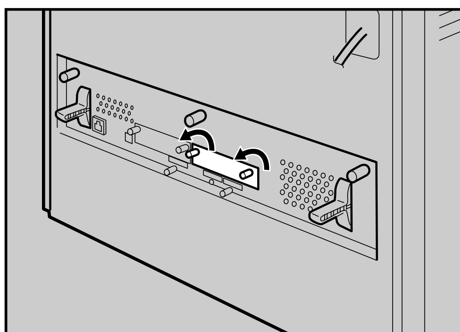




AQB019S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

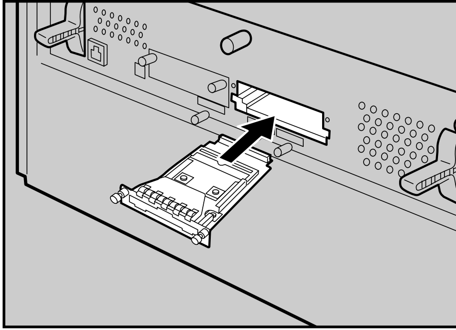
3 ねじ 2 個をゆるめスロットカバーを取り外します。



AQC091S

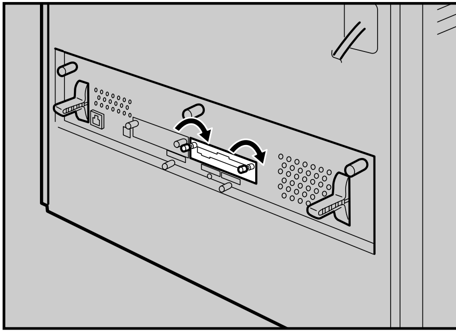
取り外したカバーは使用しません。

4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます

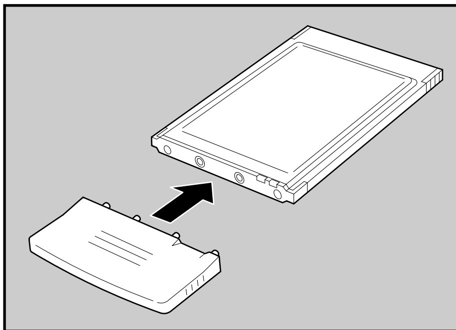


インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

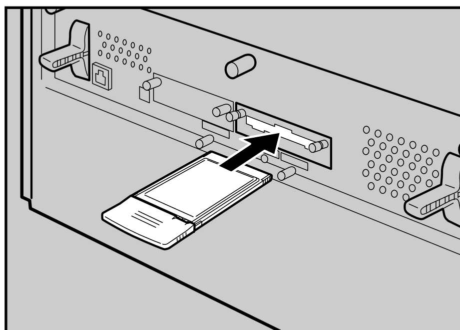
5 ねじ 2 個を締め、インターフェースユニットを固定します。



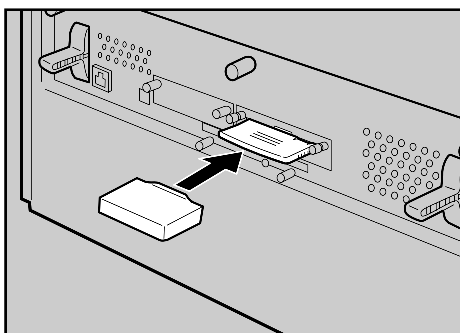
6 カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。



7 黒いアンテナ部分に凹凸のある方を上にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。


AQC097S

8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を手前にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。


AQC098S

補足

- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 802.11b（無線 LAN）」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.79 「拡張無線 LAN を使用する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける

ワイヤレスインターフェースボードの取り付け方法の説明です。

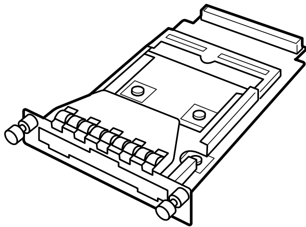
2

★重要

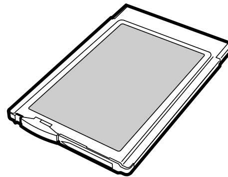
- ワイヤレスインターフェースボードを取り付けたプリンターで印刷できるのは、Bluetooth を搭載したパソコンやデジタルカメラです。デジタルカメラから印刷する場合は、オプションの PS3 カード（拡張エミュレーションカード）が必要です。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。
- ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

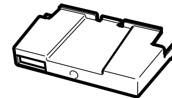
● インターフェースユニット



● カード



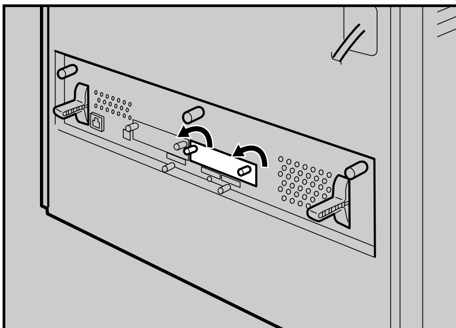
● 静電気防止カバー



AQB018S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 ねじ 2 個をゆるめスロットカバーを取り外します。

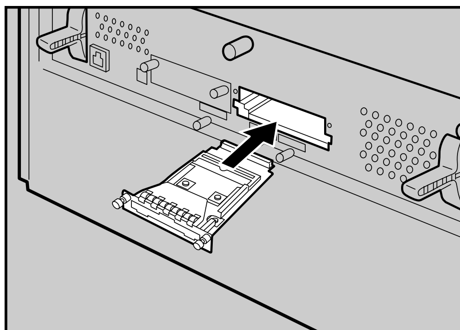


AQC091S

取り外したカバーは使用しません。

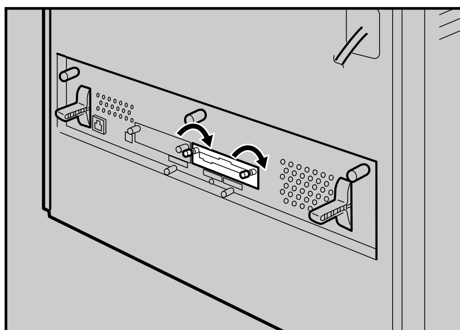
2

4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます

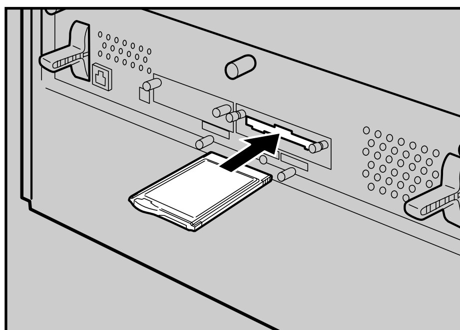

AET094S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

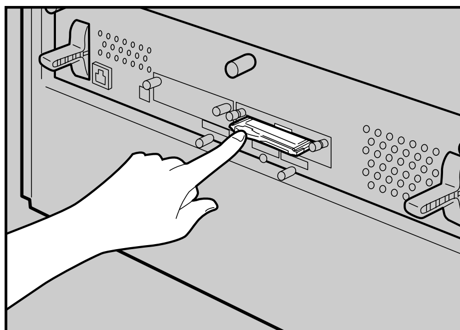
5 ねじ 2 個を締め、インターフェースユニットを固定します。


AQC095S

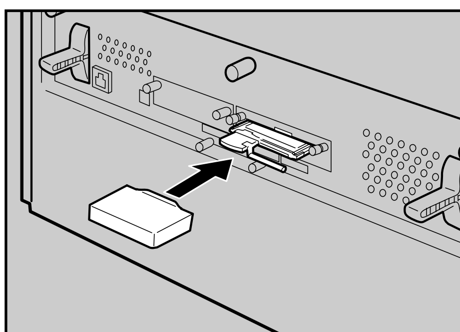
6 ラベルの「INSERT」と書かれた面を上にして、カードをワイヤレスインターフェースボードに突き当たるまでゆっくりと押し込みます。


AQC099S

7 アンテナを押して、ポップアップさせます。



8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を上にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。



補足

- ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「BT ボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 詳細は、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張 1284 ボードを取り付ける

拡張 1284 ボードを取り付け方法の説明です。

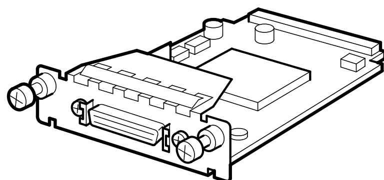
重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

2

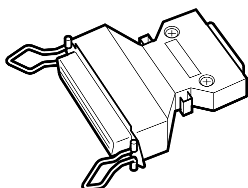
1 同梱品を確認します。

拡張 1284 ボード



ABT041S1

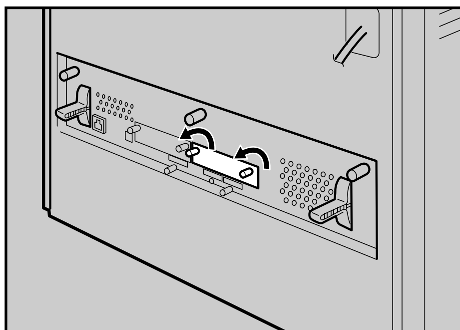
変換コネクター



ACE091S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

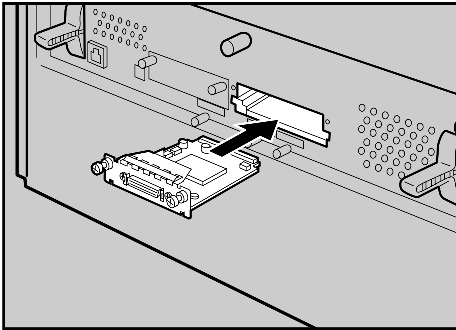
3 ねじ 2 個をゆるめスロットカバーを取り外します。



AQC091S

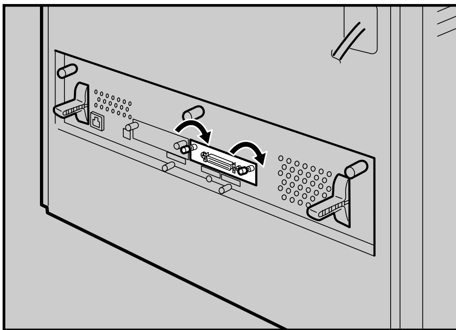
取り外したカバーは使用しません。

4 拡張 1284 ボードを奥まで差し込みます


AET102S

拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 ねじ 2 個を締め、拡張 1284 ボードを固定します。


AQC103S

補足

- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

USB ホストボードを取り付ける

USB ホストボードの取り付け方法の説明です。

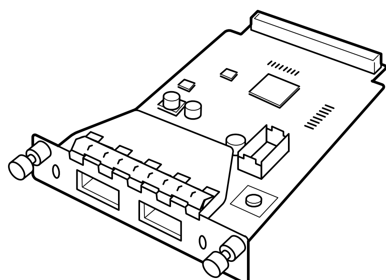
重要

- 本機とデジタルカメラを USB ケーブルで接続するときは、USB ホストボードの USB ポートに接続してください。
- 本機とパソコンの USB 接続には対応していません。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により USB ホストボードが破損する恐れがあります。
- USB ホストボードに物理的衝撃を与えないでください。

2

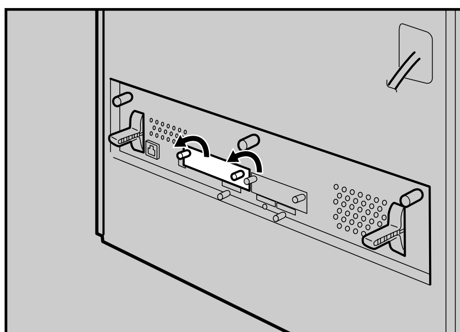
1 同梱品を確認します。

USB ホストボード



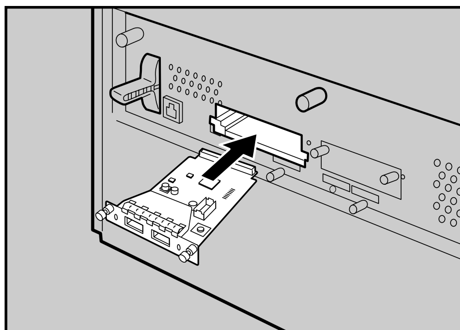
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 ねじ 2 個をゆるめスロットカバーを取り外します。



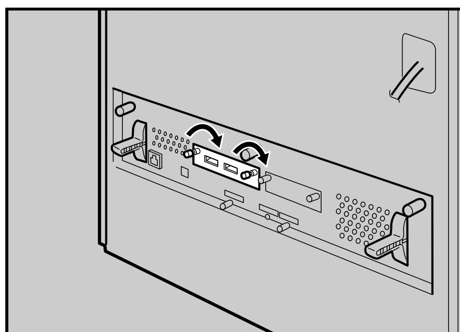
取り外したカバーは使用しません。

4 USB ホストボードを奥まで差し込みます


AQB034S

USB ホストボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 ねじ 2 個を締め、USB ホストボードを固定します。


AQC044S

補足

- USB ホストボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「USB ホスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- デジタルカメラからの USB ケーブルを、USB ホストボードに接続できます。詳しくは、「プリンターとデジタルカメラの接続」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.69 「プリンターとデジタルカメラの接続」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

2

拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける

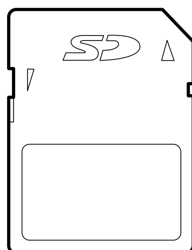
2

拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードの取り付け方法の説明です。

重要

- 拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードに、物理的衝撃を与えないでください。
- デジタルカメラ接続カードには、USB ケーブルとフックが同梱品に含まれます。

1 同梱品を確認します。

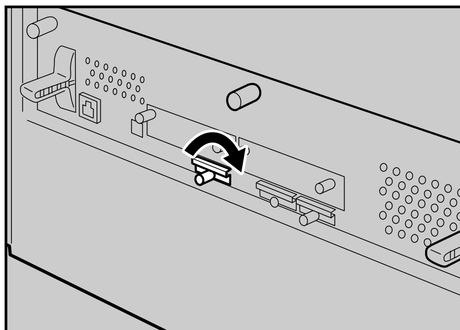


AET104S

デジタルカメラ接続カードには、USB ケーブルとフックが同梱品に含まれます。

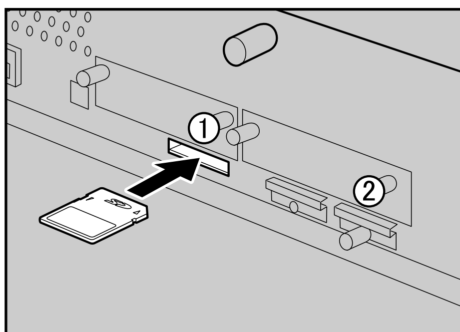
2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 ねじをゆるめ拡張カード用のスロットカバーを取り外します。



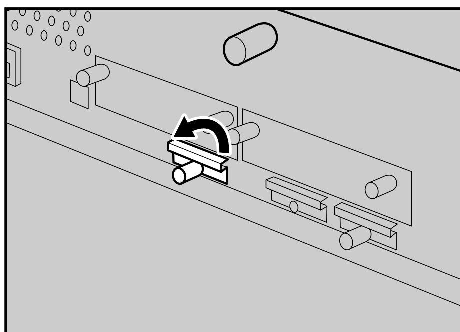
AQB035S

4 カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。



同時に 2 種類のカードを使用する場合は、スロット①、②に差し込みます。1 種類のカードを使用する場合は、スロット①に取り付けてください。

5 スロットカバーを取り付けます。



2

補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- 装着したカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。
  - 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
  - デジタルカメラ接続カードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄に「PictBridge」が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

3. パソコンとの接続

パソコンやデジタルカメラにプリンターを接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

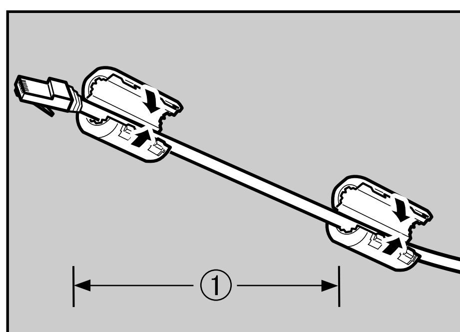
イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。
HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。1000BASE-T 対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

重要

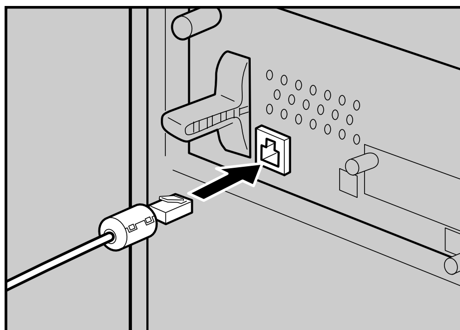
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSB ポートは使用できなくなります。

1 本機に同梱されている2個のコアをイーサネットケーブルに取り付けます。

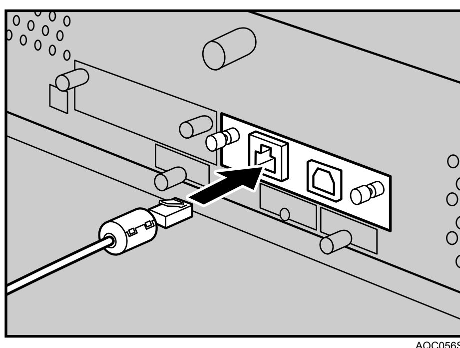
コネクターの根元に 1 個のコアを取り付け、根元から 10cm（①）離したところにもう 1 個を取り付けます。



2 プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。



3 拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合は、装着した拡張ギガビットイーサネットボードのポートにケーブルを接続します。



拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

4 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

補足

- ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

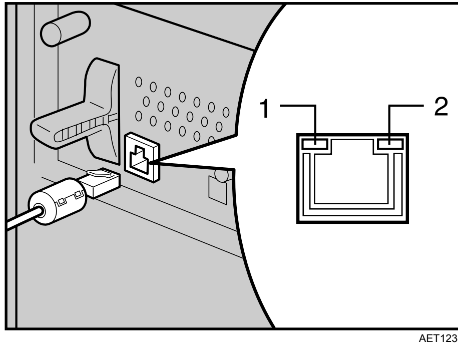
参照

- P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.73 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

LED の見かたについて説明します。

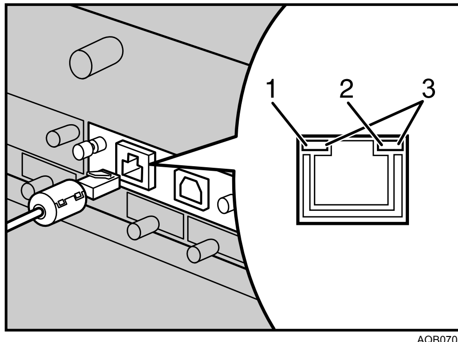
♦ 標準搭載のイーサネットポート



1 100BASE-TX 動作時は左側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

2 ネットワークに正常に接続していると右側の LED が緑点灯します。

♦ 拡張ギガビットイーサネットボード



1 10BASE-T 動作時は左側の LED が緑点灯します。

2 100BASE-TX 動作時は右側の LED が黄点灯します。

3 1000BASE-T 動作時は両方の LED が点灯します。

USB ケーブルで接続する

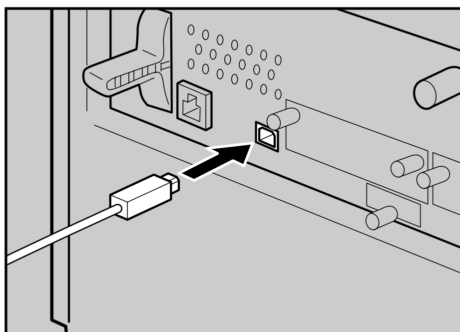
USB ケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

重要

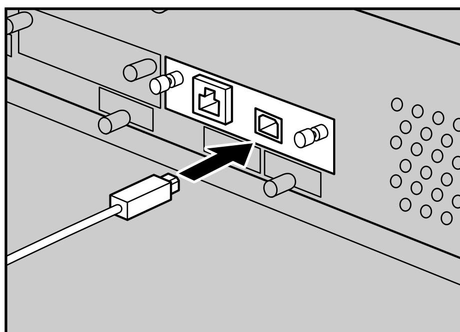
- USB 接続は、Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- Windows Me のサポート速度は、USB1.1 相当です。
- Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、「関連商品一覧」を参照してください。

3

1 プリンター本体背面の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。



2 拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合は、装着した拡張ギガビットイーサネットボードの USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。



拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

3 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。

これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

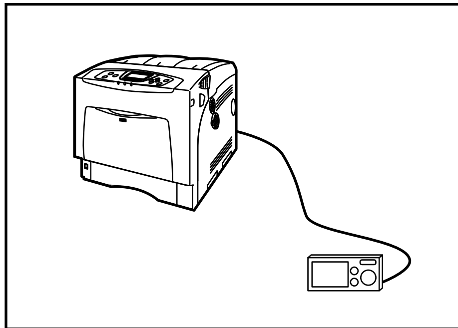
参照

・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
・P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
・P.194 「関連商品一覧」

プリンターとデジタルカメラの接続

本機ではデジタルカメラで撮影した画像を、パソコンを使用せずに直接印刷（ダイレクトプリント）することができます。ここでは本機とデジタルカメラとの接続手順を説明します。

3



AQC047S

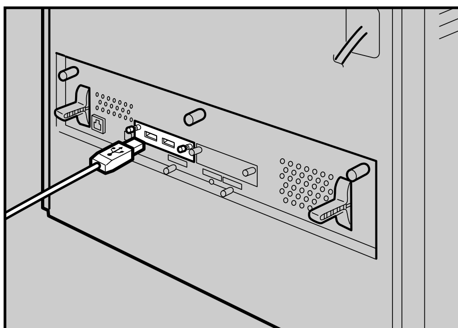
重要

- この機能を使用するためには、以下のオプションが搭載されている必要があります。
  - USB ホストボード
  - デジタルカメラ接続カード
- デジタルカメラ接続カードには、USB ケーブルとケーブルを束ねておくフックが同梱されています。
- お使いのデジタルカメラが、PictBridge 対応であることをご確認ください。

1 **本機の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。**

2 **本機とデジタルカメラを接続します。**

デジタルカメラ接続カードに同梱されている USB ケーブルを使用します。USB ケーブルの大きい方のコネクターを、USB ホストボードに接続します。

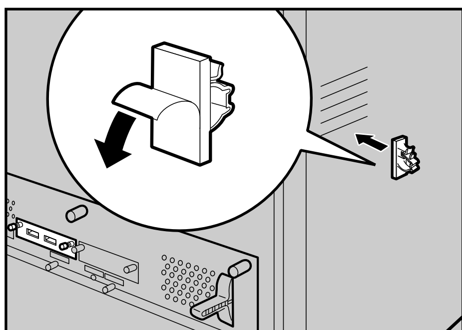


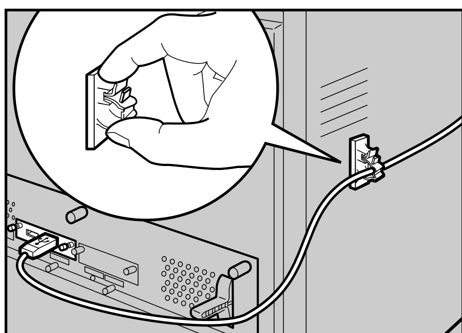
AQC063S

3 USB ケーブルのもう一方のコネクターを、デジタルカメラに接続します。

4 本機にフックを取り付け、デジタルカメラに接続しないときは USB ケーブルを束ねておきます。

フックの取り付け場所は、本機の操作に支障が出ない場所をお選びください。





補足

- 印刷方法については、『ソフトウェアガイド』「PictBridge を使用した印刷」を参照してください。

参照

- P.60 「USB ホストボードを取り付ける」
- P.62 「拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける」

パラレルケーブルで接続する

パラレルケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。
パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

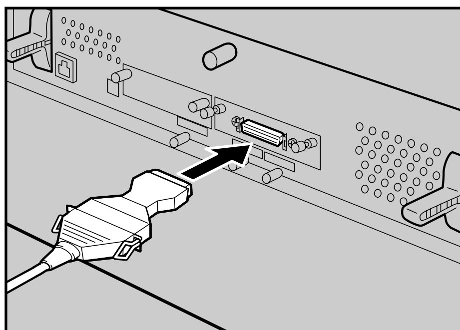
重要

- 必ず指定のインターフェースケーブルをお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

3

1 **プリンター本体とパソコンの電源を切ります。**

2 **インターフェースケーブルを変換コネクターに接続し、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクターに差し込みます。**



3 **パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。**

これで、本機とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- P.194 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

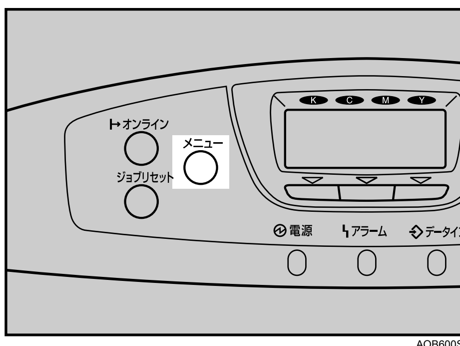
イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。
IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web ブラウザも使用できます。

重要

- ［ネットワーク設定］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 本体 IPv4 アドレス：
    自動的に取得（DHCP）：Off
    IPv4 アドレス：11.22.33.44
    IPv4 サブネットマスク：0.0.0.0
    IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - IPv6 ステートレス自動設定機能：有効
  - NW フレームタイプ：自動選択
  - 有効プロトコル：
    IPv4：有効
    IPv6：無効
    NetWare：無効
    SMB：有効
    AppleTalk：有効
  - イーサネット速度：自動選択
  - インターフェース選択：イーサネット
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- ［イーサネット速度］は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- ［ネットワーク設定］メニューでの設定が済みましたら、セキュリティを設定してください。セキュリティの設定については、『セキュリティガイド』を参照してください。

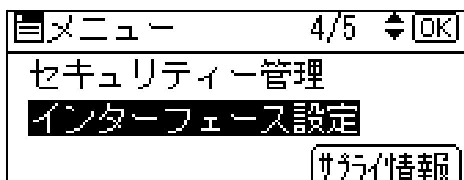
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

4

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

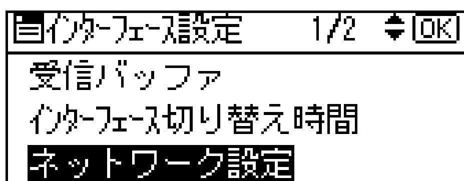


インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

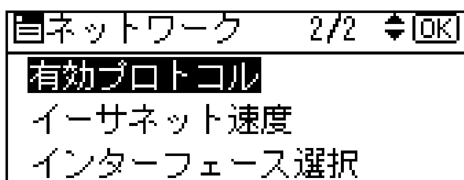
工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは［無効］にしておくことをお勧めします。



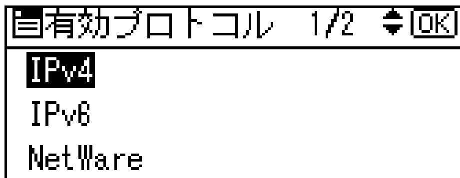
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［有効プロトコル］を選択し、［OK］キーを押します。



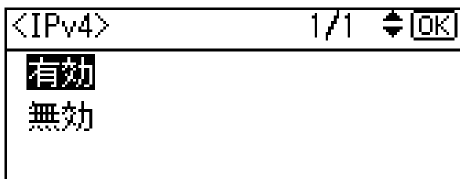
有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 **[▼][▲]キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK]キーを押します。**



ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 **［▼］［▲］キーを押して［有効］を選択し、［OK］キーを押します。**



約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は［無効］を選択し、［OK］キーを押します。

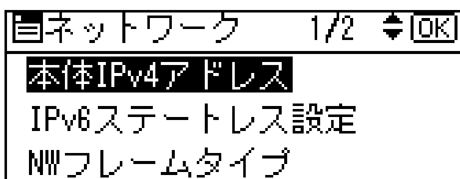
NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を［有効］に設定してください。

7 **使用するプロトコルを続けて設定します。**

8 **有効にするプロトコルの設定が終了したら、［戻る］キーを押します。**

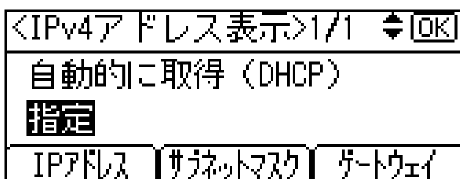
ネットワーク設定画面が表示されます。

9 **IPv4 を使用するときは、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。［▼］［▲］キーを押して［本体 IPv4 アドレス］を選択し、［OK］キーを押します。**



本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

10 **［IP アドレス］の選択キーを押します。**



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 [▼][▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPアドレス> OK
アドレスを ◆キーで入力
192 0 0 0

- [▼][▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- [▶][◀] キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPアドレス> OK
アドレスを ◆キーで入力
192 168 0 1

本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

13 IPv4 を使用するときは、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。

[サブネットマスク]、[ゲートウェイ] の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

14 IPv4 の設定を確定させます。[▼][▲] キーを押して [指定] を選択し、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ

これで IPv4 の設定は終了しました。
約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

15 IPv4 で DHCP を使用するときは、DHCP の設定をします。[▼][▲] キーを押して [自動的に取得（DHCP）] を選択し、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

16 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

17 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

NetWare のフレームタイプを設定する

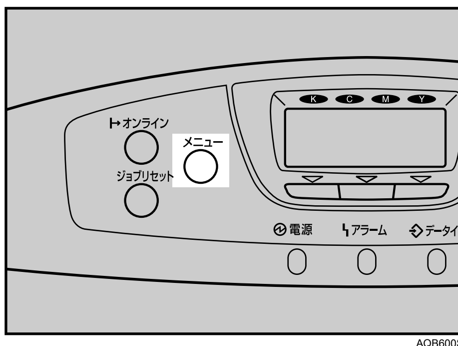
NetWare を使用するときは、NetWare のフレームタイプを設定します。設定できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- 自動選択（工場出荷時）
- Ethernet II
- Ethernet 802.2
- Ethernet 802.3
- Ethernet SNAP

重要

- NetWare のフレームタイプを［自動選択］に設定した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは、目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを設定してください。

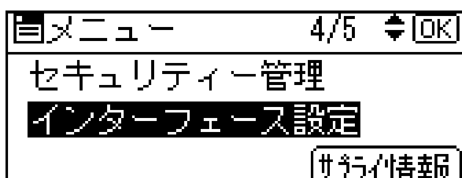
1 **操作部の［メニュー］キーを押します。**



AQB600S

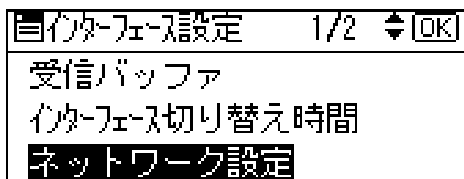
メニュー画面が表示されます。

2 **［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。**



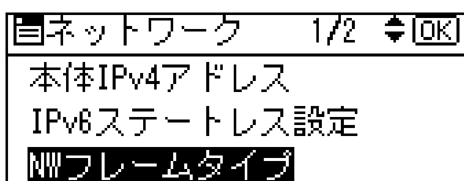
インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼][▲]キーを押して[ネットワーク設定]を選択し、[OK]キーを押します。



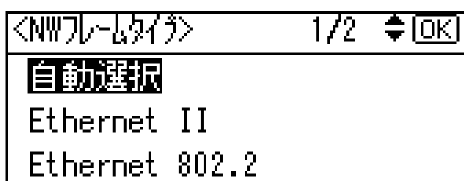
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押して[NW フレームタイプ]を選択し、[OK]キーを押します。



フレームタイプ設定画面が表示されます。

5 [▼][▲]キーを押して使用するフレームタイプを選択し、[OK]キーを押します。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 [オンライン]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

7 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

拡張無線 LAN を使用する

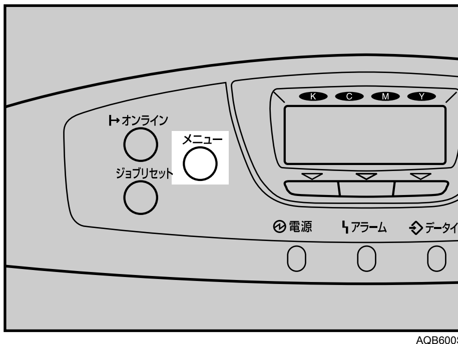
IEEE 802.11b を使用するときに必要な項目を設定します。

重要

- ［IEEE 802.11b 設定］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 通信モード：802.11 アドホックモード
  - SSID 設定：入力値設定なし
  - チャンネル：11
  - セキュリティー方式選択：しない
  - 通信速度：自動設定
- 無線 LAN を使用するには、［インターフェース選択］で［IEEE 802.11b］を選択したあと、ネットワーク設定の［IPv4 アドレス］［サブネットマスク］［IPv4 ゲートウェイアドレス］［NW フレームタイプ］［有効プロトコル］を設定する必要があります。設定方法については、P.73 「イーサネットを使用する」を参照してください。
- 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

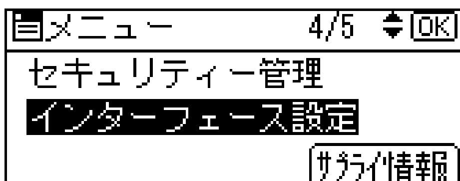
4

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



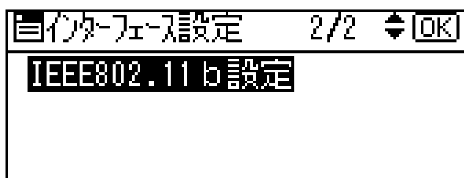
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼][▲]キーを押して[IEEE 802.11b 設定]を選択し、[OK]キーを押します。



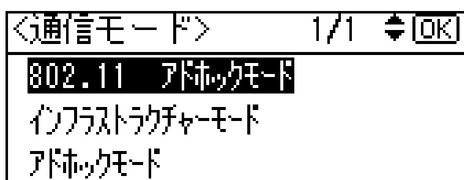
IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押して[通信モード]を選択し、[OK]キーを押します。



通信モード設定画面が表示されます。

5 [▼][▲]キーを押して使用する通信モードを選択し、[OK]キーを押します。

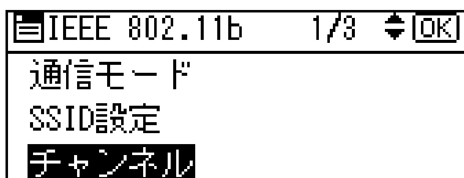


約 2 秒後に IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

6 通信モードで[802.11 アドホックモード]または[アドホックモード]を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。

設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。
SSID を指定しない場合は、[アドホックモード]を選択します。

7 [▼][▲]キーを押して[チャンネル]を選択し、[OK]キーを押します。



現在設定されているチャンネルが表示されます。

8 ［▼］［▲］キーを押してチャンネル数値を入力し、［OK］キーを押します。

<チャンネル> OK
値を ◆キーで入力
11
<1~14>

9 IEEE 802.11b 設定画面が表示されるので、同様の手順で［通信速度］を設定します。

10 通信モードで［802.11　アドホックモード］または［インフラストラクチャーモード］を選択した場合は、通信に使用する SSID を設定します。［▼］［▲］キーを押して［SSID 設定］を選択し、［OK］キーを押します。

IEEE 802.11b 1/3 OK
通信モード
SSID設定
チャンネル

SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

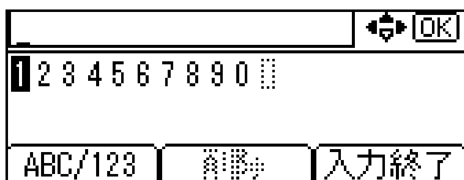
11 ［SSID 入力］の選択キーを押します。

<SSID設定> 1/1 OK
SSID入力

「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［文字入力］の選択キーを押します。

SSIDを入力してください。
文字入力

12 スクロールキーで文字を選択して[OK]キーを押し、文字列を入力します。



- SSIDで使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で32バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の操作キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

13 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。



設定が確定し、IEEE 802.11b設定画面に戻ります。

14 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

15 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「IEEE 802.11b設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

4

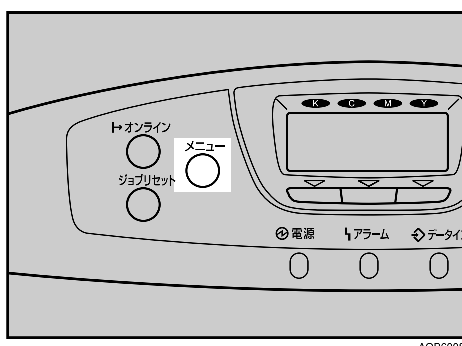
無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA キーの設定について説明します。

WEP キーを設定する

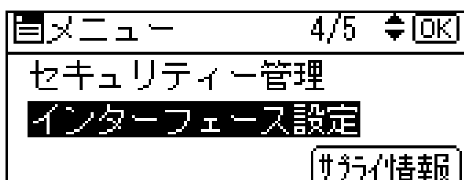
ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



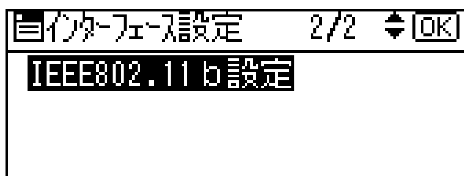
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

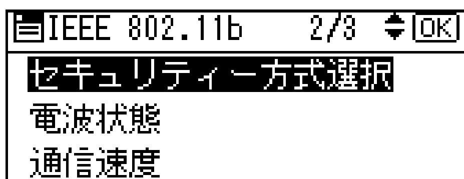
3 ［▼］［▲］キーを押して［IEEE 802.11b 設定］を選択し、［OK］キーを押します。



IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4

4 ［▼］［▲］キーを押して［セキュリティー方式選択］を選択し、［OK］キーを押します。



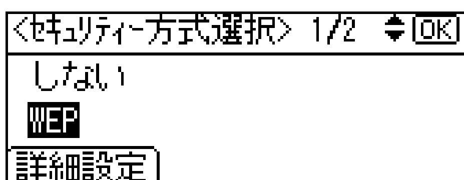
セキュリティー方式選択画面が表示されます。

5 ネットワーク内でWEPキーを使用している場合は、通信に使用するWEPキーを設定します。

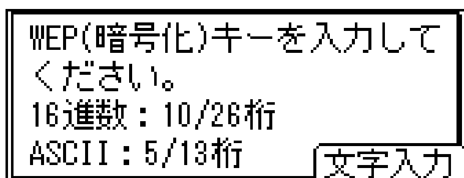
設定するWEPキーはネットワーク管理者に確認してください。

4

6 ［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［詳細設定］の選択キーを押します。

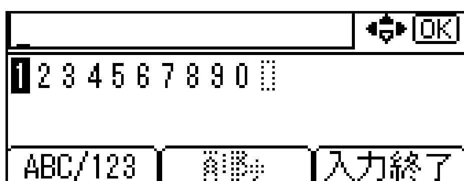


7 ［文字入力］の選択キーを押します。



WEPキー入力画面が表示されます。

8 スクロールキーを押して、WEPキーを入力します。



- 64bit WEPを使用する場合、16進数では10桁、ASCII文字列では5桁の文字列が使用できます。128bit WEPを使用する場合、16進数では26桁、ASCII文字列では13桁の文字列が使用できます。
- 入力できる桁数は、16進数の場合は10桁か26桁、ASCII文字列の場合は5桁か13桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがディスプレイに表示されます。
- ASCII文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- ［ABC/123］の操作キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

9 WEP キーの入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

**********_
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
ABC/123 削除 入力終了

約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

10 WEP キーの設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［OK］キーを押します。

<セキュリティー方式選択> 1/2 OK
しない
WEP
詳細設定

これで WEP キーの設定は終了しました。
約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

11 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

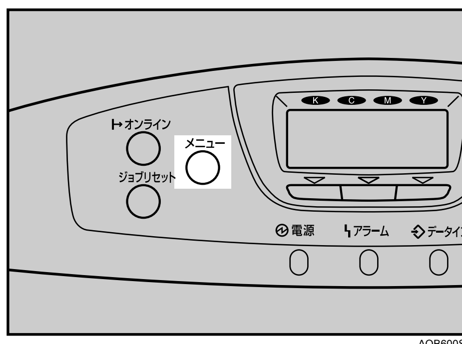
12 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

WPA キーを設定する

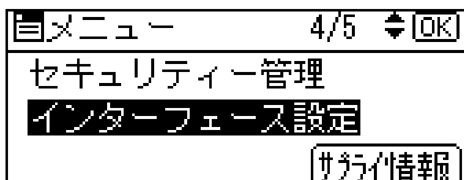
ネットワーク内で WPA キーを使用している場合は、通信に使用する WPA キーを設定します。設定する WPA キーはネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



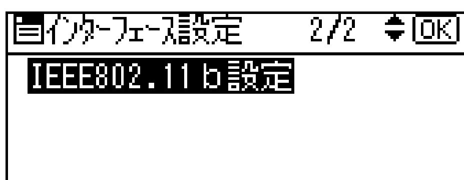
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



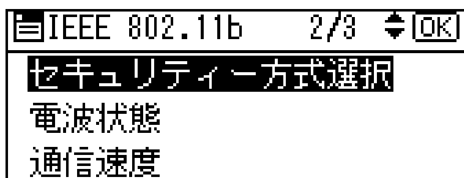
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［IEEE 802.11b 設定］を選択し、［OK］キーを押します。



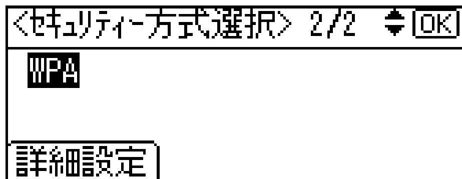
IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［セキュリティー方式選択］を選択し、［OK］キーを押します。

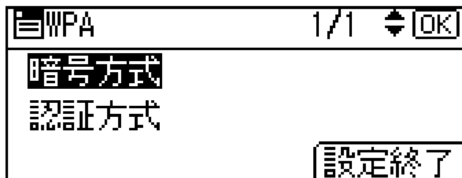


セキュリティー方式選択画面が表示されます。

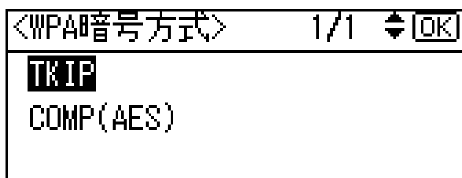
5 [▼] [▲] キーを押して [WPA] を選択し、[詳細設定] の選択キーを押します。



6 [▼] [▲] キーを押して [暗号方式] を選択し、[OK] キーを押します。



7 [▼] [▲] キーを押して使用する暗号方式を選択し、[OK] キーを押します。

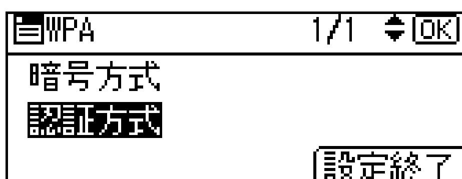


暗号方式の設定値は次のとおりです。

- TKIP
  アルゴリズムに WEP と同じ RC4 を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。
- CCMP（AES）
  AES（Advanced Encryption Standard）を使用することにより更にセキュリティを高められます。

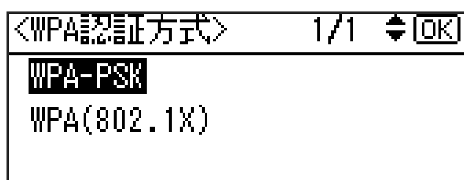
約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

8 [▼] [▲] キーを押して [認証方式] を選択し、[OK] キーを押します。



認証方式の選択画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して使用する認証方式を選択し、[OK] キーを押します。



認証方式の設定値は次のとおりです。

- WPA-PSK
  ASCII 文字列で 8 桁の文字が使用できます。スクロールキーを押して入力します。
- WPA（802.1x）
  証明書の導入の設定画面で［設定する］か［しない］を選択します。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

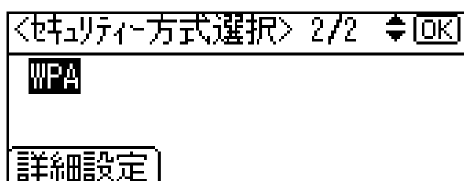
4

10 ［設定完了］の選択キーを押します。



約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

11 WPA キーの設定を確定させます。[▼]［▲］キーを押して［WPA］を選択し、［OK］キーを押します。



これで WPA キーの設定は終了しました。
約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

12 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

13 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

補足

- 海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5^{1}/_{2}\times 8^{1}/_{2}$
操作部の表示	$8^{1}/_{2}\times 14$	$8^{1}/_{2}\times 11$	$5^{1}/_{2}\times 8^{1}/_{2}$
RPCS プリンタードライバーの表示	Legal（$8^{1}/_{2}\times 14$）	Letter （$8^{1}/_{2}\times 11$）	$5^{1}/_{2}\times 8^{1}/_{2}$

- ▯は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも▯と表示されます。

5

本体給紙トレイ［トレイ 1］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 厚紙 普通紙（うら面） 厚紙（うら面）	・定型サイズ： A4▯、B5▯、A5▯、郵便ハガキ▯ ・海外向けサイズ： Legal▯、Letter▯	・定形サイズ： B6▯、A6▯、往復ハガキ▯ ・海外向けサイズ： $5^{1}/_{2} \times 8^{1}/_{2}$▯ ・不定形サイズ： 幅 100〜216mm、 長さ 148〜355.6mm	普通紙：550 枚

重要

- 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

補足

- セットできる用紙厚は 52〜216g/m^2（45〜185.7kg）です。
- 厚紙、厚紙（うら面）、特殊紙は、紙厚や紙質に応じて以下のタイプを選択できます。詳しくは、P.94 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
  - 厚紙：厚紙 1、厚紙 2
  - 厚紙（うら面）：厚紙 1（うら面）、厚紙 2（うら面）
  - 特殊紙：特殊紙 1、特殊紙 2、特殊紙 3
- 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90〜157g/m^2、77.4〜135kg）、光沢紙、レターヘッド付き用紙、特殊紙以外の用紙は両面印刷できません。

500 枚増設トレイユニット［トレイ 2］/［トレイ 3］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 厚紙 普通紙（裏面） 厚紙（裏面）	• 定型サイズ： A4▯、B5▯、A5▯ • 海外向けサイズ： Legal▯、Letter▯	• 定形サイズ： B6▯、往復ハガキ▯ • 海外向けサイズ： $5^1/_2 \times 8^1/_2$▯ • 不定形サイズ： 幅 100～216mm、 長さ 210～355.6mm	普通紙：550 枚

重要

- 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

補足

- セットできる用紙厚は 52～216g/m^2（45～185.7kg）です。
- 厚紙、厚紙（うら面）、特殊紙は、紙厚や紙質に応じて以下のタイプを選択できます。詳しくは、P.94 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
  - 厚紙：厚紙 1、厚紙 2
  - 厚紙（うら面）：厚紙 1（うら面）、厚紙 2（うら面）
  - 特殊紙：特殊紙 1、特殊紙 2、特殊紙 3
- 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90～157g/m^2、77.4～135kg）、光沢紙、レターヘッド付き用紙、特殊紙以外の用紙は両面印刷できません。

手差しトレイ（マルチ）

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 厚紙 普通紙（裏面） 厚紙（裏面）	・定型サイズ： A4、B5、A5、B6、A6、郵便ハガキ、往復ハガキ ・海外向けサイズ： Legal、Letter、$5^{1}/_{2}\times8^{1}/_{2}$ ・不定形サイズ： 幅 70～216mm、長さ 148～900mm	普通紙：100 枚

重要

- 手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、P.114「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.117 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイ（マルチ）に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ 900mm までです。詳しくは、P.105「印刷範囲」を参照してください。

補足

- 装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。
- 手差しトレイ（マルチ）にセットできる用紙厚は 52～216g/m^2（45～185.7kg）です。
- 45kg 紙（52g/m^2）、または A4以上の長さの用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- 厚紙、厚紙（うら面）、特殊紙は、紙厚や紙質に応じて以下のタイプを選択できます。詳しくは、P.94 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
    - 厚紙：厚紙 1、厚紙 2
    - 厚紙（うら面）：厚紙 1（うら面）、厚紙 2（うら面）
    - 特殊紙：特殊紙 1、特殊紙 2、特殊紙 3
- 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90～157g/m^2、77.4～135kg）、光沢紙、レターヘッド付き用紙、特殊紙以外の用紙は両面印刷できません。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」

用紙に関する注意

用紙のセットや保管、印刷範囲について説明します。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、「消耗品一覧」を参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 本体給紙トレイ 1：印刷面を上
  - 手差しトレイ（マルチ）：印刷面を下
  - 500 枚増設トレイ：印刷面を上
- 手差しトレイ（マルチ）にセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

参照

- P.192 「消耗品一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
- 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

5

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	60.2～104.7g/m² （52～90kg） ・［普通紙 1］：60.2～90.2g/m² （52～77.6kg） ・［普通紙 2］：90.2～104.7g/m² （77.6～90kg）
操作部の設定	［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）から［表示なし（普通紙）］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1：550 枚 ・トレイ 2、トレイ 3（500 枚増設トレイ）：550 枚 ・手差しトレイ（マルチ）：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
普通紙設定	初期設定値：［普通紙 1］ きれいに印刷できない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［普通紙設定］から、使用する普通紙の紙種（紙厚）にあわせて、［普通紙 1］か［普通紙 2］を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷済みの普通紙の裏面に印刷するときは、操作部で［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）から［普通紙（うら面）］を選択するか、プリンタードライバーの［用紙種類］から［普通紙（裏面印刷）］を選択してください。

厚紙

紙の厚さ	104.7〜216g/m^2 （90〜185.7kg） ・［厚紙 1］：104.7〜157g/m^2 （90〜135kg） ・［厚紙 2］：157〜216g/m^2 （135〜185.7kg）
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1〜3、手差しトレイ）から、［厚紙 1］か［厚紙 2］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［厚紙 1］か［厚紙 2］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	トレイ 1〜3 には、A5 サイズ以下を 100 枚までセットできます。B5 サイズ以上は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	・［厚紙 1］：可 ・［厚紙 2］：不可
その他の注意	・印刷済みの厚紙の裏面に印刷するときは、操作部で［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1〜3、手差しトレイ）から［厚紙 1（うら面）］を選択するか、プリンタードライバーの［用紙種類］から［厚紙 1（裏面)］を選択してください。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

5

薄紙

紙の厚さ	52〜60.2g/m^2 （45〜52kg）
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1〜3、手差しトレイ）で［薄紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［薄紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可

OHP フィルム

操作部の設定	操作部で、[用紙設定]メニューの[用紙種類設定:XXX](XXX:トレイ 1~3、手差しトレイ)で[OHP]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類]で[OHP フィルム]を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100 枚 手差しトレイにセットする場合は、用紙ガイド(サイドガイド)に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	・印刷速度が普通紙より遅くなります。 ・モード切替をするため、印刷データを受け始めたタイミングから数十秒間の待機状態になります。 ・リコー推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。リコー推奨の用紙については、P.19 「拡張インターフェースボード取り付け部」を参照してください。 ・OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。 ・OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 ・OHP フィルムを投影するときは、4000ANSI ルーメン以上の透過型オーバーヘッドプロジェクターのご使用を推奨します。 ・OHPフィルムが重なって送られる場合は、1枚ずつセットしてください。

レターヘッド紙

操作部の設定	[用紙設定]メニューの[用紙種類設定:XXX](XXX:トレイ 1~3、手差しトレイ)で[ラベル紙]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類]で[レターヘッド付き用紙]を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1:550 枚 ・トレイ 2、トレイ 3(500 枚増設トレイ):550 枚 ・手差しトレイ(マルチ):100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド(サイドガイド)に収まる枚数をセットしてください。

5

両面印刷	可
レターヘッド紙設定	初期設定値：[レターヘッド 1] きれいに印刷できない場合は、[調整／管理][一般管理]の[レターヘッド紙設定]から、使用するレターヘッド紙の紙種（紙厚）にあわせて、[レターヘッド 1]~[レターヘッド 3]を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。

ラベル紙

操作部の設定	[用紙設定]メニューの[用紙種類設定：XXX]（XXX：トレイ 1~3、手差しトレイ）で[ラベル紙]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類]で[ラベル紙]を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100 枚 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
ラベル紙設定	初期設定値：[ラベル紙 2] きれいに印刷できない場合は、[調整／管理][一般管理]の[ラベル紙設定]から、使用するラベル紙の紙種（紙厚）にあわせて、[ラベル紙 1]、[ラベル紙 3]を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.19「拡張インターフェースボード取り付け部」を参照してください。 ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。

光沢紙

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）で［光沢紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［光沢紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100 枚 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
光沢紙設定	初期設定値：［光沢紙 3］ きれいに印刷できない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［光沢紙設定］から、使用する光沢紙の紙種（紙厚）にあわせて、［光沢紙 1］、［光沢紙 4］を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

5

コート紙

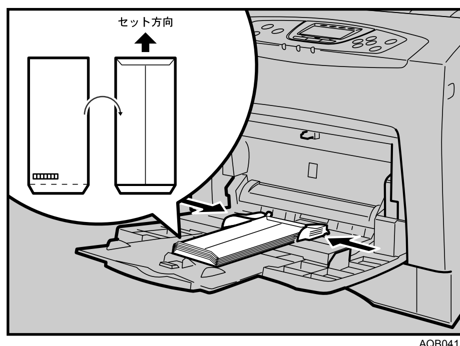
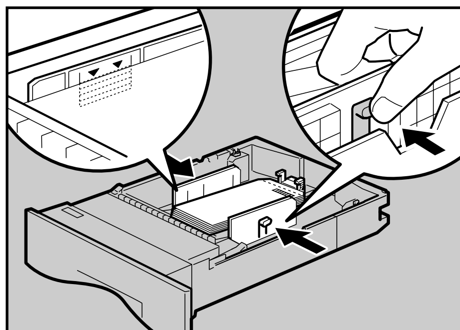
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）で［コート紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［コート紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100 枚 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
コート紙設定	初期設定値：［コート紙 2］ きれいに印刷できない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［コート紙設定］から、使用するコート紙の紙種（紙厚）にあわせて、［コート紙 1］、［コート紙 4］を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

特殊紙

特殊紙の目安	本機に特殊紙としてセットしていただく用紙は、以下のものを目安としています。 ・[特殊紙 1]：薄めの普通紙 ・[特殊紙 2]：厚めで表面が粗い用紙 ・[特殊紙 3]：サービス設定用
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX]（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

封筒

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX]（XXX：トレイ 1～3、手差しトレイ）で [封筒] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [普通紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります。 トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
封筒設定	初期設定値：[封筒 1] きれいに印刷されない場合は、[調整／管理] [一般管理] の [封筒設定] から、使用する封筒の紙種（紙厚）にあわせて、[封筒 1]～[封筒 4] を設定してください。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。

その他の注意	・手差しトレイ（マルチ）にセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。  AQB041S ・本体給紙トレイ、500 枚増設トレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、トレイの奥側になります。  AKQ008S ・印刷するときは、プリンタードライバーの［その他］タブを選択し、［180 度回転］にチェックを入れて印刷してください。 ・印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P.110 「不定形サイズの用紙をセットする」、P.117 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。 ・封筒は、「ハート社レーザープリンタ専用封筒 長 3」「山櫻社純白封筒 長 4」を推奨します。 ・推奨封筒または推奨封筒以外でも、環境によってはシワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。 ・封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。 ・印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。 ・場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。 ・封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。

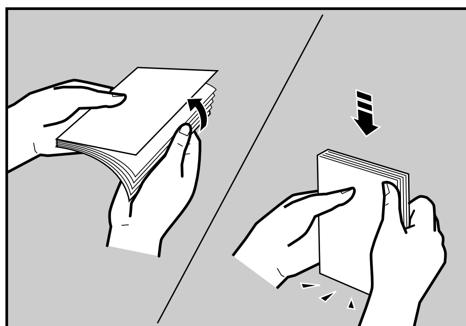
5

郵便ハガキ

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1、手差しトレイ）で［厚紙 1］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 ・［原稿サイズ］で［郵便ハガキ］を選択 ・［用紙種類］で［厚紙 2］を選択
給紙可能トレイ	トレイ 1、手差しトレイ（マルチ）
用紙セット可能枚数	100 枚 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	・インクジェットプリンター専用はがき ・私製はがき 絵はがきなどの厚いはがき、絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき、表面に凸凹のあるはがき
その他の注意	・郵便ハガキに印刷すると、紙紛が多く発生するので、こまめな清掃を心掛けてください。詳しくは、P.141 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

補足

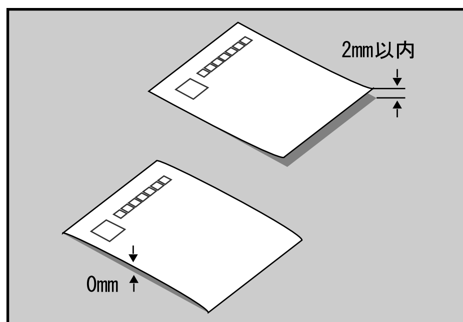
・はがきをセットするときは図のように、はがきをさばいて端をそろえます。



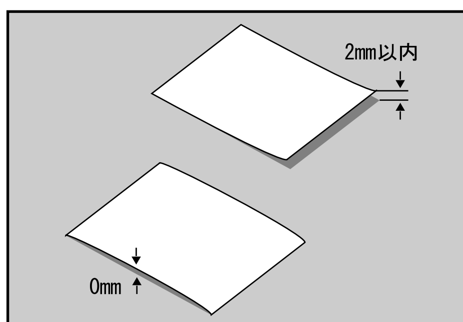
TPOH800J

5

- はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

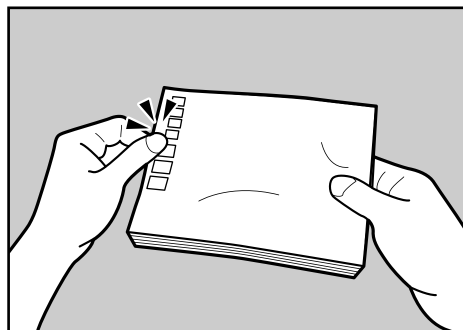


AEX310



AEX311

- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

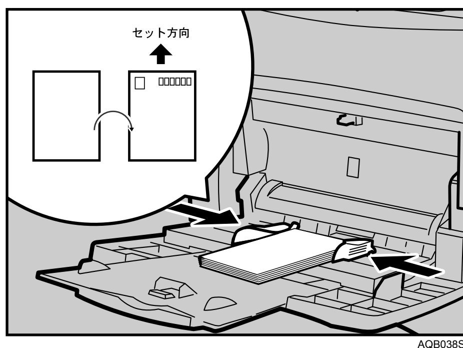


ZDJY203J

- はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に 1～2 回動かしてはがきの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。

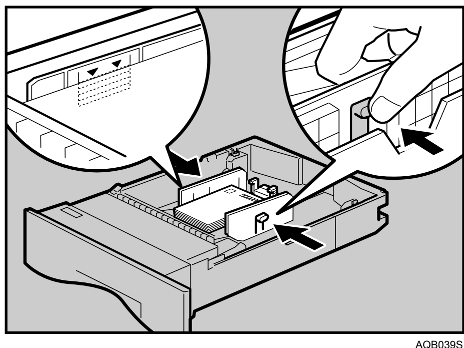
5

・手差しトレイ（マルチ）にセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。



AQB038S

・本体給紙トレイ、500 枚増設トレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。



AQB039S

・はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

重要

- 以下のような用紙は使用しないでください。
  - インクジェット専用紙
  - ジェルジェット専用紙
  - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - カール（反り）のある用紙
  - 湿気を吸っている用紙
  - 乾燥して静電気が発生している用紙
  - 一度印刷した用紙
    他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
  - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ミシン目などの加工がされている用紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
  - 年賀状（写真用の年賀状、インクジェット用の年賀状）

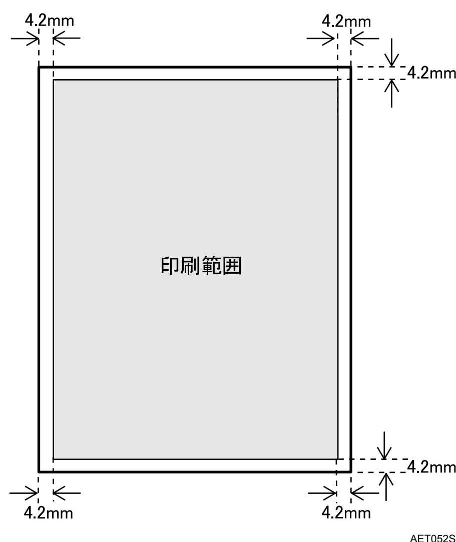
補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

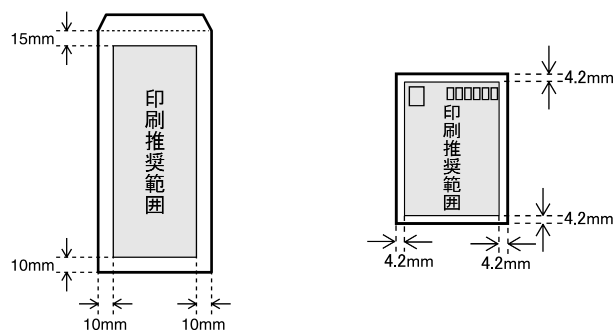
♦ 用紙



補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは品質保証対象外となります。
- 手差しトレイ（マルチ）に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の印刷範囲は、給紙方向に対して長さ 900mm までです。

♦ 封筒 / はがき



補足

- 封筒の表面（宛名の面）には、上の図の範囲（印刷推奨範囲）に印刷できます。裏面には印刷しないでください。

5

用紙をセットする

給紙トレイにや手差しとれい（マルチ）に用紙をセットする方法を説明します。

給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする

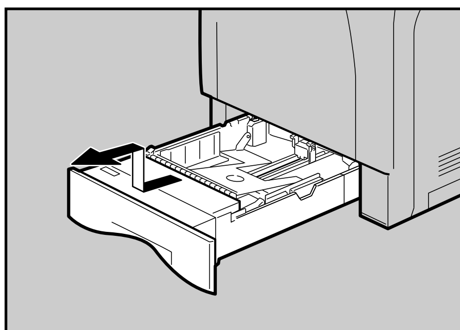
給紙トレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。
標準の本体給紙トレイ［トレイ 1］、オプションの 500 枚増設トレイユニット［トレイ 2］/［トレイ 3］もセット方法は同じです。ここでは本体給紙トレイ［トレイ 1］を例に説明します。

重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前・上・左カバーや手差しトレイ（マルチ）の開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

5

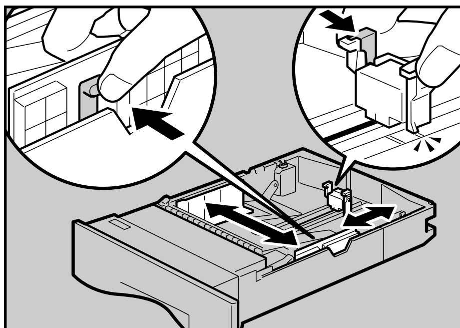
1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。


AET041S

手差しトレイ（マルチ）から印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

2 **サイドガイドとエンドガイドを調整します。**

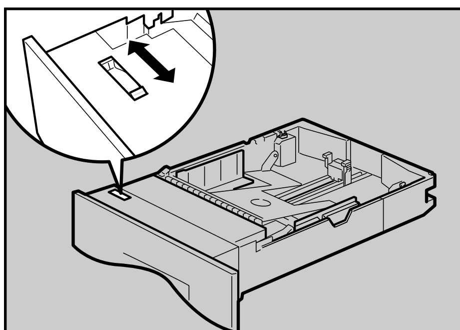
サイドガイドの緑色のクリップをつまみながら最大幅まで広げます。次にエンドガイドの緑色のクリップをつまみながら、セットする用紙サイズの目盛りに合わせます。



AKQ001S

3 **セットする用紙の種類に応じて、トレイ前部にある緑色の用紙圧変更スイッチを切り換えます。**

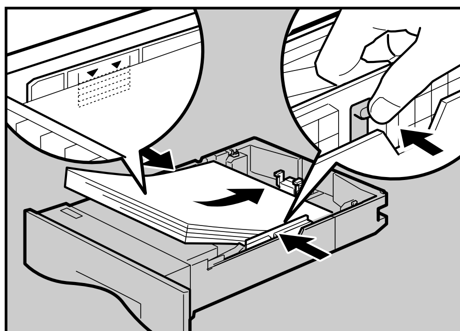
紙厚が 75g/m^2（64.5kg）よりも厚い用紙をセットするときは、スイッチを左側にスライドさせます。



AET053S

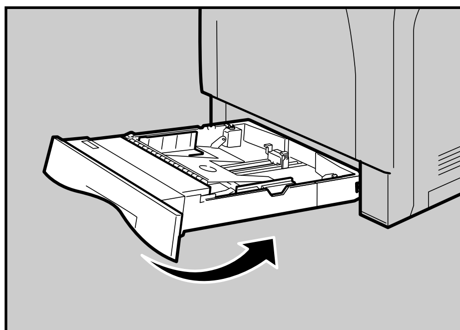
4 **新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。**

サイドガイドの緑色のクリップをつまみながら、セットした用紙の幅に合わせます。用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。



AKQ002S

5 前面を持ち上げようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。



AET045S

トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

参照

- 本体給紙トレイ、500 枚増設トレイユニットにセットできる用紙については、P.89 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

5

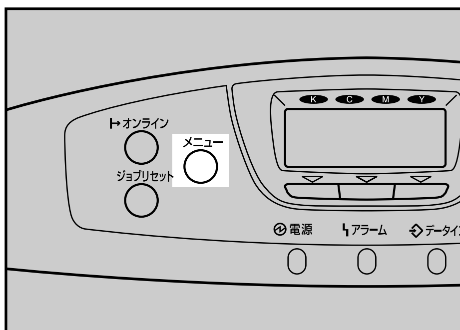
自動検知されないサイズの用紙をセットする

本体給紙トレイに B6、A6、または $5^1/_2 \times 8^1/_2$ の用紙をセットしたときは用紙サイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

補足

- A6の用紙サイズは、500 枚増設トレイユニットにセットすることはできません。

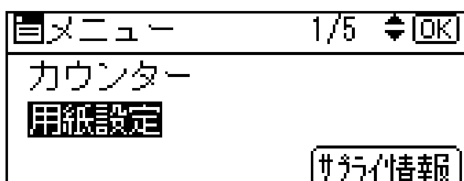
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



AQB600S

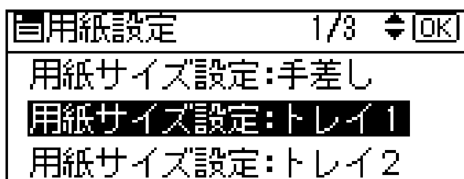
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



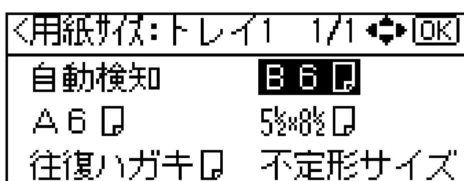
用紙設定画面が表示されます。

3 **[▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。**



用紙サイズ選択画面が表示されます。

4 **スクロールキーを押してセットした用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。**



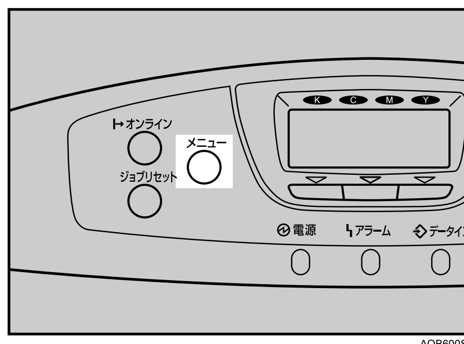
約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。これで用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を［自動検知］に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

6 **操作部の［メニュー］キーを押します。**



メニュー画面が表示されます。

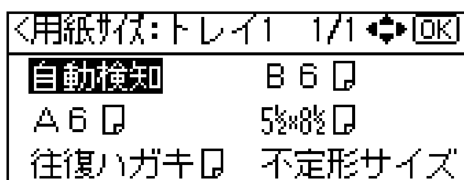
7 **[▼]［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、[OK］キーを押します。**

用紙設定画面が表示されます。

8 **[▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。**

用紙サイズ選択画面が表示されます。

9 スクロールキーを押して［自動検知］を選択し、［OK］キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

10 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

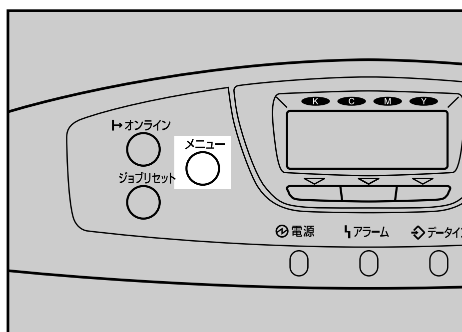
不定形サイズの用紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

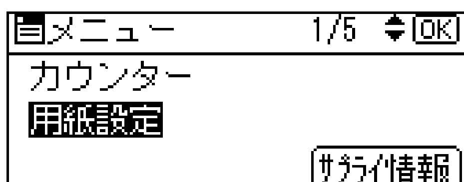
- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
  - 本体給紙トレイ：幅 100〜216mm、長さ 140〜355.6mm
  - 増設トレイユニット：幅 100〜216mm、長さ 210〜355.6mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



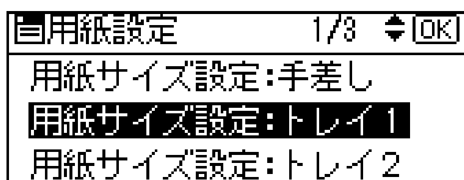
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



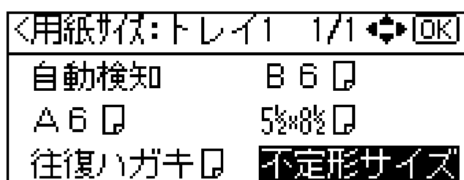
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。



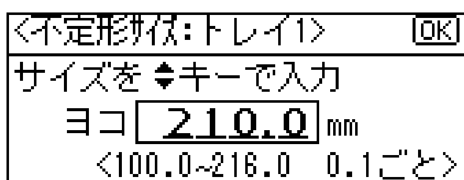
用紙サイズ選択画面が表示されます。

4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



不定形サイズの設定画面が表示されます。

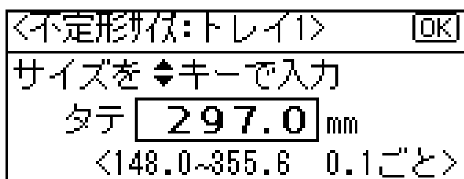
5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

5

6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

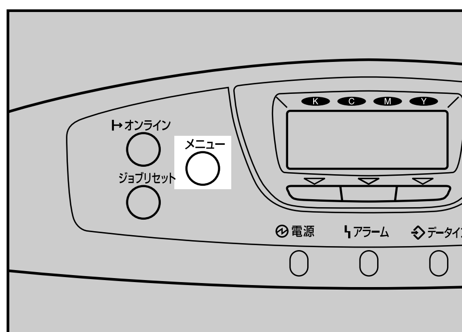


押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。
不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を［自動検知］に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

8 操作部の［メニュー］キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

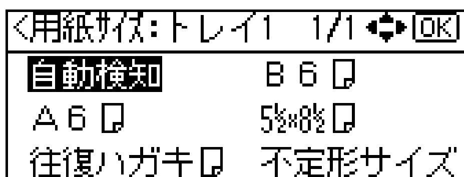
9 [▼] ［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

10 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

11 スクロールキーを押して［自動検知］を選択し、［OK］キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

12 ［オンライン］キーを押します。

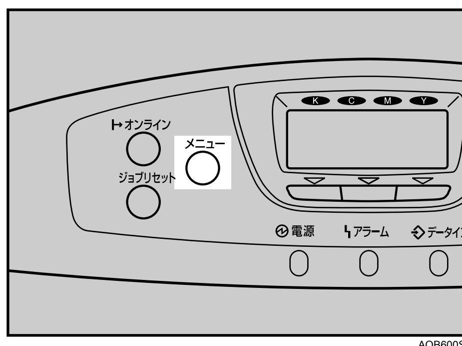
通常の画面に戻ります。

5

用紙の種類を設定する

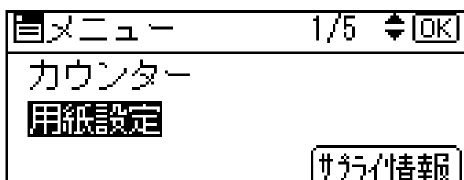
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



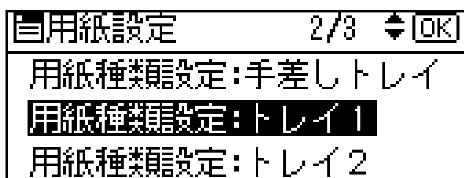
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



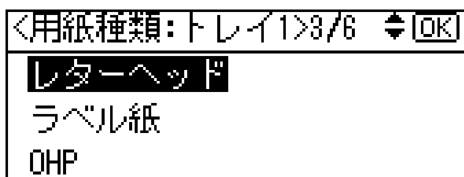
用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 1］を選択し、［OK］キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押してセットした用紙の種類を選択し、［OK］キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - OHP フィルム、ラベル紙、コート紙、普通紙（うら面）、厚紙（うら面）、厚紙 2、薄紙

手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする

手差しトレイ（マルチ）に用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

定形サイズの用紙をセットする

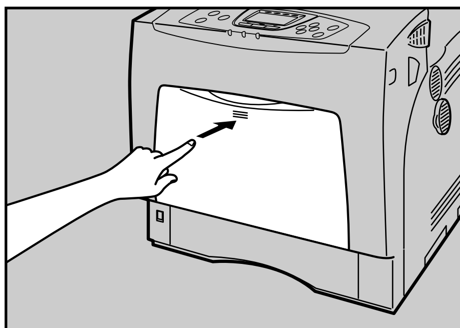
手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

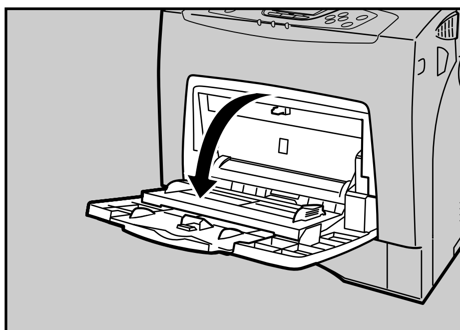
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙は印刷する面を下にしてタテ方向にセットしてください。

5

1 手差しトレイ（マルチ）の中央の目印を押します。


AQC002S

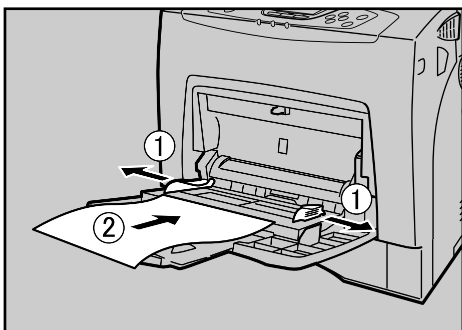
手差しトレイ（マルチ）が開きます。


AQC003S

2 A5▯より長い用紙をセットするときは、用紙支持板を引き出します。



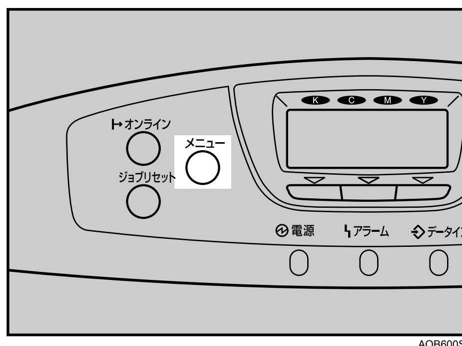
3 サイドガイドを広げ、印刷する面を下にして、用紙を先端が突き当たるまで差し込みます。



4 サイドガイドを用紙に押し当てます。

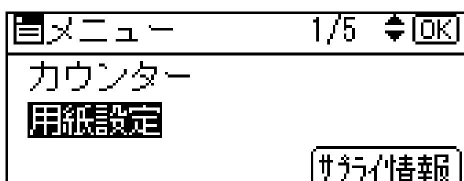


5 操作部の［メニュー］キーを押します。



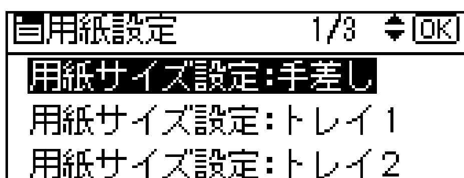
メニュー画面が表示されます。

6 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

7 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：手差し］を選択し、［OK］キーを押します。



手差しトレイ（マルチ）の用紙サイズの選択画面が表示されます。

8 スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、［OK］キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

9 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP フィルムの設定をしてください。

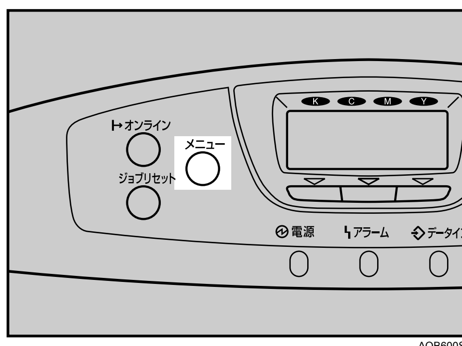
不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

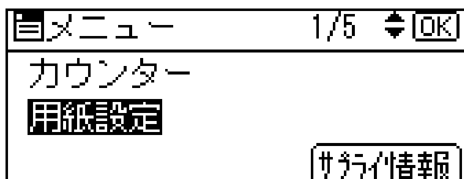
- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 手差しトレイ（マルチ）にセットできる用紙サイズの範囲は、長さ148〜900mm、幅70〜216mmです。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



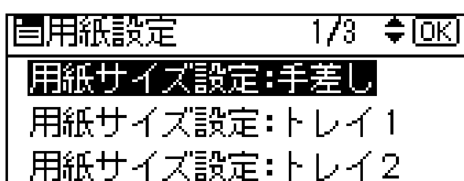
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：手差し］を選択し、［OK］キーを押します。



手差しトレイ（マルチ）の用紙サイズの選択画面が表示されます。

5

4 **スクロールキーを押して[不定形サイズ]を選択し、[OK]キーを押します。**

<用紙サイズ:手差し> 2/2 [OK]
8½×11 5½×8½
往復ハガキ ハガキ
不定形サイズ

不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 **[▼][▲]キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK]キーを押します。**

<不定形サイズ:手差し> [OK]
サイズを ◆キーで入力
ヨコ 210.0 mm
<70.0~216.0 0.1ごと>

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 **[▼][▲]キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK]キーを押します。**

<不定形サイズ:手差し> [OK]
サイズを ◆キーで入力
タテ 297.0 mm
<148.0~900.0 0.1ごと>

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 **[オンライン]キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

5

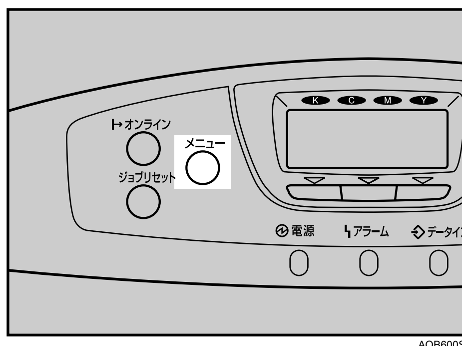
用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

重要

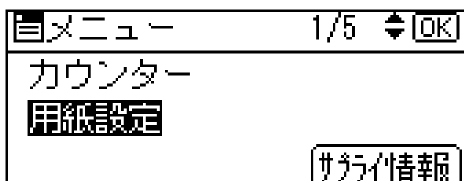
- 厚紙やラベル紙、OHP フィルムを手差しトレイ（マルチ）にセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



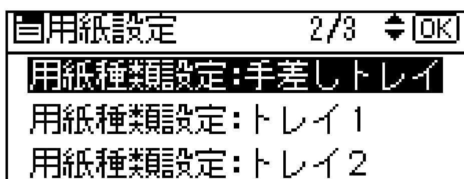
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

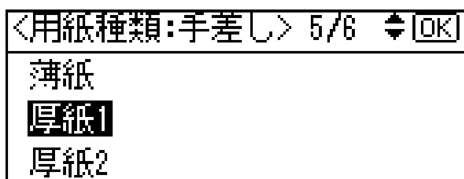
3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 1］を選択し、［OK］キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

5

4 **[▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。**



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - OHP フィルム、ラベル紙、コート紙、普通紙(うら面)、厚紙(うら面)、厚紙 2、薄紙

5

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品一覧」を参照してください。

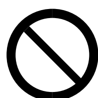
トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法に関する説明です。

⚠警告



・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意



・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。



・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換してください。

トナーがなくなりました
補助メニュー　文書印刷　サプライ情報

トナー補給<K, C, M, Y>
上カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーカートリッジを用意してください。

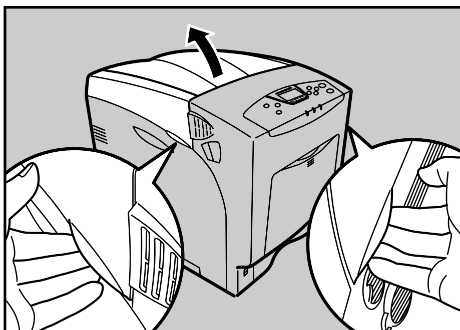
トナー残りわずか
補助メニュー　文書印刷　サプライ情報

「トナーがなくなりました」「トナー残りわずか」のメッセージには、残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの 1～4 色の組み合わせが表示されます。

重要

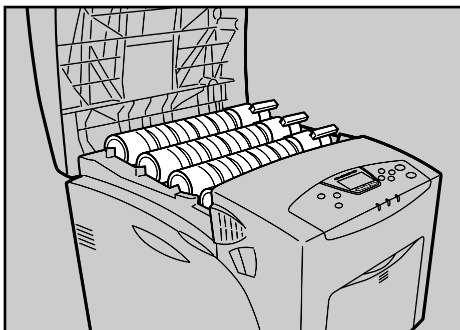
- トナーカートリッジを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- トナーカートリッジは無理に押し込まないでください。
- トナーカートリッジを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

1 上カバーの左右の取っ手をつかみ上カバーを開けます。



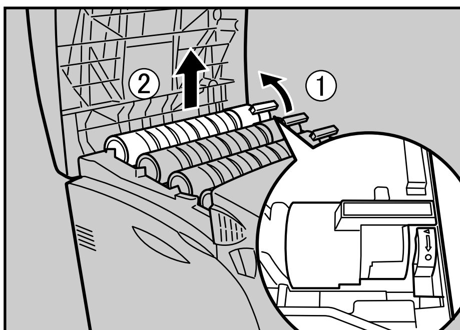
AQC007S

奥から、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）、ブラック（K）の順にトナーカートリッジがセットされています。



AQC008S

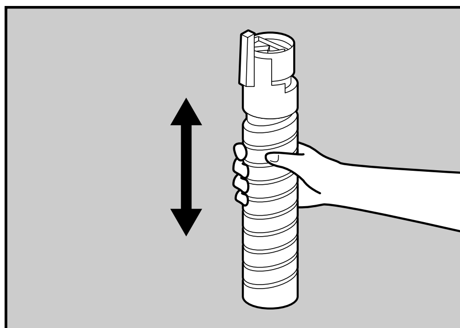
2 交換する色のトナーカートリッジを取り外します。トナーカートリッジの固定レバーを三角マークの位置に回転させ（①）、トナーカートリッジを取り外します（②）。



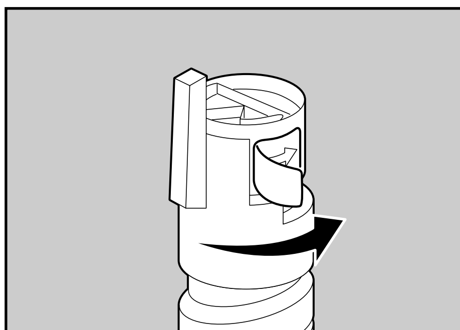
AQC010S

3 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

4 トナーカートリッジを上下にかるく 7、8 回振ります。

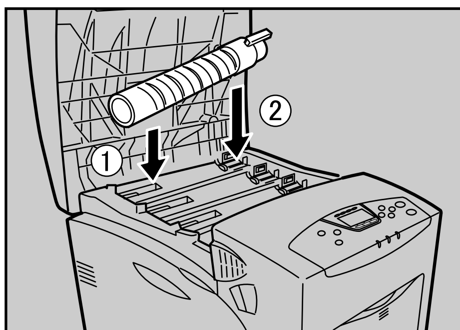

AET132S

5 トナーカートリッジの固定テープをはがします。


AET133S

固定テープをはがした後は、トナーカートリッジを振らないでください。
トナーが飛散しないよう、トナーカートリッジの取り扱いに注意してください。

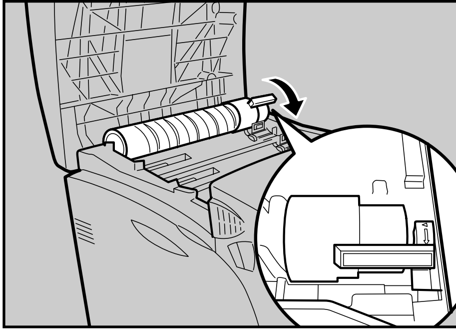
6 トナーカートリッジをセットします。固定レバーが上になるよう、トナーを水平に保ち、トナーカートリッジの底から先に取り付け（①）、固定レバーを三角マークの位置に合わせます（②）。



AQC009S

6

7 固定レバーを回転させて、○マークの位置に合わせます。


AET136S

固定レバーを本機に押しつけるようにして動かすと、固定レバーはスムーズに回転します。

8 上カバーを閉めます。

操作部に「トナー補給中」のメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

感光体ユニットを交換する

感光体ユニットの交換方法に関する説明です。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、感光体ユニットを交換してください。

・ブラック感光体ユニットの交換メッセージ

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄの交換時期

補助ﾒﾆｭｰ　文書印刷　ｻﾌﾟﾗｲ情報

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄ交換時期

左ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し交換
します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報を
確認できます。

・カラー感光体ユニットの交換メッセージ

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄの交換時期です

補助ﾒﾆｭｰ　文書印刷　ｻﾌﾟﾗｲ情報

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄ交換時期

左ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し交換
します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報を
確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい感光体ユニットを用意してください。

・ブラック感光体ユニットのメッセージ

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄもうすぐ交換

補助ﾒﾆｭｰ　文書印刷　ｻﾌﾟﾗｲ情報

・カラー感光体ユニットのメッセージ

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄもうすぐ交換

補助ﾒﾆｭｰ　文書印刷　ｻﾌﾟﾗｲ情報

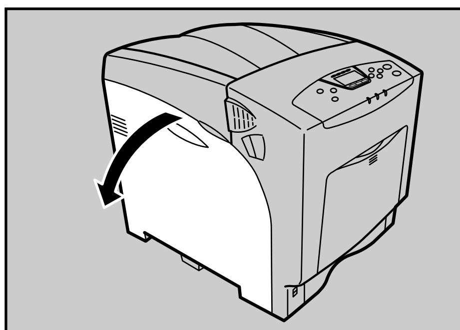
★重要

- 感光体ユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- 感光体ユニットを外すときは、一気に引き抜くと落下しますので注意してください。
- 感光体ユニットの表面に傷を付けないようにしてください。
- 開いた左カバーや中カバーの上にはものを載せないでください。

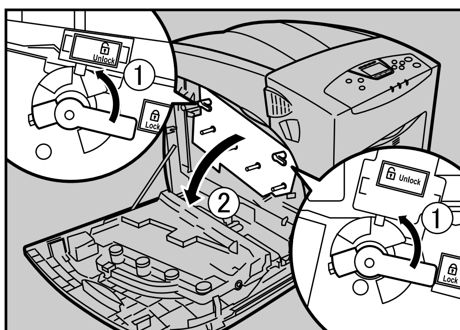
以下の交換手順は、右端のブラック感光体ユニットを例に説明しています。他の感光体ユニットの交換手順も同様です。

1 **プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **プリンター本体の左カバーをゆっくりと開けます。**

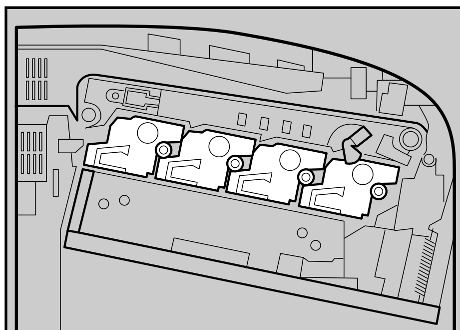

AQC012S

3 **緑色のレバーを反時計回りに回し（①）、中カバーをゆっくりと開けます（②）。**

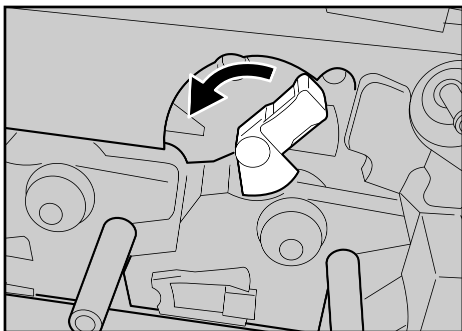


AQC013S

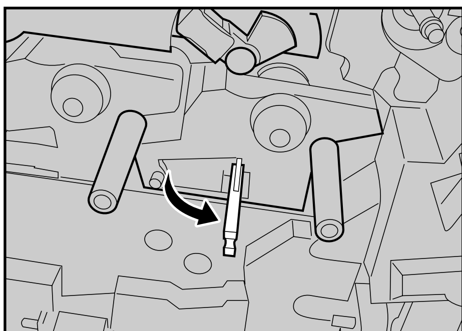
感光体ユニットは図の位置にセットされています。右からブラック（K）、マゼンタ（M）、シアン（C）、イエロー（Y）の順でセットされています。


AET137S

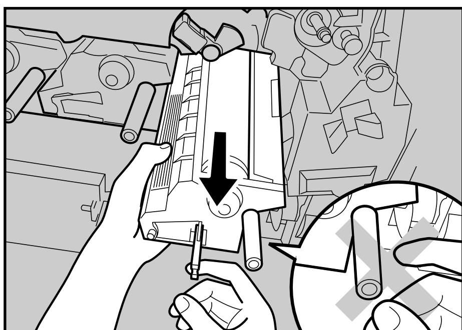
4 交換する感光体ユニットを取り外します。ブラックの場合は、緑色のレバーを反時計回りに回しロックを解除します。カラーの場合は、この作業は必要ありません。



5 感光体ユニットの取っ手を起こします。



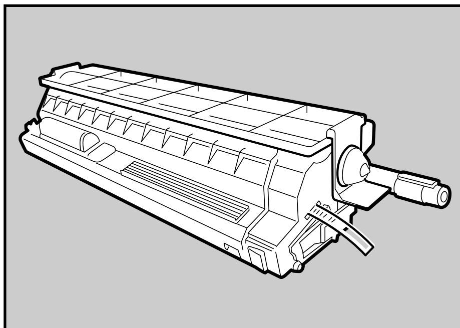
6 取っ手をつまみ感光体ユニットをゆっくりと引き抜きます。半分ぐらいまで引き出したら、もう一方の手で感光体ユニットのグリップ部分を持ち最後まで引き抜きます。



手や衣服などが汚れる原因になりますので、感光体ユニットの突起部分をさわらないように注意してください。
感光体の突起部分を持たないでください。感光体が破損する場合があります。

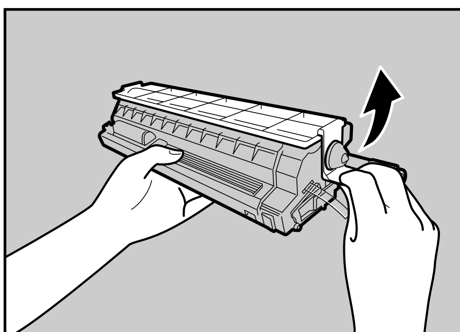
7 新しい感光体ユニットを梱包箱から取り出します。

ブラックの場合は 1 本、カラーの場合は 3 本の感光体ユニットをセットします。



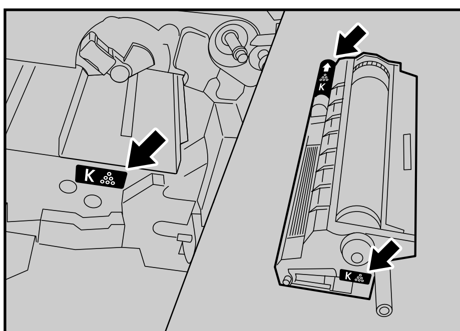
AET141S

8 保護カバーを外します。テープはまだ取り除かないでください。



AET142S

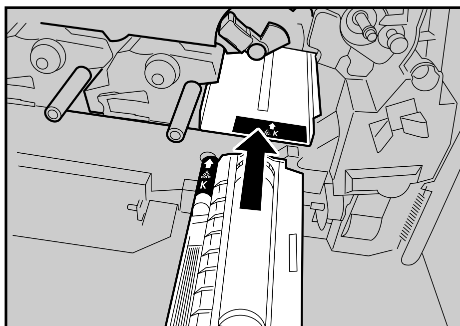
9 感光体ユニットの取り付け位置を確認します。感光体ユニットのラベルと同色のラベルが貼られたスポットに取り付けます。



AQB008S

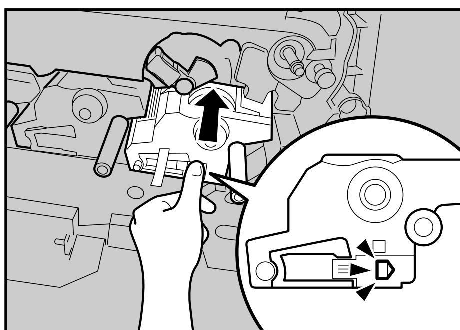
6

10 テープを付けたまま、感光体ユニットを取り付けます。ユニットの先端を挿入口に合わせ、ゆっくりと最後まで差し込みます。

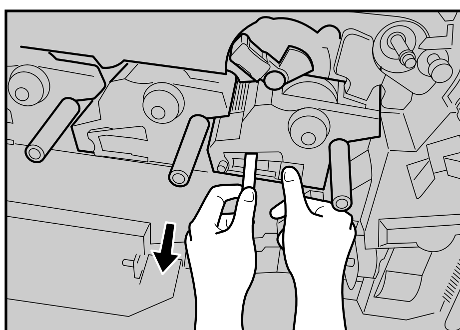


感光体ユニットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。

11 緑色の三本線が描かれたラベルを指で押し、カチッと音がしてストッパーが掛かるまで感光体ユニットを押し込みます。正しく装着できていないときは、五角形の小窓が赤い状態になります。

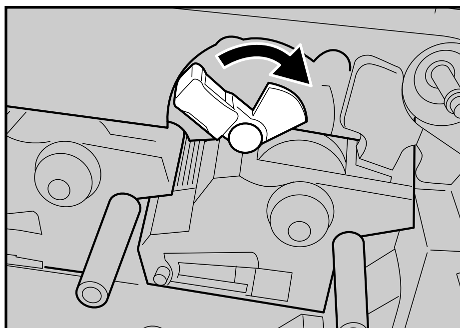


12 感光体ユニットを押さえながら、テープを引き抜きます。

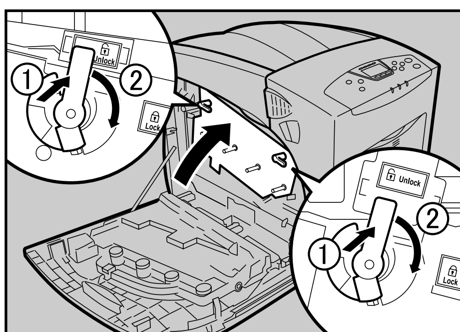


テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

13 緑色のレバーを時計回りに回しロックします。



14 中カバーを閉め、緑色のレバーを押し込み（①）、時計回りに回してロックします（②）。



15 左カバーをゆっくりと閉めます。

16 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

「調整中です」というメッセージが表示され、カラー調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には 4〜5 分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

6

廃トナーボトルを交換する

廃トナーボトルの交換方法に関する説明です。

⚠警告



・トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠注意



・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

廃トナーボトル満杯
左ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し交換
します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報
を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。

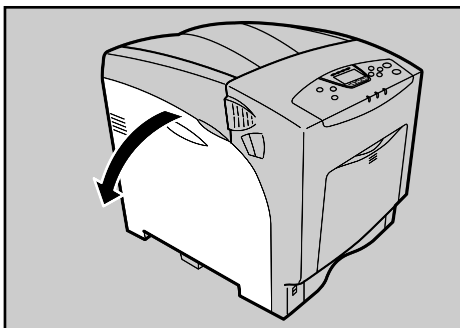
廃ﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙもうすぐ満杯
補助ﾒﾆｭｰ　文書印刷　ｻﾌﾟﾗｲ情報

重要

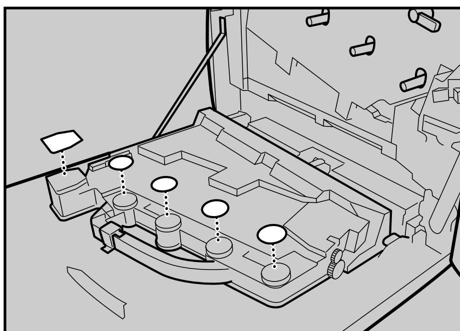
- 廃トナーの再利用はできません。
- 廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。
- 取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように紙等を敷いて作業してください。

1 **新しい廃トナーボトルを用意します。新しい廃トナーボトルには、シール 6 枚（1 枚は予備）とビニール袋が付属しています。**

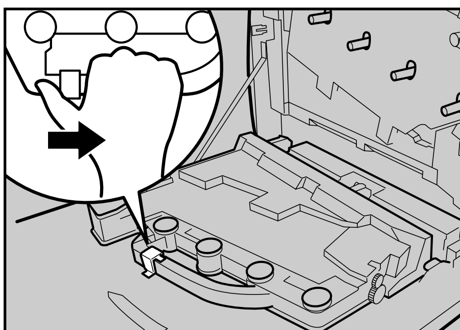
2 プリンター本体の左カバーをゆっくりと開けます。


AQC012S

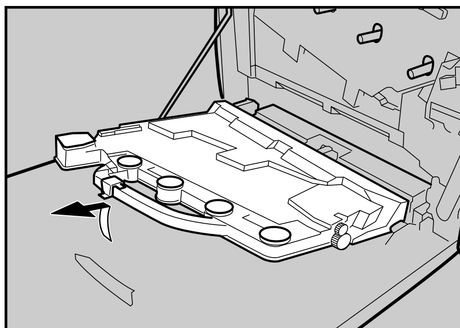
3 満杯になった廃トナーボトルを外す前に、付属のシールを使ってトナーがこぼれないようにします。ふたの役割となるシールを 5 箇所のスポンジ部分に貼ります。


AET153S

4 廃トナーボトルの取っ手部分のレバー（緑色）を解除の位置にスライドさせます。

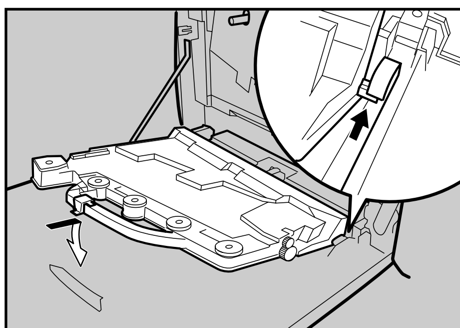

AET154S

5 シールを貼った廃トナーボトルを持ち上げ、左カバーから取り外します。

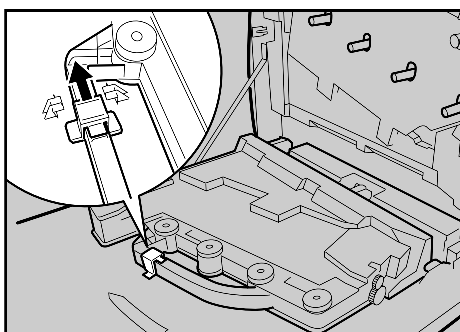


6 トナーがこぼれないように注意して、使用済みの廃トナーボトルを付属のビニール袋に入れて封をします。

7 新しい廃トナーボトルを取り付けます。左カバー内側の軸受けに突起部分を差し込み、廃トナーボトルを水平に倒します。



8 廃トナーボトルをセットすると、緑色のレバーが自動的にスライドします。



9 廃トナーボトルがロックされているか確認してください。

10 左カバーをゆっくりと閉めます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

7. 清掃

本機の清掃について説明します。

清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

⚠警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

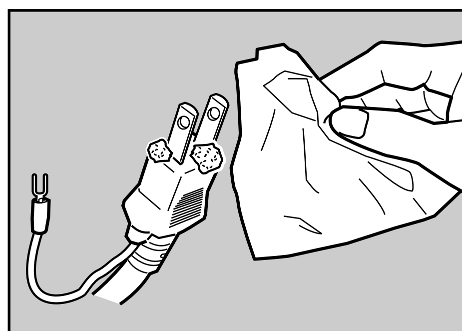
⚠注意



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



ZKDH700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

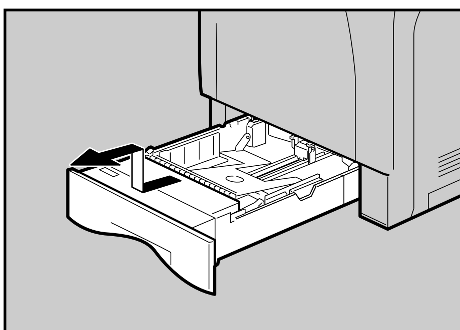
フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

重要

・アルコールや洗浄剤などは使わないでください。

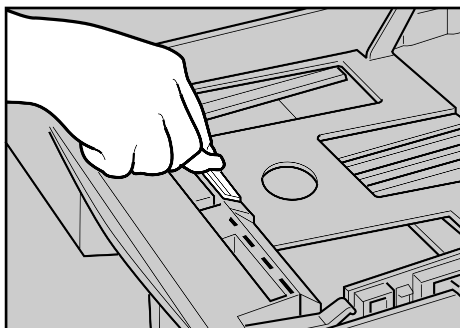
1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



AET041S

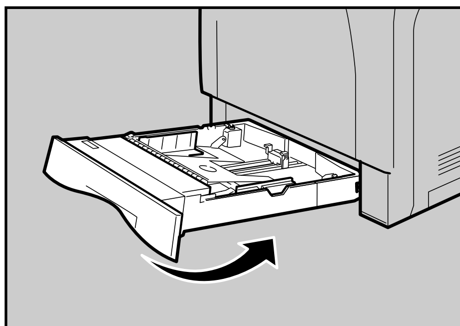
2 水平な場所にトレイを置き、セットしている用紙を取り出します。

3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



ZKDY700J

4 **前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。**



用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- オプションの500枚増設トレイユニット取り付けているときは、本機のフリクションパッドと同じように、500 枚増設トレイユニットのフリクションパッドも清掃してください。

7

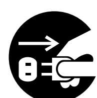
給紙コロを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コロが汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コロを清掃します。

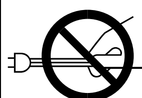
⚠注意



- プリンター本体は約 50kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要

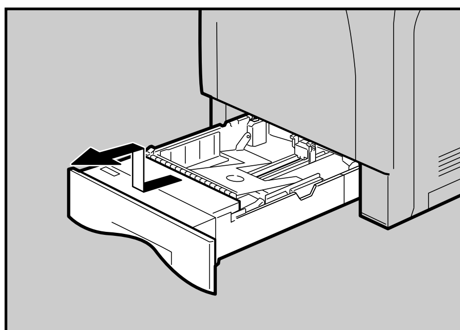
- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

7

1 本機の電源を切ります。

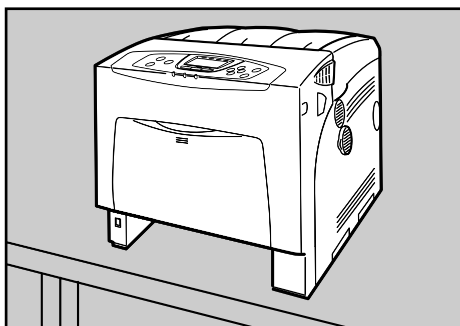
2 電源プラグをコンセントから抜き、インターフェースケーブルを本機から取り外します。

3 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



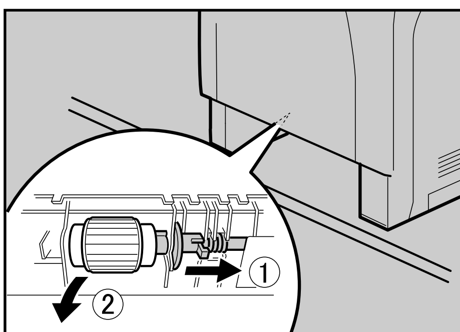
AET041S

4 本機を机の端に移動させます。


AQC017S

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
500 枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本機だけを持ち上げ、500 枚増設トレイユニットから確実に離れたことを確認してから、本機を移動させてください。

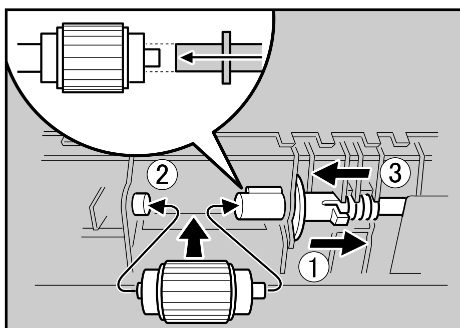
5 給紙コロ固定レバー（緑色）を右側にスライドさせて（①)、給紙コロを取り外します（②)。



AET402S

6 水を固く絞った布で、給紙コロのゴムの部分を拭きます。

7 給紙コロ固定レバー（緑色）を右側にスライドさせた状態で（①)、給紙コロをくぼみに入れ（②)、レバーを戻します（③)。

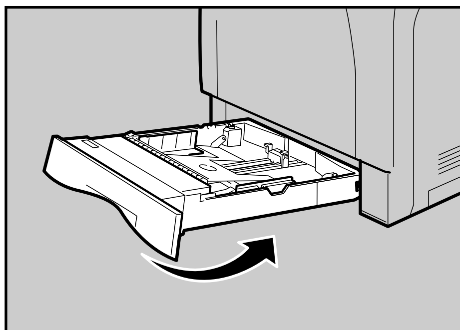


AET401S

緑色の給紙コロ固定レバーの先が、給紙コロの突起部分を完全に覆っていることを確認してください。覆っていない場合は、給紙コロを回しながらレバーを軽く戻し、固定してください。

7

8 本機を設置場所に戻し、給紙トレイを本機にゆっくりとセットします。



用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

9 電源プラグをコンセントに差し込み、インターフェースケーブルを接続します。

10 本機の電源を入れます。

補足

- オプションの 500 枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本体給紙トレイ用の給紙コロと同様の手順で、給紙コロを取り外して清掃してください。

レジストローラー周辺を清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。紙粉によって、印刷結果に部分的な白ヌケが起きるときは、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



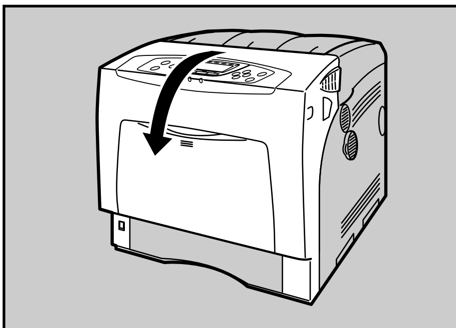
・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

・アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
・清掃時に転写ローラーや中間転写ユニットのベルト部分には触れないでください。

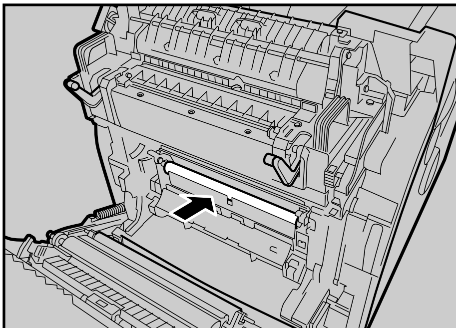
1 本機の電源を切ります。

2 プリンター本体の前カバー（A）を、左右のレバーを引いてゆっくりと開けます。



AQC018S

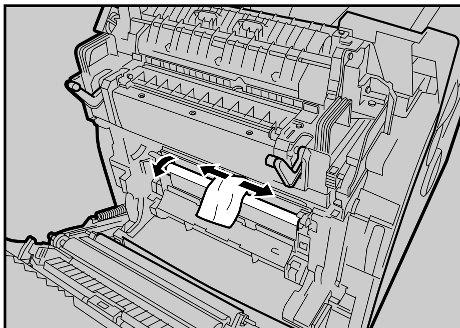
レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。



AET171S

7

3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。



4 前カバー（A）を閉めます。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7

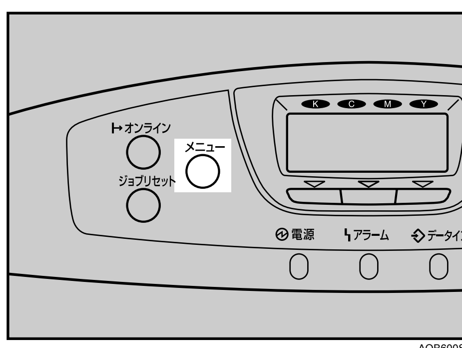
8. 調整

本機の調整について説明します。

色ずれを補正する

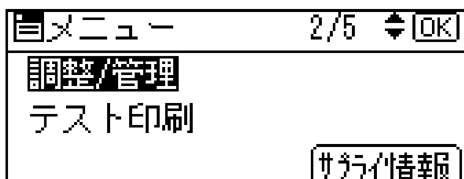
色ずれ自動補正に関する説明です。
本機を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



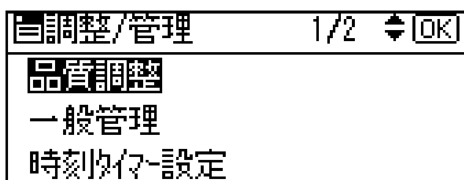
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。



調整 / 管理画面が表示されます。

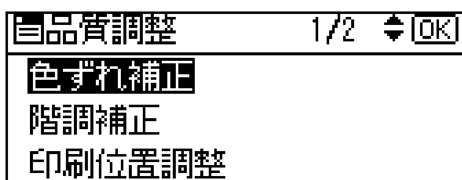
3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。



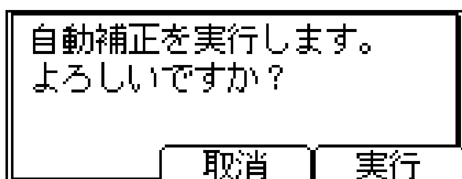
品質調整画面が表示されます。

8

4 [▼][▲]キーを押して[色ずれ補正]を選択し、[OK]キーを押します。

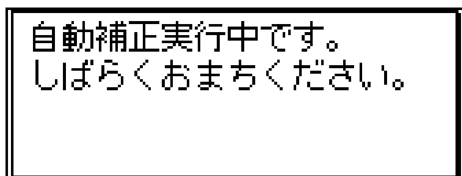


確認メッセージが表示されます。



5 [実行]の選択キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、メッセージが表示されます。



色ずれ自動補正の実行時間は約50秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。調整 / 管理画面に戻ります。

6 [オンライン]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

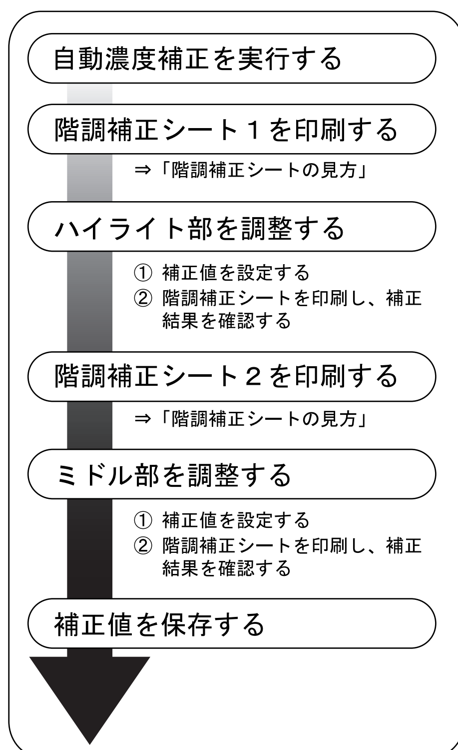
カラー階調を補正する

カラー階調の補正に関する説明です。
印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

補足

- 通常は特に設定する必要はありません。
- ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することもあります。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。



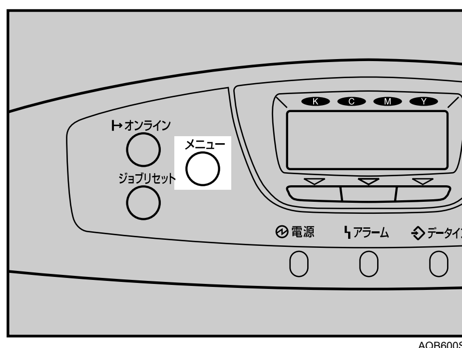
8

階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。

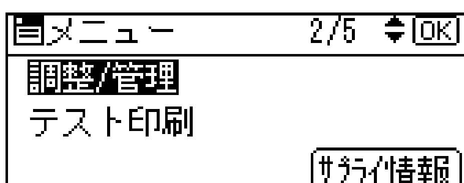
印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の 2 つの部分の階調を補正します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



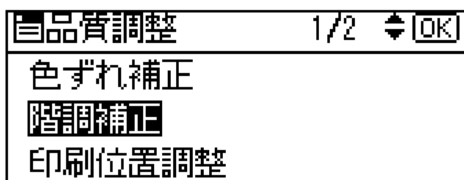
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。



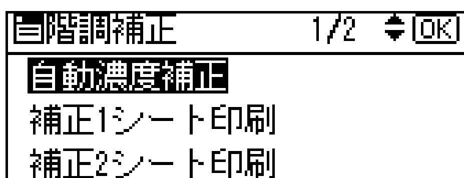
調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］キーを押します。



補正 2 だけを実行する場合は、手順 **15** に進んでください。

4 自動濃度補正を実行します。［自動濃度補正］が表示されていることを確認し、［OK］キーを押します。

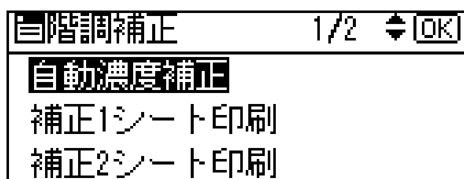


5 ［実行］の選択キーを押し、自動濃度補正を実行します。

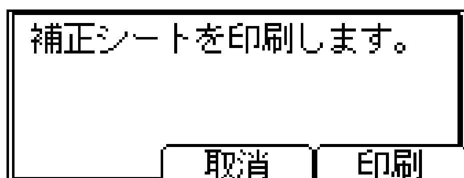
6 自動濃度補正が完了すると、確認のメッセージが表示されます。［確認］の選択キーを押します。

階調補正画面に戻ります。

7 補正 1 を実行します。［▼］［▲］キーを押して［補正 1 シート印刷］を選択し、［OK］キーを押します。



8 ［印刷］の選択キーを押し、階調補正シート 1 を印刷します。

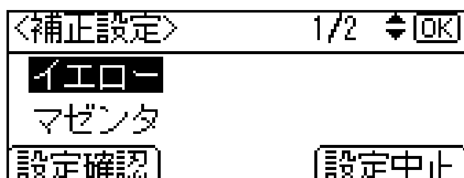


9 階調補正シート 1 の印刷が終了したら、補正 1 を設定します。［補正］の選択キーを押します。

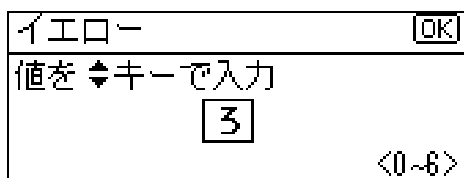
10 補正 1 でハイライト部の階調の補正値を設定します。

K（ブラック）の場合は、カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0〜6）を重ね、もっとも近い色の数値を［▲］キー、［▼］キーで設定します。補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。

11 ［▼］［▲］キーを押し目的の色を選択し、［OK］キーを押します。



12 ［▼］［▲］キーで補正値を入力し、［OK］キーを押します。

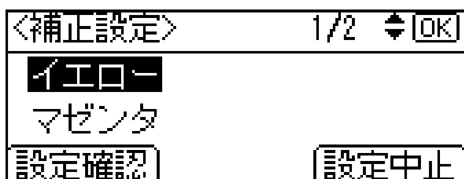


補正値は 0〜6 まで設定できます。

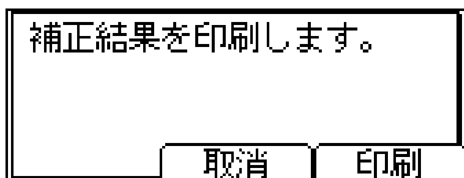
ほかの色も同様の操作で設定します。

8

13 すべての設定が終わったら、［設定確認］の選択キーを押し、補正結果を印刷します。



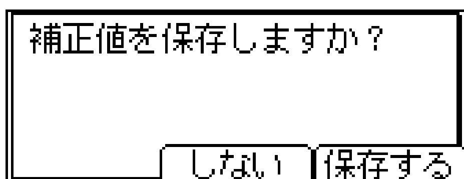
［印刷］の選択キーを押します。



階調補正シート 1 が印刷されます。

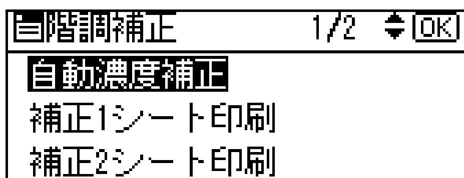
14 印刷された階調補正シート 1 を確認します。補正値を保存して終了する場合は、［保存する］の選択キーを押します。

補正値を保存しないで終了する場合は、［しない］の選択キーを押します。保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

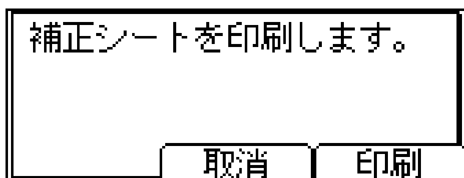


これで補正 1 の設定は終了です。補正 2 に進みます。

15 [▼][▲]キーを押して[補正2シート印刷]を選択し、[OK]キーを押します。



16 ［印刷］の選択キーを押し、階調補正シート 2 を印刷します。



8

17 **補正１の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正２でミドル部の階調の補正値を設定します。**

18 **すべての設定が終わったら［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

- 画面の表示は一例です。

8

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた

カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。
階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

♦ 色見本と補正値

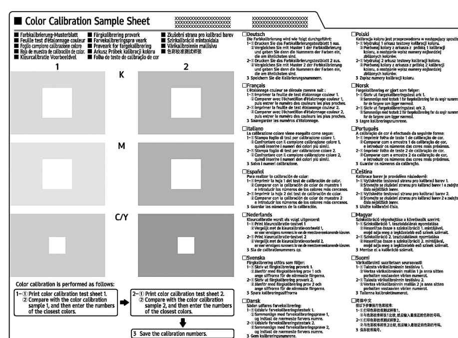
ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。
K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法は M（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン / イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0～6）を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作パネルで設定します。現在設定されている補正値は赤色で印刷されます。

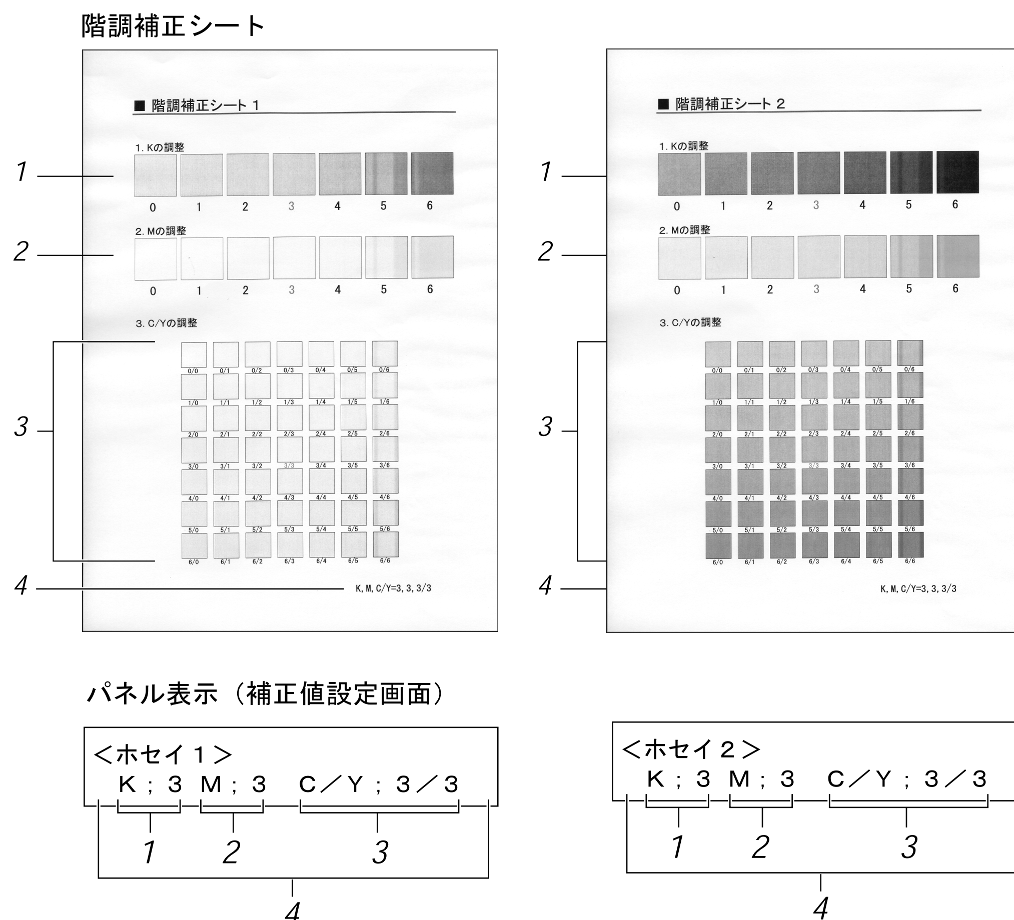
K（ブラック）の補正値





◆ 階調補正シートとパネル表示の関係

印刷した階調補正シートとパネル表示は次の図のように対応しています。
階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。



1 **K（ブラック）の調整**
ブラックのトナー１色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2 **M（マゼンタ）の調整**
マゼンタのトナー１色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3 **C（シアン）／Y（イエロー）の調整**
シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では１色ずつ設定します。

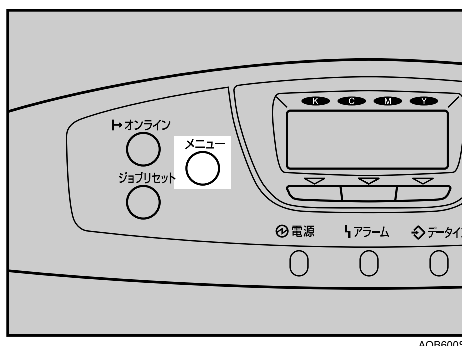
4 **設定値**
階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

8

階調の補正値を初期値に戻すには

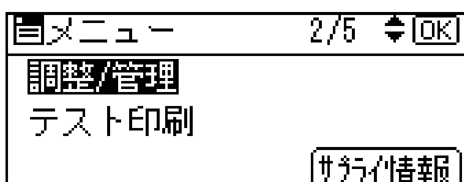
階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



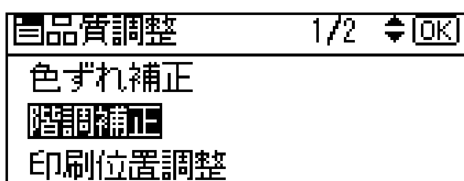
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。



調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］を押します。



4 ［▼］［▲］キーを押して［補正値クリア］を選択し、［OK］キーを押します。



5 ［クリアする］の選択キーを押し、補正値をクリアします。

補正値をクリアします。
よろしいですか？
しない　クリアする

6 階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。［確認］の選択キーを押します。

補正値をクリアしました。
確認

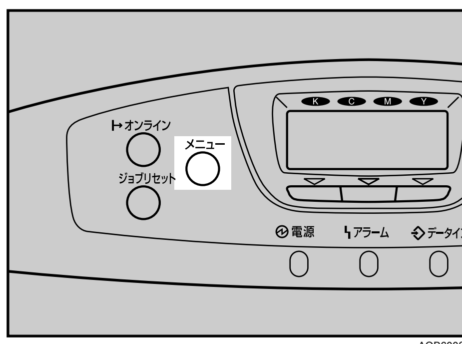
7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

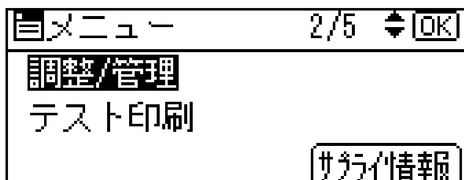
印刷位置の調整について説明します。
トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの 500 枚増設トレイユニットを取り付けたときに調整します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



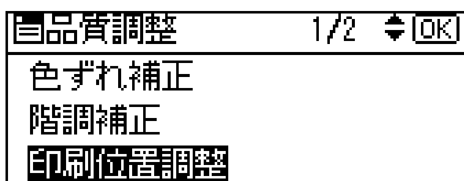
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

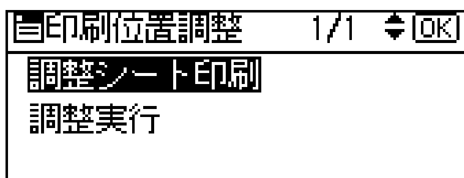


調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［印刷位置調整］を選択し、［OK］キーを押します。



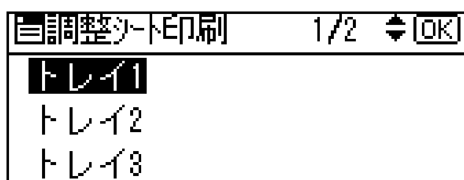
4 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。［調整シート印刷］が表示されているの確認して、［OK］キーを押します。



調整シート印刷の選択画面が表示されます。

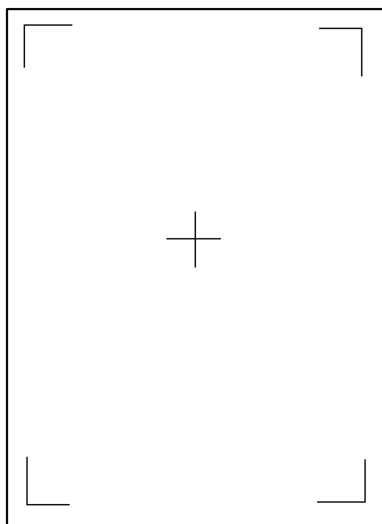
8

5 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。



[印刷]の選択キーを押します。
調整シートが印刷されます。

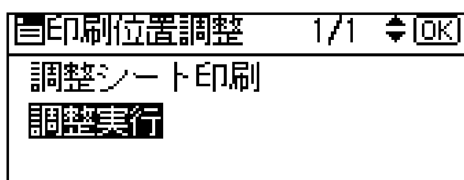
6 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。



ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

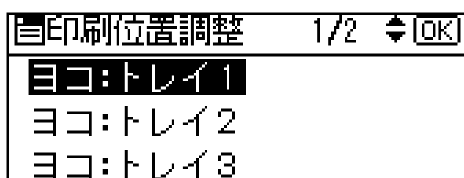
7 [確認]の選択キーを押し、印刷位置調整のメニューに戻ります。

8 [▼][▲]キーを押して[調整実行]を選択し、[OK]キーを押します。



印刷位置調整の選択画面が表示されます。

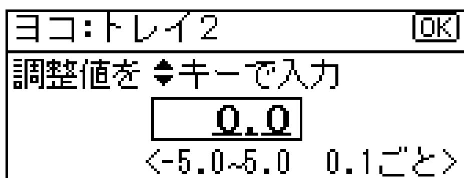
9 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。



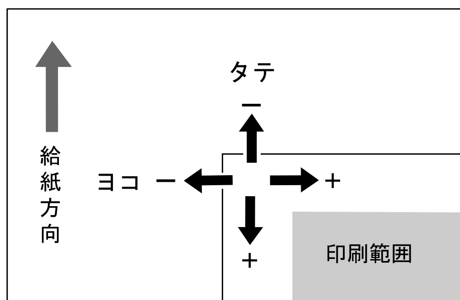
印刷位置の調整画面が表示されます。

8

10 [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲をー方向にずらして印刷します。



11 [OK] キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

12 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

13 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8

9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部のディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラー表示設定］を［すべて表示］に設定すると、画面に表示されるようになります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 調整 / 管理メニューの［サプライエンド時動作］を［印刷継続可能］に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は消耗品交換メッセージ（サプライエンドメッセージ）が表示され、印刷が継続されます。

エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
⁂：A Aボタンでカバーを開け用紙を取り除いてください。	本機の内部、または給紙部で紙づまりが発生しました。	前カバー（A）を開けて用紙を取り除いてください。または、給紙トレイを引き出して用紙を取り除いてください。 P.184「紙づまり（A）が発生したとき」を参照してください。
DHCP サーバーからアドレスが取得できません	DHCP サーバーに接続できません。	DHCP サーバーが動作しているか、イーサネットケーブルが外れていないかなど、DHCP サーバーとの接続状態を確認してください。また、DHCP サーバーをお使いにならない場合は、DHCP の設定を Off にしてください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
IPv4 アドレスが重複しています	ネットワーク内に同じ IPv4 アドレスを持つ機器が存在します。	本機のインターフェース設定で、重複しない IPv4 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス	ネットワーク内に同じ IPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	本機のインターフェース設定で、重複しない IPv6 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの値が正しくありません。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
NetWare サーバーに接続できません	NetWare サーバー、NetWare プリントサーバーに接続できない。	管理者に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	印刷しようとしている PDF ファイルが正しいかどうか確認してください。
PS3 モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
SD カードがセットされていません。 / 管理者にご連絡ください。	ハードディスク上書き消去機能の SD カードがセットされていません。	SD カードが抜けてないか、正しくセットされているか確認してください。確認後、電源を入れ直してもメッセージが消えないときは管理者もしくはサービス実施店に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張エミュレーションカードもしくはデジタルカメラ接続カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAMに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
WPA 認証完了していない	WPA の認証が未完了です。	WPA の認証方式に応じて設定してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
: Z Zボタンでカバーを開け用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	前カバー（Z）を開けて用紙を取り除いてください。 P.14「キーとボタンの名称を示します。」を参照してください。
@Remote 回線異常 / 復旧しない場合はサービスに連絡	@Remote 回線に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
@Remote 回線の接続状態を確認	@Remote 回線の接続状態を確認中です。	しばらくお待ちください。
@Remote 証明書の更新中です	@Remote 証明書の更新中です。	しばらくお待ちください。
@Remote 証明書の更新失敗 / サービスにご連絡ください	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新を行ってみてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

エラーコードが表示されないメッセージ（50 音順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	拡張イーサネットボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
一時停止中です	処理中のすべてのジョブが一時停止中です。	しばらくお待ちください。
印刷中です	印刷実行中です。	-
印刷できます	印刷可能な状態です。	-
印刷できません	印刷不許可のファイルを印刷しようとしています。	印刷不許可の設定を解除して印刷してください。
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	［ジョブリセット］の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、保留解除してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザを使う」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ウェイティング	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG（Remote Communication Gate）と通信できません。	管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押して、オンライン状態にしてください。
おまちください	準備中またはトナー補給中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カバーオープン 上カバーが開いています。閉めてください。	本体上カバーが開いています。	上カバーを閉めてください。
カバーオープン 左／前カバーが開いています。閉めてください。	・本体左カバーまたは前カバーが開いています。 ・廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	・左カバーまたは前カバーを閉めてください。 ・廃トナーボトルが正しくセットされているか確認してください。廃トナーボトルのセット方法については、P.132 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニット交換時期 左カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	カラー感光体ユニットの交換時期です。	カラー感光体ユニットを交換してください。 P.126「感光体ユニットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットの交換時期です / カラー感光体を交換してください	カラー感光体ユニットの交換時期です。	カラー感光体ユニットを交換してください。 P.126「感光体ユニットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	カラー感光体ユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しいカラー感光体ユニットを用意してください。
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.106 「用紙をセットする」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
給紙トレイを正しくセットしてください。	指定した給紙トレイ1~3が、正しくセットされていない。	指定したトレイが正しくセットされているか確認してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
現在の無線LANカードではWPAは動作しません	WPA非対応の無線LANカードを使用しています。	WPAに対応した無線LANカードを使用してください。
故障時自動通報　SC：####	故障しています。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
このNetBIOS名は使用されています	ネットワーク内でNetBIOS名が重複しています。	NetBIOS名が重複しないよう設定してください。
サーバーと通信できません	サーバーに接続できない。応答がない。	管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
修理依頼通報　SC：####	故障の可能性があります。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
省エネモード	省エネモード状態になっています。	そのままご使用になれます。
証明書更新中	@Remote証明書の更新中です。	しばらくお待ちください。
消耗品の自動発注に失敗 / XXX	消耗品の自動発注に失敗しました。 （XXX：トナーブラック、用紙、メンテナンスキットなどの各種消耗品）	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
設定変更中です	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
中間転写ユニット交換時期 左カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	中間転写ユニットの交換時期です。	中間転写ユニットの交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
中間転写ユニットの交換時期です / ユニットを交換してください	中間転写ユニットの交換時期です。	中間転写ユニットの交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
中間転写ユニットもうすぐ交換 / 新しいユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	中間転写ユニットの交換時期が間近です。	中間転写ユニットの交換時期に備えて、サービス実施店に連絡してください。
中間転写ユニットを正しくセットしてください。	中間転写ユニットが正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
調整中です	カラー調整中もしくは色ずれの補正中です。	しばらくお待ちください。
定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
電源を切り、感光体ユニットを正しくセットしてください。 XXX	感光体ユニットが正しくセットされていません。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	感光体ユニットが正しくセットされているか確認してください。感光体ユニットのセット方法については、P.126 「感光体ユニットを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / XXX / トナーボトルを交換してください	トナーがなくなりました。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	トナーカートリッジを交換してください。P.121 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー残りわずが / XXX を用意 / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	新しいトナーカートリッジを用意してください。
トナー補給＜ K,C,M,Y ＞ 上カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。	プリンターの上カバーを開け、内側に貼られているラベルを確認して、トナーを補給してください。P.121 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナー補給中	トナーの補給中です。	しばらくお待ちください。
トナーボトルを正しくセットしてください。 XXX	トナーカートリッジが正しくセットされていないか、トナーカートリッジの種類が正しくありません。 （XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	トナーカートリッジが正しい場所にセットされているか確認してください。トナーカートリッジのセット方法については、P.121 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トレイ # に用紙がありません。 補給してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜3）に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 データを取り消すときは、[ジョブリセット] の選択キーを押してください。
トレイ # に用紙がありません。 補給してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜3、手差し）に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トレイ # を下記設定に変更してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜3）の用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたトレイに、指定したサイズの用紙をセットした上で、操作部で用紙サイズを変更してください。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイ # を下記設定に変更してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜3）の用紙種類が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙種類と異なります。	表示されたトレイに、指定したサイズと種類の用紙をセットした上で、操作部で用紙サイズと用紙種類を変更してください。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ # を下記設定に変更してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜3）の用紙種類と用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙種類と用紙サイズと異なります。	操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4 アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください	IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク（IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の設定を確認してください。管理者に連絡してください。
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	拡張 HDD に異常が発生しました。	拡張 HDD をセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。 拡張HDDのセット方法については、P.44 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
廃トナーボトル満杯 左カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。 P.132「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
廃トナーボトルもうすぐ満杯 / 購入窓口にご連絡ください	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
パスワード不一致	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
非純正トナーがセットされています	純正ではないトナーカートリッジがセットされています。	純正のトナーカートリッジをセットしてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ファイルシステムエラー	PDFダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの[RAMディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは拡張HDDを増設してください。拡張 HDD の増設については、P.44「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDFダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの[RAMディスク]の設定値を増やすか、または、不要なファイルを削除してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
ブラック感光体ユニット交換時期 左カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	ブラック感光体ユニットの交換時期です。	ブラック感光体ユニットを交換してください。P.126 「感光体ユニットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットの交換時期 / K 感光体を交換してください	ブラック感光体ユニットの交換時期です。	ブラック感光体ユニットを交換してください。P.126 「感光体ユニットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	ブラック感光体ユニットの交換時期が間近です。	新しいブラック感光体ユニットを用意してください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
プリンターモジュールが故障しています	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAMモジュールを交換してください。SDRAM モジュールの交換については、P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
プロキシの設定を確認。再エラー時: / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

メッセージ /交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
他の機器にインストール済です /本機にはインストールできません	他の機器でインストール済みのソフトウェアを、本機にインストールしようとしています。	本機にインストールしようとするソフトウェアを確認してください。
本体トレイが満杯になりました。 用紙を取り除いてください。	本機の本体トレイが満杯になりました。	本体トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
無線カードが故障しています /サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
無線カードに接続できません /主電源を切り、カードを確認	拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
無線ボードが故障しています /サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
メンテナンスキット交換時期 左カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	定期交換部品の交換時期になりました。	定期交換部品キット（フリクションパッド、給紙コロ、転写ローラー、定着ユニット、防じんフィルター）の交換時期です。サービス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
メンテナンスキットの交換時期です / メンテナンスキットを交換してください	定期交換部品の交換時期になりました。	定期交換部品キット（フリクションパッド、給紙コロ、転写ローラー、定着ユニット、防じんフィルター）の交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
メンテナンスキットの交換時期まぢか / 新しい交換部品が必要です / 購入窓口にご連絡ください	定期交換部品の交換時期が間近です。	印刷品質が低下する恐れがありますが、印刷は継続できます。交換メッセージに変わり次第、サービス実施店に連絡してください。
ユニット初期調整中	オプションユニットの初期調整中です。	しばらくお待ちください。
用紙がありません。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.106 「用紙をセットする」を参照してください。
用紙種類／サイズが異なります。 下記設定に変更してください。 ・用紙サイズ（用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ #（1〜3、手差し）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ログデータが満杯です	ログデータが満杯になりました。	不要なログデータを削除してください。機器管理者のみ、Web Image Monitor からログデータを削除できます。詳しくは、管理者に問い合わせてください。
ログデータ転送失敗。サーバー設定を確認 / またはログ転送設定を解除。	ログデータの転送に失敗しました。	サーバーの転送設定を確認してください。メッセージが消えないときは、ログデータの転送設定を解除してください。
ログデータはもうすぐ満杯です	ログデータがもうすぐ満杯になります。	サーバーの転送設定によっては、ログが機器に残っている可能性があります。その場合はサーバーの転送設定を確認してください。

エラーコードが表示されるメッセージ（コード番号順）

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合。制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
86：パラメーター	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PC のパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張HDDに登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.35「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー / モジットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張 HDD を正しく取り付けてください。P.44「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
9A：受信エラー	3 バイトエラーチェックで受信エラーが発生しました。	リセットしてください。

9

エラーメッセージ	原因	対処方法
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録または給紙トレイの情報登録をしようとしました。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.35「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起こりました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。
AD：蓄積エラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、本機に拡張 HDD を装着してください。P.44 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7：登録済ユーザーと情報が重複	LDAPやRDH認証で、異なるサーバに別のIDで同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバー）の切り替えによるなどで、名前（アカウント名）の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証の際にサーバへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバーの状態を確認してください。
B9：他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳を使用中の状態が続いており、認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
BA：利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
BF：両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。P.35 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

補足

- エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」

9

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
“ ピーピー ”	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
“ ピッ ”	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピッピー ”	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ”	弱注意音 （同じパターンを 4 回繰り返します）	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
“ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ”	強注意音 （同じパターンを 5 回繰り返します）	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

補足

- 鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給の際に、前カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」

9

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「I On」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、ディスプレイのメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.157 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ(マルチ)に用紙をセットしてください。 詳しくは、P.106 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」、P.114 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.192 「消耗品一覧」を参照してください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

9

確認すること	原因・対処方法・参照先
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	◆ **アドホックモードまたは802.11 アドホックモード** 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ◆ **インフラストラクチャーモード** 操作部の［調整 / 管理］メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。
ワイヤレスインターフェース使用のとき、接続状態は良好ですか？	次のいずれかを実行してください。 ・ワイヤレスインターフェースボード、Bluetooth モジュールが正しく取り付けられているか確認します。 ・パソコンと本機の間に障害物がある場合は取り除きます。 ・パソコンを移動します。 ・本機を移動します。

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
・USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
　※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

■Windows 95/98/Me の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［詳細］タブをクリックします。
4. ［印刷先のポート］ボックスで正しいポートを選択します。

9

■Windows 2000 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows XP、Windows Server 2003 の場合

1. ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］フォルダを表示させます。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows NT 4.0 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	階調補正を実行して印刷してみてください。階調補正を行なうには、操作部の［メニュー］キーを押し、［調整 / 管理］メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.145 「カラー階調を補正する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	・用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.93 「用紙に関する注意」を参照してください。 ・用紙の表 / 裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーシールを引き抜いた後でトナーカートリッジに振動を与えると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーカートリッジを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50 枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	本体給紙トレイ、500 枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.106 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.114 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
部分的にかすれる、白ヌケが起こる	レジストローラー周辺に紙紛が付着すると、部分的にかすれたり、白ヌケが起きたりします。レジストローラー周辺を清掃してください。 詳しくは、P.141 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
全体がかすれる	自動濃度補正を行ってから印刷してみてください。自動濃度補正を行うには、操作部の［メニュー］キーを押し、［調整 / 管理］メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.145 「カラー階調を補正する」を参照してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
色味が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったり、色味が変化する要因として、次のことが考えられます。 ・印刷を繰り返しているうちに自然と ・トナーを交換した後 ・プリンターの使用環境が変わったとき 色味がこれまで印刷したものと変わってしまった場合は、カラー階調の補正や自動濃度補正を行ってください。詳しくは、P.145「カラー階調を補正する」を参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。
何も印刷されない	トナーカートリッジの固定テープをはがしていますか？ 固定テープをはがさずにセットすると故障の原因になります。トナーカートリッジを交換するときは、必ず固定テープをはがしてください。 詳しくは、P.121「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、［補助メニュー］の操作キーを押し、［エミュレーション呼び出し］を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.183 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	本体給紙トレイ、500 枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。詳しくは、P.106 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.114 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる	本体給紙トレイの用紙ガイドがきちんとセットされているかどうかを確認してください。 500 枚増設トレイユニットの用紙ガイドの位置がずれていないか確認してください。
何度も用紙がつまる	給紙コロが汚れていると用紙がつまりやすくなります。給紙コロを清掃してみてください。 P.138 「給紙コロを清掃する」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。 P.136 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
用紙がトレイから送られない	給紙コロが汚れていると用紙が送られないことがあります。給紙コロを清掃してみてください。 P.138 「給紙コロを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。 詳しくは、P.183 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	［用紙設定］メニューの［自動トレイ選択］で［対象にしない］を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	本体給紙トレイ、500 枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。詳しくは、P.106 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.114 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーカートリッジの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーカートリッジにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーカートリッジを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 2MB 以上の値を設定してください。RICOH SP C411 の場合、それでも実行できないときは、オプションの拡張HDDが必要です。拡張HDDを取り付けてください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、［RAM ディスク］の設定値が 0MB になります。この場合は、［RAM ディスク］の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web ブラウザで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ファイルのセキュリティの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。
PDFダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDFダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの［補助用紙サイズ］を［自動］に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［通知］内の以下の設定を確認してください。 ・機器のメールアドレス ・通知先グループ ・項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Webブラウザで本機にアクセスして表示されるWeb Image Monitorに管理者モードでログインし、［メール］内のSMTPサーバの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitorの［ネットワーク］内の［システムログ］でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitorの［通知］で、エラー解除時にもE-mailを発信するように設定しているかどうかを確認してください。 ［通知］内の［項目ごとの通知先］の［編集］ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、［通知する時］を［発生・解除］に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源をOffにし、電源Offの間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。
Bluetoothを使用した印刷が遅い	次のことを行なってみてください。 ・送信する印刷ジョブを減らしてください。 ・IEEE 802.11b（無線LAN）機器や他のBluetooth機器が動作していないか確認してください。IEEE 802.11b（無線LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。 ・障害物などで通信ができていない可能性があります。本機またはパソコンを移動させてください。Bluetooth接続の場合、送信速度はあまり速くありません。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

重要

・つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
・何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  ・操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  ・フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
・上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

参照

・P.136 「フリクションパッドを清掃する」
・P.138 「給紙コロを清掃する」

紙づまり(A)が発生したとき

「⚡：A ／ A ボタンでカバーを開け用紙を取り除いてください」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。前カバー（A）を開いて用紙を取り除いてください。

⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

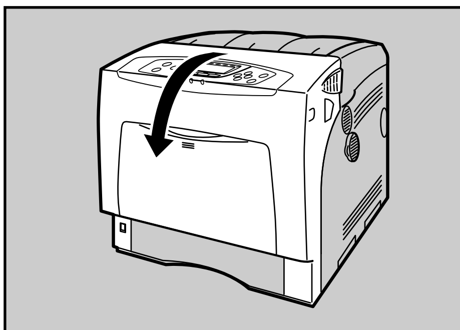


・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

★重要

- つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- 手差しトレイ（マルチ）に給紙した用紙が紙づまりを起こしたときは、前カバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
- 前カバーを開けるときは、手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙を取り除いてから開けてください。
- つまった用紙が見えにくい場合があります。下からのぞいて紙づまりがないか確認してください。

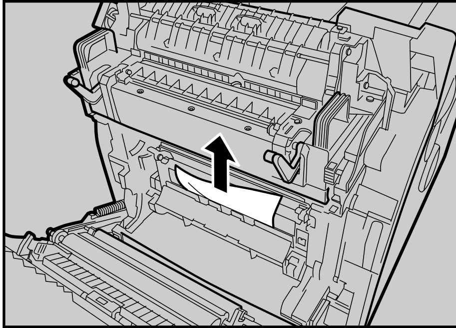
1 プリンター本体の前カバー（A）を、左右のレバーを引いてゆっくりと開きます。

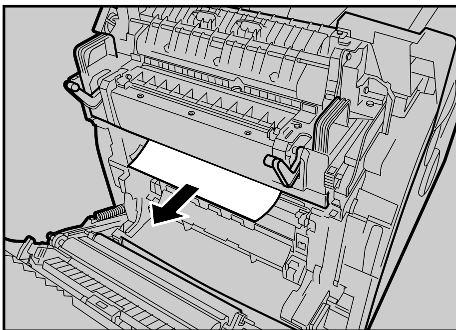


AQC018S

10

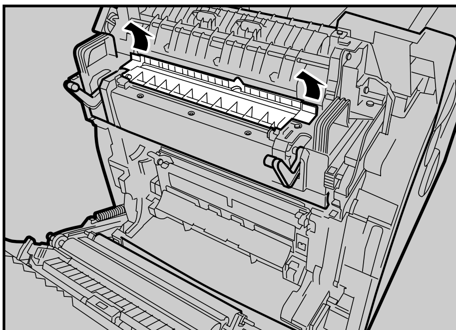
2 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。


AET173S

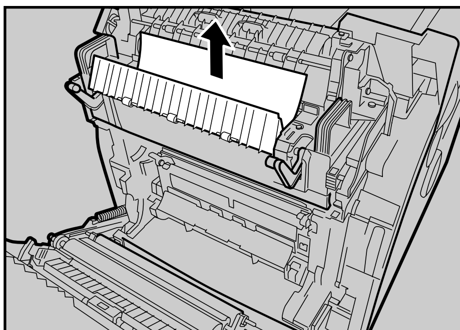

AET174S

つまった用紙が見えにくい場合があります。下からのぞいて紙づまりがないか確認してください。

3 定着ユニットの排紙口に用紙がつまったときは、定着ユニット上部の左右にある「A1」とマーキングされたレバー（青色）をつかみ排紙カバーを開きます。


AET175S

4 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



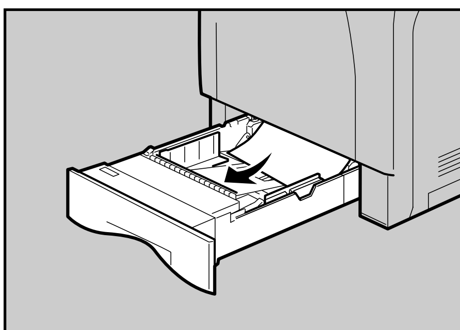
AQC177S

5 定着ユニットの排紙カバーを閉じます。

6 前カバー（A）を閉じます。

つまった用紙を取り除いてもエラーメッセージが消えないときは、給紙トレイ内につまった用紙があるか確認してください。

7 給紙トレイを引き出し、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



AET178S

8 給紙トレイを押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんと給紙トレイを閉めてください。

補足

- 500 枚増設トレイユニットのトレイ 3 からの給紙時に用紙がつまった場合、つまった用紙を取り除くためにトレイ 1、トレイ 2 を引き出します。このとき、トレイが引き出しにくくなりますが、無理に引き抜いても問題はありません。
- もう一度、つまっている用紙がないか確認の上、電源の On/Off を行ってください。
- 前カバーを閉めるときは、カバー前面上部をしっかり押して閉めます。エラーが解除されたことを確認してください。

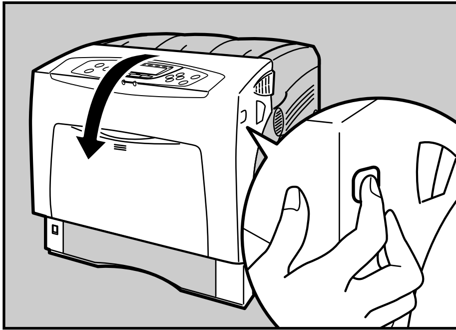
紙づまり(Z)が発生したとき

「✂：Z ／ Z ボタンでカバーを開け用紙を取り除いてください」は、本体内部の両面ユニットで紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。前カバー（Z）を開いて用紙を取り除いてください。

重要

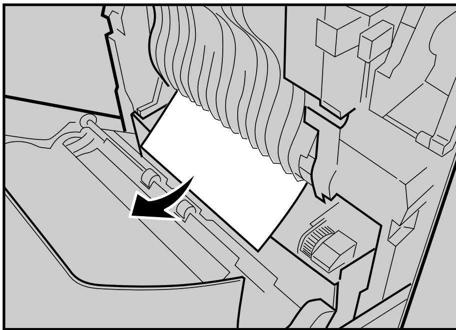
・つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性があります。

1 プリンター本体の前カバー（Z）を、オープンボタンを押して開けます。



AQC016S

2 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



AET179S

3 前カバー（Z）を閉じます。

補足

・もう一度、つまっている用紙がないか確認の上、電源の On/Off を行ってください。
・前カバーを閉めるときは、カバー前面上部をしっかり押して閉めます。エラーが解除されたことを確認してください。

10

11. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

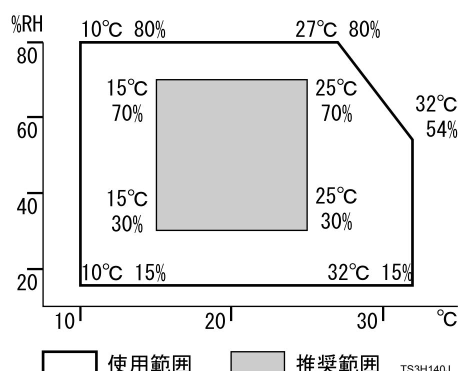
保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイ（マルチ）を開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで 500 枚増設トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下（A4▯の場合）、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 20,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 1,200,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

保守契約

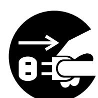
- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

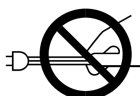
⚠注意



- プリンター本体は約 50kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



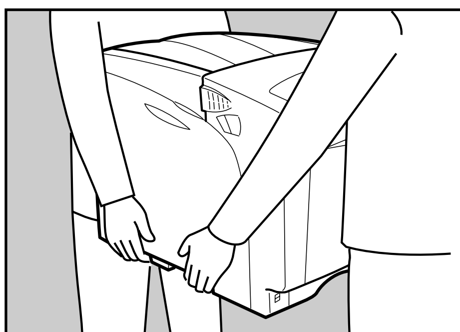
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

11

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **インターフェースケーブルを取り外します。**
3. **オプションの500枚増設トレイユニットを取り付けている場合は取り外します。**
4. **プリンター本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。**
5. **取っ手を 2 人以上で持ち、本機を水平を保ち、静かに移動します。**



移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
机上のプリンターを移動する際は、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

重要

- ケーブル類はすべて取り外します。
- トナーカートリッジはプリンター内部を汚すおそれがありますので、本機から取り外してください。詳しくは、「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
- 精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

参照

- P.121 「トナーカートリッジを交換する」

廃棄

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品一覧

トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO トナー　ブラック　タイプ 400A IPSiO トナー　ブラック　タイプ 400B	636596 636667	1 個	約 5,000 ページ 約 15,000 ページ
IPSiO トナー　イエロー　タイプ 400A IPSiO トナー　イエロー　タイプ 400B	636597 636668	1 個	約 5,000 ページ 約 15,000 ページ
IPSiO トナー　マゼンタ　タイプ 400A IPSiO トナー　マゼンタ　タイプ 400B	636598 636669	1 個	約 5,000 ページ 約 15,000 ページ
IPSiO トナー　シアン　タイプ 400A IPSiO トナー　シアン　タイプ 400B	636599 636670	1 個	約 5,000 ページ 約 15,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 3,000 ページです。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

感光体ユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
感光体ユニット　カラー　タイプ 400	509446	1 セット	約 50,000 ページ
感光体ユニット　ブラック　タイプ 400	509447	1 個	約 50,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。感光体ユニットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。
- 感光体ユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
廃トナーボトル　タイプ 400	509445	1 個	約 50,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- 廃トナーボトル（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

用紙

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル	1 ケース（250 枚×10 パック）
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
カラー紙	リコピー PPC 用紙 タイプ CP（ピンク） タイプ CB（ブルー） タイプ CY（イエロー） タイプ CG（グリーン）	A4、B5	1 ケース（250 枚×10 パック）
第二原図用紙	リコピー PPC 用紙 タイプ TE	A4、B5	1 ケース（200 枚×10 パック）
再生紙	リサイクルペーパー マイリサイクルペーパー 100	A4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
ラベル紙	リコピー PPC 用紙 タイプ SA	A4	1 パック（100 枚入り）
OHP フィルム	3M CG3700	A4	1 パック（50 枚入り）

関連商品一覧

外部オプション

♦ 500 枚増設トレイユニット　タイプ 400（商品コード：509436）
550 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。2 段まで取り付けられます。2 段増設時には本体給紙トレイ、手差しトレイ（マルチ）と合わせて最大 1,750 枚の用紙を同時にセットできます。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

♦ SDRAM モジュール VI　128MB（商品コード：515167）
メモリー容量は 128M バイトです。

♦ SDRAM モジュール VI　256MB（商品コード：515168）
メモリー容量は 256M バイトです。

拡張エミュレーションカード

♦ IPSiO　PS3 カード　タイプ C411（商品コード：515155）
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。
Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C411 の機能が含まれています。

♦ IPSiO　マルチエミュレーションカード　タイプ C411（商品コード：515156）
R98、R16、R55 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

11

♦ IPSiO　PDF ダイレクトプリントカード　タイプ C411（商品コード：515157）
PDF ダイレクトプリントを実現するカードです。

♦ BMLinkS カード　タイプ F（商品コード：515158）
本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

♦ デジタルカメラ接続カード　タイプ B（商品コード：515159）
PictBridge 対応デジタルカメラからのダイレクトプリントを実現するカードです。

拡張ボード

♦ 1Giga イーサネットボード　タイプ B（商品コード：515146）
1000Mbps（1Gbit/sec）という高速なネットワーク環境に接続して印刷することができます。1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T のインターフェースに対応しています。

♦ 拡張 USB ホスト I/F ボード　タイプ 2（商品コード：515148）
シリーズ A の USB コネクターを 2 ポート備えた拡張ボードです。

♦ 拡張無線 LAN ボード　タイプ I（商品コード：515220）
IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

♦ ワイヤレスインターフェースボード　タイプ BT7（商品コード：515147）
Bluetooth インターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1 規格の SPP、HCRP、BIP に対応しています。BIP で接続するには、本機に PostScript 3 を含む拡張エミュレーションカードが装着されている 必要があります。

♦ 拡張 1284 ボード　タイプ A（商品コード：509397）
パラレル接続を拡張するボードです。

♦ アカウント拡張モジュール　タイプ G（商品コード：515166）
統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張 HDD

♦ 拡張 HDD　タイプ F（商品コード：509450）
フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

セキュリティカード

♦ IPSiO　セキュリティカード　タイプ A（商品コード：515154）
HDD に残っているデータを上書き消去するオプションです。

保存用カード

♦ IPSiO　保存用カード　タイプ A（商品コード：515219）
暗号化通信を行う際に使用するオプションです。

インターフェースケーブル

- ♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 1B（商品コード：307273）
  NEC PC-9800 シリーズ　双方向通信対応　2.5m
- ♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 4B（商品コード：307274）
  IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機 、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　2.5m
- ♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 4S（商品コード：307470）
  IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC-98NX シリーズ　双方向通信対応　1.5m
- ♦ USB2.0 プリンターケーブル　（商品コード：509600）
  USB プリンターケーブル　2.5m

仕様

本体

	IPSiO SP C411
現像方式	レーザービーム走査＋乾式 2 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）
レーザー規格	レーザークラス 1
ファーストプリント	モノクロ：10 秒 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） カラー：15 秒 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） *1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	モノクロ：30 ページ / 分（A4） カラー：30 ページ / 分（A4）
解像度	1,200×1,200dpi、1,200×600dpi、600×600dpi
用紙サイズ	本体給紙トレイ： ・定型サイズ：A4、B5、A5、B6、A6、Legal、Letter、$5\frac{1}{2}\times8\frac{1}{2}$、郵便ハガキ、往復ハガキ ・不定形サイズ：幅 100～216mm、長さ 148～355.6mm 手差しトレイ（マルチ）： ・定型サイズ：A4、B5、A5、B6、A6、Legal、Letter、$5\frac{1}{2}\times8\frac{1}{2}$、郵便ハガキ、往復ハガキ ・不定形サイズ：幅 70～216mm、長さ 148～900mm ※長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ 900mm までです。詳しくは、P.105 「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200、乾式 PPC 用紙 マイペーパー） 再生紙（マイリサイクルペーパー 100） カラー紙（リコピー PPC 用紙 タイプ CP80、CB80、CY80、CG80） 第二原図用紙（リコピー PPC 用紙 タイプ TE） ラベル紙（リコピー PPC 用紙 タイプ SA） OHP フィルム（3M CG3700） 郵便ハガキ 封筒（ハート社レーザープリンタ専用封筒 長 3 ／山櫻社純白封筒 長 4） 厚紙
給紙量	本体給紙トレイ：550 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ（マルチ）：100 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	1,750 枚（500 枚増設トレイユニット 2 段装着時）

	IPSiO SP C411
排紙量	500 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
排紙方法	裏面排紙
電源	100V、12A 以上、50/60Hz、
消費電力	動作時：990W 以下 省エネモード時：6W 電源オフ時には、電力は消費されません。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：30 秒以下 *1 省エネモード時：30 秒以下 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	446 × 589.5 × 487mm
質量	約 50kｇ
音圧	待機時：25dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：51dB（A）以下
CPU	RM7035C-600MHz
メモリー	標準：256M バイト 最大：512M バイト
HDD	40GB（オプション）
インターフェース	本体標準 ・イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk ・USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス オプション ・Gigabit Ethernet 1000BASE-T ・IEEE 1284 準拠 双方向パラレル ・IEEE 802.11b ・Bluetooth ・USB ホストインターフェース
ページ記述言語	RPCS、PJL、PostScript 3（オプション）、RPDL（オプション）
エミュレーション	R55（IBM5577）、R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSONESC/P）、PDF、BMLinkS、PictBridge

	IPSiO SP C411
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード その他：OCR-B、漢字ストローク
バーコード	JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、CODE128、NW-7、UPC（標準）、UPC（短縮）、カスタマバーコード

補足

- 本製品は JIS C6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、“ クラス 1 レーザー製品 ” に該当します。
- USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- USB インターフェース（標準）を使用する場合、お使いの OS が Windows Me の場合は「USB 印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。MacOS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品 JIS C61000-3-2 適合品

※無線 LAN ご使用の場合

本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。

ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

500 枚増設トレイユニット タイプ 400

項目	内容
収容できる 用紙のサイズ	A4▯、B5▯、A5▯、B6▯、Legal▯、Letter▯、$5^1/_2$×$8^1/_2$▯、往復ハガキ▯ 不定形サイズ：幅 100〜216mm、長さ 210〜355.6mm
給紙量	550 枚（1 段当たり、80g/m^2、68.8kg 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	446×576×150mm
質量	8.5kg 以下
最大消費電力	15W 以下

1Giga イーサネットボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T） USB 2.0
データ転送速度	イーサネット：10Mbps、100Mbps、1000Mbps USB：480Mbps、12Mbps
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
ケーブルの長さ	イーサネット：100m USB：5m

補足

- USB インターフェースは Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降に対応しています。
- Windows Me の場合、「USB 印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。MacOS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ 2

項目	内容
インターフェース	USB1.1 ホストインターフェース　A タイプ
データ転送速度	12Mbps
ケーブルの長さ	2.5m

拡張無線 LAN ボード タイプ I

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11 b 準拠
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式単信（半二重）
データ転送速度	1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps
周波数範囲	2400～2497 MHz （14 ch）
セキュリティ	WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（64/128bit）
動作モード	アドホック（802.11 アドホック、アドホック）、インフラストラクチャー

補足

- 拡張無線LANボード（オプション）は、付属の無線LANカード以外での動作は保証しません。

ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7

項目	内容
対応プロファイル	SPP（Serial Port Profile） HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile） BIP（Basic Imaging Profile）
周波数範囲	2GHz ISM 無線周波数帯
データ転送速度	732kbps
最大電送距離	10m

補足

- 「データ転送速度」は、通信機器の距離や障害物、電波状況、ご使用の Bluetooth アダプターなどにより、調整されます。

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、 Windows NT 4.0
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

索引

アルファベット索引

500 枚増設トレイユニット . . . 28, 32, 29, 200
Bluetooth 55, 195, 201
DHCP 73
IEEE 802.11b 設定 79
IPv4 73
IPv6 73
IP アドレス 73
LED の見かた 67
NetWare のフレームタイプを設定する . . . 77
OHP フィルム 96
OK キー 22, 25
SDRAM モジュール 28, 29, 35, 194
USB 接続 68
USB ポート 19, 68
USB ホストボード
28, 29, 60, 69, 195, 200
WEP 83
WPA 83, 86

あ行

アカウント拡張モジュール
28, 29, 39, 195
厚紙 95
アラームランプ 22
安全上のご注意 5
イーサネット接続 65, 73
イーサネットポート 19, 65
移動 190
色ずれの補正 143
色見本 150
印刷位置の調整 154
印刷がはじまらないとき 173
印刷範囲 105
インターフェースケーブル 196
インターフェース設定 73
上カバー 17
薄紙 95
うまく印刷できないとき 176
エネルギースター 12
エラーメッセージ 157
延長トレイ 17
お客様登録 16
オプションの構成 27
オプションの取り付け 27, 28, 29
オプションリスト 27, 194
思いどおりに印刷できないとき 176
オンラインランプ / オンラインキー . . . 22

か行

階調の補正値の設定 146
階調の補正値を初期値に戻す 152
階調補正シート 150
外部オプション 194
拡張 1284 ボード
28, 29, 58, 71, 195, 201
拡張 HDD 28, 29, 44, 195
拡張インターフェースボード取り付け部 . . . 19
拡張エミュレーションカード
28, 29, 62, 194
拡張カード用スロット 19
拡張ギガビットイーサネットボード
28, 29, 49, 65, 68, 195, 200
拡張無線 LAN ボード
28, 29, 52, 79, 195, 201
各部の名称とはたらき 17, 19, 20, 22
紙づまり（A）が発生したとき 184
紙づまり（Z）が発生したとき 187
紙づまりの対処 183
画面 22, 24
カラー階調補正 145
カラー階調補正値設定シートと
階調補正シートの見かた 150
感光体ユニット 20, 126, 192
感光体ユニットの交換 126
関連商品一覧 194

給紙コロの清掃 138
給紙トレイ 17, 89, 106
給紙トレイに用紙をセットする 106
きれいに印刷できないとき 176
警告、注意のラベル位置について 10
光沢紙 98
コート紙 98
困ったときには 157
コントローラーボード 19, 31
コントローラーボードを取り付けるときの注意 31

さ行

サプライ情報 24
自動検知されないサイズの用紙 108
仕様 197
省エネルギー 12
使用上のお願い 189
使用説明書について 13
使用説明書のインストール 15
使用できない用紙 104
使用できる用紙の種類とサイズ 89
消耗品一覧 192
消耗品の交換 121
ジョブリセットキー 22
スクロールキー 22, 25
ステータスメッセージ 24
清掃 135, 136, 138, 141
セキュリティー方式 83, 86
セキュリティカード 28, 29, 62, 195
全体 17
選択キー 22, 25
操作部 17, 22
操作部にメッセージが表示されたとき 157
増設トレイ 89, 106
増設トレイに用紙をセットする 106
増設トレイの取り付け 32
その他のトラブルシューティング 180

た行

中間転写ユニット 20
調整 143
調整シート 154
定形サイズの用紙のセット 106, 114
定着ユニット 20
低電力機能 12
データインランプ 22
手差しトレイ（マルチ） 17, 89, 114
手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする 114
デジタルカメラ接続カード 28, 29, 62, 69, 194
電源コード 19, 135
電源スイッチ 17
電源ランプ 22
転写ローラー 20
特殊紙 99
トナーカートリッジ 20, 121, 192
トナーカートリッジの交換 121
トレイ１ 17, 89, 106

な行

内部 20
中カバー 20
ネットワーク設定 73

は行

廃棄 191
廃トナーボトル 20, 132, 193
廃トナーボトルの交換 132
背面 19
パソコンとの接続 65
パラレルケーブルで接続する 71
左カバー 19
表示画面とキー操作について 25

封筒 99
ブザー音について 172
普通紙 94
不定形サイズの用紙のセット ... 110, 117
フリクションパッドの清掃 136
プリンターとデジタルカメラの接続 ... 69
付録 189
文書印刷 24
保管 93
保守・運用について 189
保守契約 190
補助メニュー 24
保存用カード 195
本体トレイ 17

ま行

マークについて 14
前カバー 17
前カバー（A）開閉レバー 17, 19
前カバー（Z）開閉ボタン 17
無線 LAN 52, 79
無線 LAN の
セキュリティー方式の設定 83
メニューキー 22
メモリー 28, 194
メモリーの取り付け 35
戻るキー 22, 25

や行

有効プロトコル 73
郵便ハガキ 101
用紙 193
用紙がつまったとき 183
用紙に関する注意 93
用紙の種類ごとの注意 94
用紙の種類とサイズ 89
用紙の種類の設定 113, 119
用紙のセット 89, 93, 106, 114
用紙の保管 93

ら行

ラベル紙 97
レジストローラー周辺の清掃 141
レターヘッド紙 96

わ行

ワイヤレスインターフェースボード
.... 28, 29, 55, 195, 201

商標

- AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG Inc. 所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- PictBridge は商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Windows® 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
* Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
* Windows® Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
* Windows® 2000 の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Professional
* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
* Windows NT® 4.0 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

平成書体は、（財）日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

BMLinkS について

- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
- BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

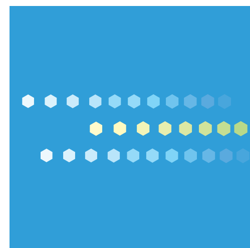
重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

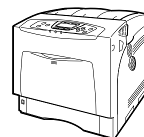
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり
1.本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2.本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3.本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/



IPSiO SP C411 ハードウェアガイド



消耗品に関するお問い合わせ

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスのお問い合わせは最寄りのサービス実施店にご連絡ください。修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル」にご連絡ください。



コールはイプシオ
0120-56-1240
FAX 0120-479-417

- 受付時間：9 ～ 12 時、13 ～ 17 時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音をさせていただいております。

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- インターネット / リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in China

JA　2006 年 2 月　G160-8503

